

関大

第556号

平成22年(2010年)3月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館
電話06(6368)1121(代) FAX06(6380)8476
URL <http://www.kandai-koyukai.com/>
Eメール koyukai@jm.kansai-u.ac.jp



高橋大輔
日本男子初の



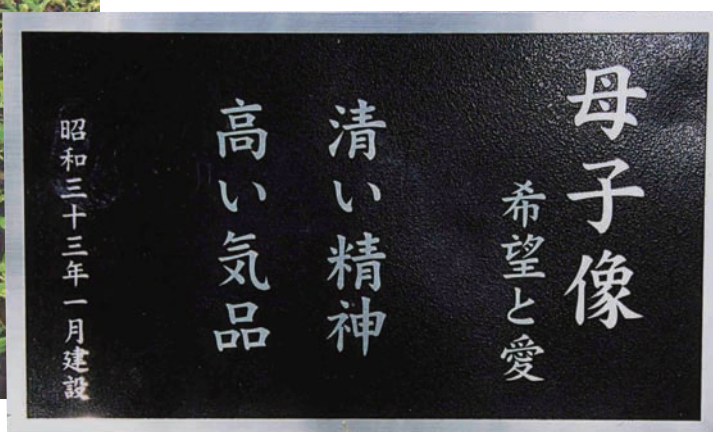
卒業特集

贈る言葉・4年間の思い出ほか

トップに聞く

山陽放送社長 藤原隆昭氏

KANDAI ZOOMING



「母子像」

1957年（昭和32）、関西大学第一高等学校・中学校生徒会を中心に、「学園に心暖まる魂の拠り所」を作ろうという計画が持ち上がり、新制10周年を機にできあがったのが「母子像」である。母子像の名称は、当時の三島律夫校長が「良母の一人は百人の教師にまさる」（ドイツの哲学者・教育学者J.F.Herbert）の言葉から創案した。愛児を肩に抱きあげた母親の愛と希望にあふれる力強い像は、翌年1月25日に除幕され、一高・一中正門前にすえられた。

その後、1999年（平成11）3月、「秀麗の道」が整備され、その植え込みに移設されている。（制作は藤崎誠 美術教諭による）

関大 556号 目次

- 2 **高橋大輔が日本男子初の銅メダル
初出場の織田信成は7位に入賞**
- 3 **楠見学長、新旧応援団長らが会場で応援
二人に冬季五輪直前インタビュー** (広報部女性メンバー)
- 6 **卒業特集**
寺内会長・楠見学長・上原理事長の「新卒業生に贈る言葉」
新卒業生の「学生生活4年間の思い出」
定年退職教授の「大学を去るに当たって」
- 16 **「トップに聞く」〈2〉**
山陽放送(株) 代表取締役社長 藤原 隆昭氏
- 20 **「人間健康学部」が誕生**
—本年4月開設の堺キャンパスについて—
- 22 **大学・学生関係**
高槻ミューズキャンパスが竣工、北陽中学校校舎も
一般入学試験終わる 志願者は微減の8万8399人
アメリカンフットボール部、ライスボウルで準優勝
- 26 **甲子園へのみちのり—礼儀正しく勇気あれ** 羽間 平安
- 28 **きらっ人校友録 ㊸** 大阪国税局課税部主任訟務官 清水喜久子さん
- 30 **本部活動**
2010スプリングフェスティバルは4月4日(日)
校友会新年互礼会開く
第26回支部対抗親睦ゴルフ大会
5月11日(火)に小野グランドCCで開催
- 35 **オース! ごきげんさん。<31>** 矢原 繁長(下)
- 36 **北から南から<各地支部だより>**
- 48 **校友トピックス 新刊紹介 校友短信 会と催し 訃報**

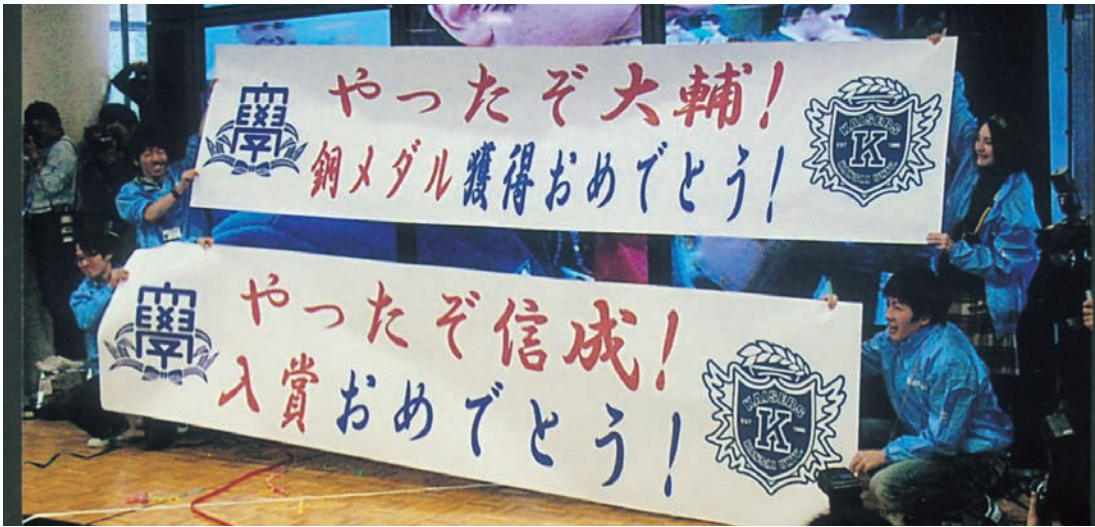


▲バンクーバー五輪・フィギュアスケート会場

草の甲

昨年からは、変革の年、戦後の激動から右肩上がりの経済成長も一息つき、これからまた、新しい時代に進もうとしているように思えます。▼今から百数十年前も、徳川時代から明治時代への変革の時に、この時代を駆け抜けた多くの偉人たちが居た事、おりしも、今年の大河ドラマが坂本龍馬で有る事が今の時代を意味しているように思えます。龍馬ゆかりの各地ではたくさんの人々が訪れ、ブームに成ってきています。▼坂本龍馬といえは数々の名言があります。中でも「日本をいま一度せんたくいたしたく申し候」はあまりにも有名ですが、他には「一人の力で天下うごかすべきハ、是又天よりする事なり」、国家のことだつて一人で十分改革をすることはできるんだという感慨を表しています。「又あふと思ふ心をしるべにて道なき世にも出づる旅かな」、もともと世の中に道というものは無い。多くの人が通るようになればそれが道になるのだ、龍馬の歩む道は、やはり道なき道であつたことでしょう。「世の人はわれをなにもめはばいへわがなすことはわれのみぞしる」、世間の人はとやかくいろいろ言うけれど、言いたい人には言わせておけ、自分のする事は、自分のみが知っている自分の信じる道を行くだけだ。「世に生を得るは事を為すにあり」、人は生まれつきそれぞれ役割を与えられて、それにしたがって生きていくのである。等々▼他にもありますが、この様な気骨や気概を持った政治家が今の時代に居るでしょうか。時代が違ふと言つてしまえばそれまでですが、しかし、いつの時代でも飛びぬけた英雄は渴望されているのではないのでしょうか。私にはこれらの名言が今の時代でも新鮮で心を打つ言葉の様に思えます。▼時代を超えていまだに龍馬の人氣があるのはなぜか、惜しくも夢半ばにして、33年の短い人生の幕を閉じ、その短かい生涯を思う存分懸命に生きた龍馬の生き方が、まねをしなくても誰もできな生き方、すなわち「格好良過ぎる」からでしょうか。▼最後に、龍馬の生き方と共感する、ある先生に教えてもらった名言を紹介いたします。いつの時代にも共通して、私の心に残っている言葉です。「夢無き者に理想無し、理想無き者に目標無し、目標無き者に実行無し、実行無き者に成果無し、成果無き者に喜び無し、喜び無き者に感動無し、感動無き者に生きがい無し」。これからも、この言葉の精神で歩んで行けたらと思っています。

高橋大輔が日本男子初の銅メダル 初出場の織田信成は7位に入賞



バンクーバー五輪7日目の2月18日(現地時間)、フィギュアスケート男子のフリーが行われ、ショートプログラム(SP) 3位の高橋大輔(文M2)が、合計247・23点で銅メダルを獲得した。同種目では日本男子初、1908年のロンドン夏季五輪以来、102年に亘って欧米人で独占されてきた表彰台に立った。

2008年10月の右膝前十字靭帯断裂の大きさが苦難とつらいハビリを乗り越え、2度目の五輪に戻ってきた。金メダルを狙って果敢に4回転ジャンプに挑み、成功はならなかったが、イタリアの名曲「道」のメロディーにのって世界一といわれる華麗なステップを披露し、情感あふれる表現力で観衆を酔わせた。困難を勇気と力に替えて心身ともに大きく成長し、メダルを獲得した高橋の活躍は、あとに続く後輩たちに希望を与える歴史的快挙となった。表彰式後、「自分をほめてやりたい」という言葉に万感の思いが込められていた。

また、SP4位だった織田信成(文4)は、「チャップリンメドレー」でメダルをめざした。フリーで靴紐が切れるアクシデントは残念だったが、五輪初出場で7位入賞を果たした。

学内では700人がエール送る

一方、大学では19日に約700人が集まって応援会が開催された。千里山キャンパスの総合学生会館メディアパーク凜風館1階のモニター前に上原理事長、森本相談役ら大学関係者、アイススケート部の澤田亜紀副主将(文3)、四大陸選手権2位の町田樹選手(文2)らをはじめ、学生、校友、地域の人たちなどが陣取り、大舞台で頑張る二人に、応援団指揮のもとチアースチックを打ち鳴らして熱いエールを送り続けた。

競技が終了。高橋銅メダル、織

田7位が決定すると、クラッカーを鳴らして祝福。「やったぞ大輔! 銅メダル獲得おめでとう!」「やったぞ信成! 入賞おめでとう!」の横断幕が登場、再び大歓声が沸き起こった。

なお、当日は、午前9時頃から中継車がキャンパスに待機。43社のマスコミ各社が取材に訪れ、同日、毎日、産経、読売、朝日、スポニチ各紙、学生の手作りによる「関スポ」が「高橋銅」の号外を発行した。



楠見学長、新旧応援団長らが五輪へ 寄せ書きの横断幕掲げ、懸命の応援



2月12日～28日までの間、カナダバンクーバーで2010年冬季オリンピックが開催された。

本学からは、体育会アイススケート部所属の高橋大輔さん（文学研究科M2）と織田信成さん（文4）が、フィギュアスケート男子シングルに出場した。

二人を応援するため、大学から楠見晴重学長、田中成典学生センタ1副所長、応援団第87代団長の鈴木那和さん（文4）、第88代団長の森山佳広さん（社3）がバンクーバーに向かった。また、寺内俊太郎校友会長夫妻も個人的に現地を訪れ、大学関係者と行動をとにした。

SPが開催された2月16日、会場に到着した一行は、入場門前で学歌を斉唱。応援団長が両選手に届けとエールを送った。会場内では、日本出発前に学生らがメッセージを寄せ書きした横断幕を掲げ応援。その甲斐あってか高橋選手が3位、織田選手も4位と好発進した。

2月18日、フリー当日。縁起をかつぐようと、一行は日本料理店でカツ丼と西京（最強）焼きを注文。気合を入れて会場に乗り込んだ。応援団長がエールを送る際、日本から来たファンの方々に「関大だ」と声をかけられ、その輪は一気に広がった。

最終滑走グループ。チャップリンを演じる織田選手の演技が始まった。途中、靴紐が切れるアクシデントに見舞われたが、演

技を再開すると会場からは励ましの温かい拍手が起こった。織田選手は最後まで滑りきり、見事7位入賞を果たした。

引き続き、高橋選手がイタリア映画音楽「道」にのせて滑り始めた。冒頭の4回転ジャンプでは転倒したもののすぐに切り替え、その後はすばらしい演技で観客を魅了した。右膝のけがで昨シーズンをリハビリにあてたが、その苦しい時期を乗り越えての復活の演技であった。高得点でのメダル争いの中、高橋選手は日本男子フィギュア初の銅メダルを獲得した。

表彰式で、日の丸の掲揚を見ながら寺内会長は、「関大の高橋から日本の高橋に、そして世界の高橋になった瞬間を、現地で観ることができたことは何ものにも代えがたい感動だ」と目を潤ませていた。楠見学長も「二人ともよく頑張った。高橋君は銅メダル、本当によかった。織田君は途中アクシデントもあったが、最後まで頑張った。7位入賞おめでとう。両選手に声援を送ってくれたすべての方々に心からお礼を申し上げる」と感想を語った。（広報課・北谷真理）



現地での応援団に感動のメール 世界中に見せつけた「関大魂」

バンクーバー五輪・男子フィギュアスケートでの高橋大輔・織田信成両選手の活躍や現地に駆けつけた応援団の活動に、大学には「感動をありがとう」「関大卒業に誇りを持った」「強い関西大学を目指す大学の努力が着実に実を結んでいる」など、多くの感謝の手紙やメールが寄せられた。その一つ、応援団に寄せられた一文を紹介する。

関西大学応援団 様

突然のメールを差し上げますことをお許し下さい。余りにも感動したものですから、いてもたってもいられなくなってメールしました。

私は、30年あまり前に関西大学を卒業したものです。当時は、特に応援団の皆さまとの関わりはなかったのですが、今回、インターネットのニュースやテレビでの様子を見て、いてもたってもいられなくなってメールを差し上げました。バンクーバーでのフィギュア会場外での応援、とても感動しました。

大きな応援団旗を会場に持ち込めなかったことで、さぞや寒いであろう会場外での応援のエールのニュースを拝見しまして、私は大変感動いたしました。

関大魂を世界中に見せつけてくれたと思いました。

もちろん、高橋選手・織田選手の戦い振りも見事でした。しかし、それもこれも、あなた方の応援があったからこそと思いました。

私は、雪国福井の生まれで、今も福井で働いて家族と暮らしております。雪の冷たさ、重さ、そして雪降る時期の寒さ。

特に今年はよく雪が降って寒い冬です。

そんな中、寒い会場の外でがんばって応援してくれたことはとても感動しました。

そして、関西大学を卒業したことをこのときほど誇りに思ったことはありません。

その昔、野球部には村山大先輩がいらっしやいました。また、私と同時期には山口高志投手がいました。そしていつも、それらの選手達を応援する応援団の皆さんがいました。

つい若き日の感傷にふけてしまいました。応援団の皆さん、本当にありがとう。これからも関西大学をよろしく願います。

（荒川 治 昭52学社）



高橋・織田両選手の 公開練習会と壮行会

1月12日、高槻キャンパスアイスアリーナで、バンクーバー五輪男子フィギュアスケート代表に決まった体育会アイススケート部の高橋大輔選手と織田信成選手が公開練習会を行った。

抽選で選ばれた高槻市民と一般市民500人の前で、高橋選手は華麗なステップを繰り返し練習。織田選手はチャップリンの映画音楽メドレーによってフリープログラムを披露した。

練習会後には、千里山キャンパスBIGホール1000で両選手の壮行会が開かれ、楠見学長、上原理事長ら大学関係者、学生など約700人が参加した。

両選手の頭上で「祝バンクーバーオリンピック出場」のくす玉が割られ、楠見学長は「1種目に同時に二人出場は初の快挙。関大魂のために頑張ってほしい」と激励、校友会、教育後援会、体育OB会ほか各団体から活動奨励金が贈呈された。続いて空手道部の梶川凛美選手ら世界や全日本の大会で活躍する体育会の精鋭たちから花束が贈られ、62季ぶりの学生日本一に輝いたアメリカンフットボール部の選手たちが2人を騎馬に乗せ激励した。最後に、両選手からオリンピックにかける決意の言葉が述べられた。



氷上の王子様たちに逢いたい！

二人に冬季五輪直前インタビュー

関西大学が世界に誇る銀盤のプリンス、高橋大輔くん（M文2）と織田信成くん（文4）に、バンクーバーオリンピック直前にインタビュー。それぞれ苦難を乗り越えて復帰し、国際舞台へ滑り出す二人は、関大OB、現役生にとってまさに希望の星。マスコミの注目、世間の耳目を集める彼らの、日頃あまり明かされない関大生としての生活や、私生活に関しても、質問を率直にぶつけてみました。スーパースターであるとともに、22、23歳の若者としての素顔

が見えてきます。テレビや雑誌でしか見る機会のない遠い存在の二人を、すばらしい後輩、また先輩として、より身近に感じていただければと思い、広報部女性軍がファン代表として、憧れとときめきを胸に、ズームで迫ってみました。高橋くんは時間調整がつかず書面で、織田くんとは直接会って、質問に答えていただきました。

（三木允子・山本淑子、
写真・依藤健史Ⅱ声屋支部幹事長）

高橋大輔選手

一瞬一瞬を大切に 氷上に舞う決意！

関大に入って良かったことは「いろいろな出会いがあつて大切な仲間ができたこと。友人とはその時々のお話について話したりする」そうです。「服は

特定のお店はないが、ブラリと入ったお店で買った、最近では行けませんが気分転換にカラオケに行くことも、持ち歌は九州男（くすお）」好きな音楽は「いろいろなジャンルのもの、邦楽、R&B、HIP・HOP等何でも好きです」と、ここまでは普通の若者の素顔ですが、有名人の彼のことですら「街などで騒がれたりしませんか」の問いには「特にありません」とは意外でした。

好きな女性のタイプは「女性タレント」



イブは「鈴木紗里奈さん」、彼女は？との問いに「ご想像にお任せします（笑）」のお答え。書面なので突っ込みめなかつたのが残念。

自分の性格は「頑固でわがまま」と客観的に見ていますが、言い換えれば自分が信じた道をぶれないで進むということでしょうか。

一昨年10月、右ひざをけがして手術、随分と辛い日々だったと思いますが、彼は「いろいろなことを考えました。けがを通していろいろな方とも出会い、今後の人生においてとても良い経験になったのではないかと思います」、そして「やはり頑張れる原動力は関係者の協力や、応援してくださる方々からの気持ちです」と、復活した高橋くんは振り返ります。マイナスをプラスに変えるエネルギーは一流の人に共通している資質と思いました。

後輩の織田くんを「彼は気持ちの切り替えという点で、すごくうまいし、ちゃんと自分をもっている」とみています。後輩の皆さんには「関大をアピールしていきましょう！」の言葉をいただきました。また、オリンピック出場に際して、ご家族は「自分

一人の力で出場できたのではないので、まわりに感謝するように」と言われたそうです。

高橋くんの書面からは、ご家族や、関係者の方々、ファン、友人たちを大

織田信成選手

「一ミリでも高く、一秒でも長く！」

練習を終えて、さわやかな笑顔で登場。キャンパスでの様子を訊くと、「千里山の凜風館に食事に行くこともあるけど、帽子をかぶっているのを目立たないかも」という織田くん。見つかったしまつたら励ましや声援を受けるスターですが、友だちとカラオケでレミオロメンを歌ったり、就職や将来の話をする普通の関大生と変わりません。ファッションはヒップホップ系よりキレカジ派。

趣味は読書と映画、クラシック音楽も好き。最近一番よかった映画は『オーシャンズ』で「海洋の自然を大胆に撮影した映像にとっても感動した」そうです。「チャップリンのドキュメンタリー

切に思う気持ちが強く伝わってきました。大けがを乗り越え、自分を信じて2度目のオリンピックの舞台に立とうとする高橋くんに心からエールを送ります。

や作品も好き。スケートしてなかったら映画監督かな」と、いたずらっぽく笑います。豊かな感性を養う毎日が氷上での表現力につながっています。はしやぐのが好きで、明るく、くよくよしな性格と、自己分析。伸び伸びと素直で、誰からも好かれるキャラクターです。

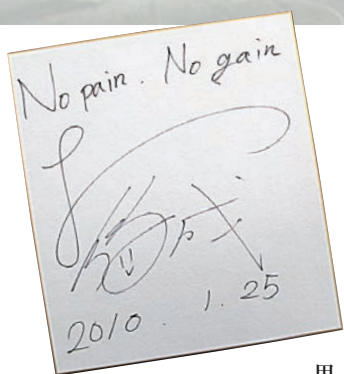
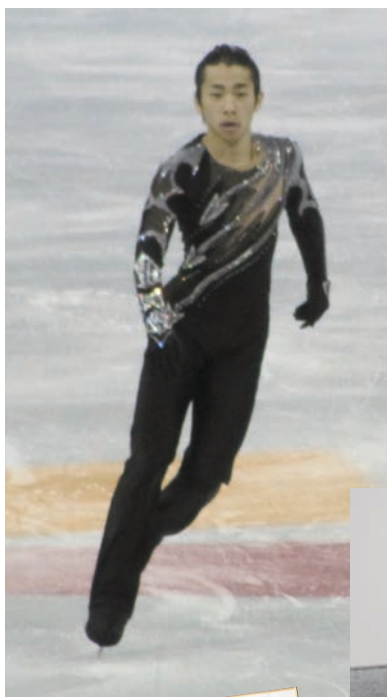
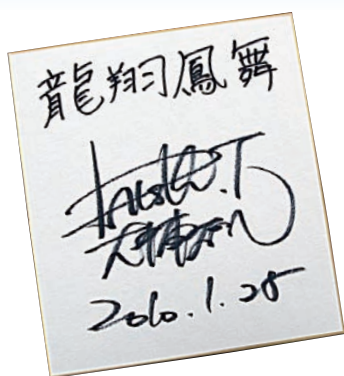
一年間つらい時期、「自分を責めて落ち込んだけど、少しずつ前向きにプラスに考えられるようになった」と、思い出して少し目が潤みました。3歳の時に、現在もコーチ

を務める母親から教えられていやいや始めたスケート。意外なことに「走りも水泳もベッタでスポーツが苦手だった」のに、スケートだけは上手になり大好きになりました。つらい練習に耐えプレッシャーにも負けず頑張れる原動力は「一ミリでも高く、一秒でも長く跳んで、少しでも上達して応援してくれる皆さんに喜んでもらいたい」という気持ちだと言います。技、精神面ともに成長した織田くんのチャレンジが楽しみです。

仲間でライバルの高橋くんのことは「すごく上手。尊敬する先輩を追いかけたい」、そして「バンクーバーへの出場が決まったときは緊張したけれど、今はワクワクしてます」と、瞳を輝かせていました。信長の血を受け継ぐ織田家17代目の「サムライ王子」は凛々しく各国の強豪に立ち向かい、飄々と緊張をはねのけ、堂々と自分に納得のいく演技をすることでしょう。世界の舞台で「天下統一」を目指せ！

バンクーバーオリンピックでは、高橋くんも織田くんも「感謝の気持ち」を胸に抱いて、関大の、日本の熱い思いを背に受けて戦おうとしていると感じました。私たちにできることは精一杯応援することと、祈ることです。

そして、オリンピックが終わった時、彼らはより大きく成長した姿を私たちに見せてくれることでしょう。



5800人の新学士が「強い関大生」として成長し母校を巣立つ

万物が成長する季節・春。この春に、関西大学で学び、自分探しの旅を終えた関大生たちがあらたなステップにむけて思い深い母校を卒業していく。21世紀を担う若者たちの行く手には、社会の厳しい現実があり、また新しい人たちとめぐり合い、コミュニケーションできる機会が用意されている。社会のさまざまな分野で活躍している40万人の校友も卒業生を温かく迎えてくれることだろう。

平成21年度卒業式は、3月20日、午前10時と午後2時から千里山キャンパスの中央体育館で挙行され、5800人の新学士が誕生する。

また、大学院学位(修士・専門職)記授与式は、23日、午前

10時から第2学舎4号館BIGホール1000で挙行され、約7000人が卒業する。

今号では「卒業特集」として、寺内校友会長、楠見学長、上原理事長から、それぞれ「新卒業生に贈る言葉」をいただいた。また、課外活動やボランティア活動などで充実の4年間を培った10人の卒業生に、学生時代の思い出と新たな人生を歩みだす決意を執筆してもらった。

さらに3月末をもって関西大学の教壇に別れを告げる先生方のなかから、7人の方に「お別れの言葉」をいただいた。

なお、併設の関西大学第一高等学校は2月23日、関西大学北陽高等学校は20日に卒業式が挙行され、学窓をあとにした。



新卒業生に贈る言葉

関西大学卒業生の誇りをもつて 社会に貢献しよう

校友会長 寺内 俊太郎

を告げるときがきました。

皆さんは、慣れ親しんだ母校の学び舎を巣立ち、これからは社会人として各種業界で働く方、あるいは大学院へ進学してさらに学びを深め、高度な研究や資格取得に勤しむ方など、進む道はそれぞれでありましょう。

この進路を切り開いてきたのは、もちろん皆さんご自身の不断努力ですが、そこにはいつも、親御さんをはじめとするご家族の支え、先生方のご指導、友人の励

ましなどがあつたことを忘れてはなりません。人はいつも誰かの協力を得て生きています。「自分は生かされている」という感謝の念と謙虚な気持ちを胸のうちにとどめ、一日一日を大切に過ごしていただきたいと願っています。

多くの卒業生の皆さんは、高度情報化が一段と進み、たいへん変化が激しい社会で働くことになりました。そこには、長引く経済不況、少子高齢化に関わる問題、環境問題等の他、心胆を寒からしめる事件が頻々と起こっている現実があります。

しかしながら、皆さんはこれらの閉塞感を打ち破る術を関西大学で身につけたと思います。「強い関西大学」で培った力を存分に発揮

できる好機ととらえ、自分が置かれた現状をしっかり把握し、問題点を見抜き、そこで何をすべきか、母校の行動規範「考動(Think × Act)」でできる人間として、安定した社会の構築に貢献されんことを期待しています。

私の社会人としての経験から申しますと、人生にはいくつもの越えるべき困難な壁が立ちまはだかります。それはまた、皆さんがいつそう成長するための試練でもあります。ときには、合理化がすすみ成果主義が求められる仕事に疲れ、迷い、心が折れそうになることがあるかもしれません。そのときは関西大学での青春時代を思い出し、母校を訪れて心身をリフレッシュしてみてください。皆さん

の周りには、国内外で活躍する40万人の先輩校友がおられ、全国各地の卒業生で運営する125の地域支部、140の職域会や同期会等があります。そして大学には、母校卒業生の絆を深める「元気な校友会」があり、皆さんを見守っています。卒業後、これら地域支部等に積極的に所属され、母校との絆を結んでいただき、充実した社会生活の一助としていただければと願っています。

皆さんの卒業後の活躍は母校・関西大学の評価、好感度を高め、いつそうの充実発展につながることにあります。

おわりに、卒業生の皆さんの大いなる飛躍を心から祈念し、お祝いの言葉といたします。



関西大学を卒業された皆さん、ご卒業おめでとうございます。小学校からの義務教育、高校での厳しい受験勉強をへて、関西大学で研鑽を積まれた学校教育も終わり

未来志向の先進性と 心意気を持つて！

学 長 楠見 晴重



陽光溢れる数々の思い出多き、このキャンパスから巣立とうとする卒業生の皆さんに対して、心よりお祝い申し上げます。創立124年目を迎えた伝統ある関西大学

から、新しいステージに進まれる皆さんは、希望に満ち溢れているとともに、多くの不安も持つておられることでしょう。しかしそれは、すばらしい大学生活を送ることができたことに因りて、皆さんのご父母ならびに、お世話になった多くの方々に感謝の意を表して頂きたいと希望します。そして、関西大学で学んだ知識、出会った教職員、友人、先輩、後輩を、これから歩む長い人生の上で貴重な財産として、大切にして頂きた

いと思います。

皆さんもご承知のように、日本は石油などの資源が大変乏しく、そのほとんどを輸入に頼っています。また食料自給率も先進国の中では最低で、これも多くを輸入に頼っています。このような日本がなぜ世界有数の経済大国になれたのか、資源が豊富にある発展途上国からは、大変不思議に思われています。それは、日本の教育・経済経営の先進性と、世界を常にリードする科学技術の絶え間ない先進性に大きく依拠しています。

現在、日本は大きく変わろうとしています。また世界はすでに大きく変わりつつあります。今までのモデルでは通用しないことが多々出てくると思いますが、日本

が有している先進性は、いかなる世の中においても十分通用するものであります。この先進性を学び続けるためには、卒業されてもあらゆるところから多くの情報を得るとともに、常に新しい知識を身に付けるための努力を怠ることなく続けて頂きたいと願っています。そのために関西大学では、多くの知の資源を有していますので、卒業後もぜひ活用して頂きたいと思っています。

皆さんが卒業される今年度は、関西大学は多くのことで社会に取上げられました。バンクーバーオリンピックで活躍した高橋大輔、織田信成両君、62季ぶりのアメリカンフットボール部の全国制覇などの学生スポーツをはじめ、

「社会が求める人材」

理事長 上原 洋允



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

日増しに暖かさを感じさせるキャンパスを、それぞれ希望と期待を胸に巣立っていかれる卒業生の

皆さんに、心からお祝いを申し上げます。学業にとどまらず、かけがえのない友人との出会い、課外活動などを通じて得られた喜びや悲しみ等たくさんの思い出と共に、緑豊かなこのキャンパスを後にされることであります。

皆さんは、これから新しい世界に羽ばたこうとしています。しかし、歩まれる道のりは、決して平坦なものではなく、起伏の激しい、困難なものであります。リーマン・ブラザーズの経営破綻に端を発し

た世界金融、経済危機の後、若干、景気は持ち直してきているものの、厳しい雇用情勢や海外景気の下振れ懸念など、景気を下押しするリスクが未だ存在しています。このように、皆さんを取り巻く環境が激変している中、企業や社会から求められる能力がどのようなものかを知っておく必要があると思います。

「社会が求める（大卒の）人材像」について、社団法人経済同友会の大学改革委員会が昨年7月に次のように述べています。

まず、社会から求められるのは、高度な専門学力だけではなく、「社会力」である。この「社会力」の語意は、国際的に通用する普遍的な教養を有し、リーダーシップ

が発揮できる力、一定の基礎学力と知識に加えて、「課題発見能力」や、「課題解決能力」を発揮できる力、普遍的な教養や倫理観、他者と連携・協調できるコミュニケーション能力、さらには、チャレンジ精神やリーダーシップ力、学習を継続する力など、社会において必要とされる素養や能力を指すとのこと。

社会や企業は、以上のような「社会力」のある人材を強く求めているわけですが、このことは、裏をかえせば、「社会力」に欠けた人物が多いということにもなります。本学の卒業生は、社会が求める人材、すなわち「社会力」を持った人材になるよう努力し、高い評価を得てほしいと願っております。

多くの学術分野においても大変注目された年であり、国内では最も活動的な大学の一つに挙げられるのではないのでしょうか。このような社会からの評価により、関西大学の在学生、教職員、卒業生、関係者に対して、これまで以上に「勇氣と誇り」を与えてくれたと、多くの方々から喜びのお言葉が寄せられました。皆さんは、このような年に卒業される幸運とともに、この「勇氣と誇り」をしっかりと胸に刻み、また関西大学で得た貴重な財産、さらに関西大学で学んだ日本の先進性を常に忘れず、未来志向の心意気を持つて、それぞれの分野で存分に力を発揮して活躍して頂きたいと願っています。

また、現代社会は、情報、技術が目まぐるしく変化しています。職場においても、常にそれらの動きに対応できるよう学び続ける姿勢が必要です。生涯学習、自己成長へのあくなき探求を続けてください。

いま、皆さんは母校から巣立って行かれますが、関西大学はいつでも皆さんと共にあり、見守っていることを忘れないでください。各界各層で活躍する校友は40万人を数え、皆さんはその強力なネットワーク、つまり「関大ファミリー」の一員であるのです。大学で得た知識と不屈の「関大魂」をもって、社会で活躍されることを期待しております。

卒業に当たって

学生生活4年間の思い出

ボランティアという
つながりのなかで

大垣内 龍也 (工4)

ボランティアサークル「チャレンジャー」メンバー。

私がボランティア活動に参加したきっかけは、何気なく見ていた被災者の方を助けている現場やコメントを流したテレビ番組でした。身近なことから少しずつ変えていきたいという思いを持ってボランティアへの参加を決意しました。

私は、盲学校の方と接する機会のあるサークルに所属しています。今までは個人的に福祉施設を訪れていたこともあり、人と接するボランティアには楽しみを持って参加していました。大学に入学してからも参加したいと思っていたので、人と接するサークルの一つとして今のサ



ークルを選びました。ボランティアといっても様々なものがありますが、環境に対する活動ももちろん好きで、ボランティアセンター主催である淀川河川の清掃に参加しています。休日の早朝から、仲間と一緒にゴミ拾いをするのもまた違った楽しみを得ることができずし、なにより終わった後に支給されるおにぎりを仲間とともに食べるのは格別です。

ボランティア活動を通して、様々な方と出会いました。これは、将来自分のために大きな財産になると思います。身近な事から少しずつ、それが人であれば、物であれば、何気ないその行動が、もしかしたら一つの物事を動かしているかもしれない。そんなことをたまに感じながらも、やはり自分自身が楽しんで行動できる事を今後とも続けていきたいと思っています。そうして、誰かのために頑張れる自分が将来いればいいと思います。

最後に、この4年間本当に多くの方に支えられ、ボランティアセンターの方々と提携のもと様々な活動を実施することができて本当に良かったと思っています。本当にありがとうございました。

挑戦の日々は
大きな自信に

澤 美香 (商4)

女子ラクロス同好会平成21年度主将。

入学当時からラクロスというスポーツを始め、気がつけば4年間ラクロス漬けの毎日を送っていました。50人の部員と過ごした4年間は本当に賑やかで、とても楽しい毎日でした。

大学生活の最後の1年は主将を務めさせて頂きました。ラクロス部は人数が多いことからやはり個人の「意識・技術レベルの差」がありました。しかし、一人ひとりがチーム内で役割を担うことで、チームに対しての責任や、やりがいを感じ、主体的に取り組める環境づくりに徹してきました。その結果一人ひとりがチームに貢献し、全員が輝けるチームへと成長することができました。

チーム運営に関しては多くの困難もありましたが、共に支え合ったたくさんの仲間、チームの向上に尽力してくださったコーチやOGの方々、友人、家族、大学や体育会関係者の方々、様々な方の支えがあつてこそチームも成り立っていました。私自身も最後まで責任を果たすことができたと思います。ここに関わってくださった皆様に心から感謝申し上げます。

「関西一」と「体育会昇格」



という二つの大きな目標を掲げ、仲間と共に挑戦し続けた日々は私の中で大きな経験と自信に繋がりました。残念ながら目標を達成することはできませんでしたが、今後は後輩たちがチームを担い、私たちの想いを引き継いでくれると信じています。

主将としての経験を通して、周囲に影響を与え、巻き込んで何かを成し遂げていく難しさをとても感じましたし、またどんなに困難なことにも真摯に向き合い、乗り切っていくことが自身を大きく成長させてくれました。このような貴重な経験ができたことを誇りに思いますし、これからは社会人として必要な人材になれるように成長し続けていきたいと思っています。

仲間の協力と支えで
最高の学園祭に

松本 和剛 (経4)

2008統 学園祭常任委員会
常任委員長。

私の大学生活、それはかけが



えのない仲間との日々でした。大学4年間は、学園祭運営に力を尽くして過ごしました。ご存知のとおり、関大の学園祭は、毎年3万人を超えるお客さんに来場いただいている、学内で最も大きなイベントの一つです。そのような歴史と伝統ある華やかな学園祭ですが、運営には毎年500人以上のスタッフが関わり、汗水ながして祭りを創りあげていきます。元来、大学に入ったら心底熱中できて、何か大きなことを実現したいという想いがあつた私にとって、これほど惹かれるものはなく、自らの手で、いっそう魅力的な素晴らしい学園祭にしたいと考えようになりました。

私は1年次から実行委員として参加し、3年次には管理運営の最高機関である常任委員会で行行委員長を務めました。自分の判断一つで、組織をまちがった方向に舵とりしてしまうことも起こりうる責任ある役職で、そのプレッシャーは計り知れない大きさでした。その間、幾度

となく途中で投げ出したくなるような出来事もあったのですが、そのようなときにも最後まで諦めず、自信をもって行動でき、皆さんに満足していただける最高の学園祭になったのは、周りの仲間の支えと協力があつたお陰だと思っています。

つらいときや困難なときも一緒に笑いあい、励ましあいながら乗り越えてきた仲間。違うと思ったときには、遠慮なく意見をぶつけあえた仲間。そんなかけがえのない仲間に出会ったことが、私の大学生活での大きな宝物です。

もうすぐ社会人という新しい舞台へと移りますが、関大でのさまざまな経験、学んだことを人生の糧として活かし、また、学生時代に負けないような良き仲間をつくり、歩んでいきたいと思っています。

「仲間」と熱く過ごした 青春の日々

松田 優一（文4）
2009年度関西大学ピア・コミュニティ運営本部本部長。

私の大学生活は、関西大学の学生のキャンパスライフに「彩り」を与えようと、仲間と共に熱く過ごした日々でした。1年次生から3年次生までは学園祭実行委員として、引退後は親友と共に立ち上げた関西大学ピア・コミュニティ運営本部の本

部長として仲間と試行錯誤しながら活動して来ました。

特にピア・コミュニティの活動では、「全ての関大生が関大に来て良かったと思えるように」を合言葉に教職員の方々とも連携しながら様々な企画を行って来ました。それは、学生の相互支援を意味するピア・サポートの概念の普及、関大生の学部、学年を超えた友だち作りの支援、一般学生が体育会学生を応援するきっかけ作り、各種の啓発活動等多岐に亘ります。

発足当初は認知度が上がらず、企画を運営するメンバーすら集まらないような状況でした。それに加えて、文部科学省の事業を担っているという責任があり、不安に押し潰されそうになることもありました。そんな時一緒に泣き、笑い、悩み、苦しんでくれる仲間の存在が私の支えでした。

当初は苦勞の連続だったこの活動も、最近ようやく軌道に乗り始めたと感じています。最初は二人だったメンバーも今では約100人となり、昨年の12月



に実施した甲子園ボウル応援ツアーでは約150人の参加者を集めることが出来るまでになりました。私は、今後もこの活動が広まり、関大に思いやりの風土が醸成されることを願ってやみません。

最後になりましたが、私の大学生生活を支援してくださいました全ての方々に厚くお礼申し上げます。4月からは、大学生活で得たかけがえのない仲間との繋がりを大切にしながら、社会人として頑張っていきたいと思っています。

アメフトから学んだ 「人」の大切さ

大館 賢二郎（工4）
アメリカンフットボール部カイザース主将。関西学生リーグ戦で7戦全勝、61年ぶりの優勝を飾り、優秀守備に選ばれた。また、甲子園ボウルでも法政大を下し、62年ぶりの大学日本一に輝き、NFL特別賞を受賞した。

私は4年次生でアメリカンフットボール部カイザース主将の立場になって「人」について学んだ気がします。昨年の主力だった先輩方が抜け、絶対的なエースがいない状況から私たちのチームはスタートしました。私は試合に勝つことだけを考えました。早速、4年次生ミーティングを開き、彼らと話し合いました。20人でも意見がまとまらないのに、部員100人のチー



かは判りません。でも、そこには何かがあると思います。最後に、感謝の気持ちを忘れてはいけません。両親、友人、恋人、応援団、関西大学関係者、アメフトOB・OG会、自分たちのことを見守り、応援してくれている方々がたくさんおられると思います。皆さんからいただく声援は、本当にチームの力の源だと確信しました。それだからこそ、試合に勝つことで恩返しをしなくてはなりません。それが「義」というものではないでしょうか。

大学生活で学んだことがもう一つあります。それは「迷ったら攻めろ」ということで、私の好きな言葉です。アメフトを通じて私を成長させてくれた母校・関大に心からお礼申し上げます。

常に「自己犠牲と 責任感」頭に

松本 和郎（文4）
アイスホッケー部主将。2009関西学生リーグ戦で2連覇を達成。MVPに輝いた。

アイスホッケーを始めて14年。終わってみるとすごく短かったというのが今の気持ちです。「人と同じことはしたくない」という想いで選んだ、日本ではマイナーなアイスホッケーという競技を続けてこられたのは、ただ単に好きだったからです。



高校は埼玉県にアイスホッケー留学しました。大学進学にあたって関西大学を選んだ理由は、出身地である関西のアイスホッケーを強くしたいという想いからでした。また、当時、全国の大学で初めて学内にアイスリンクの建設が予定されているということも大きな後押しとなりました。恵まれた練習環境を与えていただき、ここ数年のアイスホッケー部は関西連覇、インカレベスト8などの成績を残すことができました。東高西低といわれるアイスホッケー界ですが、関西勢で唯一、関東の大学に太刀打ちできるレベルになったことを身をもって体感しました。

1、2年次までは、ただ自分の好きなようにプレーしていた私が、チームのことを第一に考えることができるようになったのは、当時のキャプテンの言葉がきっかけでした。「もっと周りを見ることであれば、ホッケーの技術も人間力もレベルが上がるよ」。それから、どんなこと

でも自分が先頭に立ち、チームのために戦う姿勢を意識できるようになっていきました。

その後、キャプテンを任されて常に頭に置いていたのは「自己犠牲と責任感」です。30人を超える部員の方向を一つに定めるのは難しく、ときにはキャプテンの肩書きがつらく、重荷になることもありましたが、いつもそばで話を聞いてくれた先輩に支えられ、KAISSERSとして最高の4年間を送ることができたと思っています。

アイスホッケー部だけでなく、これから関西大学は多くの部が力を発揮していくと思います。後輩にはその一端を担うべく、さらに努力を重ね、私たちが果たせなかったインカレ優勝を成し遂げてほしいと願っています。

最後になりましたが、私の大学生活を支えてくださった大学関係者、先輩、後輩、友人、家族、すべての皆さまに厚くお礼申し上げます。

念願のインカレ1部昇格 嬉しさと一抹の寂しさ

武市 樹(商4)

2年次生の春、全日本ウェイトリフティング選手権大会69kg級に最年少で出場し3位に入賞するなど、早くから主力選手として活躍。昨年のインカレで69kg級3連覇を達成。創部初の1部昇格を先導した。

4年間を振り返って思い出す



のは、重量挙げ部のことばかりです。重量挙げというチームのなかで多くの大切なことを学びました。とくに仲間の大切さに気づいたことで私は大きく成長することができました。

入学当初の私は、「個人競技の重量挙げは、チームワークをあまり必要としない」と考えていました。しかし、それは考え違いであることにすぐ気づかされました。たしかに個人競技ですが、練習のときに同じ目標に向かって頑張る仲間がいるだけで、シンドイときや辛いときも歯を食いしばって苦しい練習に励むことができました。一人ではとても気持ちが続かなかったと思います。年間10試合以上に出演し、その際、セコンドに付いて応援してくれる仲間の存在が大きかったです。全力で応援してくれる仲間、一方、自分でも試合に臨む仲間を全力で応援して、優勝することもできました。

した。チームメイトの手助けがあり、互いにはげましあい、切磋琢磨して高めあったからこそ、優勝という褒美をいただけたのだと感じています。

大学最後のインカレでは、念願であったインカレ1部昇格を果たすこともできました。この瞬間、引退前に後輩たちへ1部復帰の切符を手渡すことができた喜びと同時に、自分が1部の試合に出場できない一抹の寂しさを感じました。

これからは、重量挙げが1部で通用する実力を備え、「強い関大」の名に恥じぬ部として活躍できるよう、OBとして精一杯サポートし、応援していきたいと思っています。関大の学生生活で学んだ仲間の大切さを社会人になっても忘れず、貴重な経験を活かし、精進していききたいと思います。今まで応援していただき、ありがとうございました。

いっぱい笑って泣いた 4年間は貴重な財産に

尾崎 舞(情4)

体育会拳法部。第4回全日本女子拳法選手権大会で大将をつとめ、全日3連覇達成に貢献。

大学生活を思い返せば、「本当に充実していた」とこの一言に尽きます。それほど私にとって体育会拳法部の存在は大きく、多くのことを学び、成長できた4年間でした。



私はメディア系の勉強がしたくて総合情報学部に入學しました。そのため、高槻キャンパスでは部活動はできないと、高校から続けていた拳法は諦めていました。しかし、先輩の勧めもあり、前代未聞の「特例」という形で拳法部への入部を認めていただきました。特例とは、部員全員が千里山キャンパスの学生であるため毎日昼休みに練習をしていたのですが、私は通える時だけいいというものです。自ら志望して大学に入學したため、勉強を疎かにすることはできず、1年次生で週1回、2年次生でも週2回となかなか練習には通えませんでした。練習不足から試合に出ても勝てず、部の仕事も全くできず、毎日頑張っている仲間を見るたびに足を引っ張っているのではないかと、申し訳ない気持ちでいっぱいになり、何度も辞めたくなくなりました。

しかし、その度に優しい言葉をかけてくれる先輩や状況を理

解してくれる同期、慕ってくれる後輩のおかげで私は4年間続けることができました。最高で最強な仲間がいたからこそ、人一倍チームのために勝ちたい想いがあり、全日本3連覇に貢献できたのではないかと思います。

温かく迎え入れてくださった監督、コーチ、諸先輩方、嫌な顔せず仲間として認めてくれた同期、後輩、支え続けてくれた友人、家族には感謝しきれない気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。いっぱい笑って泣いたこの4年間は貴重な財産であり、拳法部で培った現状に満足しない向上心、また仲間の存在は今後も大事にし、日々成長していきたいです。

己に負けず 一心に的を射る

中尾 愛(文4)

11月23日に伊勢神宮弓道場で行なわれた第33回全日本学生女子王座決定戦で創部初の女子王座獲得のメンバー。

全国でも名高く、伝統ある関大弓道部の道場に初めて足を運んだのが、4年前。憧れだった弓道部に入部するためでした。入部後、私の学生生活は弓道部中心の毎日となりました。朝から晩まで、道場での稽古と仕事をし、週末には試合。学業と部活の両立で忙しい毎日を送っていました。しかし、「光陰矢のごとし」のとおり、本当にあつと

いう間の関西大学での4年間でした。

初心者の私は、到底試合に出られるような実力ではありませんでした。上位年次の方がたの試合をサポートし、弓道独特の緊張感ある試合を目の当たりにするたびに、自分もメンバーの一員として活躍したいという思いが強くなっていきました。そのためには、「誰にも負けじ」と稽古に励んだ甲斐あって、2年次生の頃には試合に出られるようになりました。そして、昨年11月には念願の大学日本一の座に輝き、引退するまで最前線で活躍することができたと思っています。

でも、4年間すべてが楽しかったわけではありません。むしろ、悩み、苦しんだことのほうが多かったような気がします。稽古を重ねても試合で思うような結果が残せず、正直、何度もうめたいと考えたこともありました。けれども、周りの人たちや仲間のサポートのおかげでつらさを乗り越え、己に負けず、勝



利に向かい一心に努力することができました。

他の学生とは違った学生生活だったけど、私にとってはかけがえのない4年間でした。困難にぶつかっても努力し続けることの大切さ、出逢った人たちとの縁の大切さなど、多くの経験を通し、入学前の私からは想像もつかないほど成長することができました。

卒業後は活躍の場を社会へと移しますが、今後も関西大学の経験を糧に、新たな目標に向かって邁進し続けます。

インカレで優勝し みんなで歌った学歌に感動

濱中 知里(文4)

射撃部主務。女子の中心メンバーとして、春秋関西学生、西日本学生、全日本学生、全日本学生選手権で総合団体優勝し、五冠を達成した。

インカレ総合団体優勝は関西大学体育会射撃部の目標であると同時に、私自身の目標でもありました。

私の大学生活は、射撃に4年間の大半を費やしたといっても過言ではありません。そして、入部してすぐに取り壊された練習場所は、「養心館」という最高の練習環境を備えた総合射撃場に生まれかわりました。

練習場所がなく、十分な練習ができないなかで17年ぶりに秋関総合団体優勝を勝ち取った私



たちは、最大目標のインカレ総合団体優勝を果たすまでに成長しました。私たちは、射撃部と一緒に心身ともに成長してきたのです。

もちろん、その過程には多くの困難があり、涙したことや部をやめたいと思ったこともあり

ました。しかし、幸い私には多くの仲間と応援してくれる人たちがいました。多くの人たちに支えられ、日々、切磋琢磨できる仲間がいてくれたことで、私は最後まで全力で射撃に向き合うことができました。そして、インカレ優勝という最高の瞬間を経験することが叶ったのです。このとき、みんなで歌った学歌は感動的で終生忘れることはないでしょう。

射撃部で過ごした4年間で多くのことを学び、貴重な経験をすることができました。そして、仲間の大切さを改めて実感しました。部で培ったものや多くの人たちに支えられていた感謝の気持ちを忘れず、これから始まる新しい環境のなかでも頑張っていきたいと思っています。

大学を去るに当たって

定年退職教授のお別れの言葉

関大生の絆

経済学部教授 安喜 博彦



最後の授業の終了時に簡単な退職の挨拶をしたところ、学生諸君から温かい拍手がわき起こった。専任講師として講義をもつようになって40年、受講生の数は1万名をはるかに超すが、その諸君にとっていくらかでも役に立つ講義であったことを念じている。

在職中の痛恨事は、二人のゼミ生が突然命を奪われたことで

ある。一人は就職内定の当日、横断歩道で交通事故に遭って亡くなったが、ゼミ生は1周忌に際しても全員が万難を排し、両親宅を訪ねた。もう一人は阪神大震災のあの日に自宅が崩壊し、即死した。彼は学園祭実行委員長でもあったが、取り急ぎ行われた彼の葬儀には暗闇のなかを倒壊した阪神高速を横目に見ながら、友人たちが多く参列した。試験前日であり、翌日の通学のため友人宅に泊まる者など、大混乱の最中であつた。いずれもあまりにも悲しい出来事であつたが、そのなかでのゼミ生諸君の強い絆が今でも心に残っている。

ゼミでは毎年の合宿（通常、蛍の時期に明日香で開催）の他、工場見学やインター・ゼミへの参加、あるいはスキー旅行など、ともに行動する機会が多かつたが、これまで全員参加がいわば当然であつた。しかし、この数年、ゼミの行事に欠席者が出るようになった。最近の学生諸君を取り巻くいろいろな事情があるようだが、教務センターの発足以来、学部への帰属意識が薄れていることが影響しているようにも思える。私の思い過ごしかもしれないが、あえて一言、申し添えておきたい。

研究面でも、助手時代に私の専門分野である産業組織論研究の糸口をつける機会を得たこと、以後、幾度かの在外研究の機会

を得たこと、経済政治研究所での共同研究など同僚との良好な関係を得たこと等々、関西大学で得たものは大きい。大学行政や個人的な事柄で世話になった事務職の皆さんを含め、関西大学の多くの方々に感謝したい。

イタリアを学んで35年

商学部教授 永沼 博道



私が関西大学に助手として着任してから、65歳の春を迎えて定年退職するまでの歳月は、実に光陰矢の如しを実感させられるものでもあつた。この間に、どのような貢献をなしたのか、振り返れば内心忸怩たる思いもこみ上げてくる。

研究者としてのキャリアをワランドル工業史から始めた私に、イタリアは中世ジェノヴァの経済史という、これまで日本人研究者が手がけることの無かつた研究領域に没入できる機会を与えて貰えたことは幸せであつた。35年前、当時どのような成果が期待され得るのかさえ判然としていなかった研究に踏み出す環

境を提供していただいた大学および学部の寛容に感謝しなければならぬ。一人の先達もなく無手勝流で始めた研究も、若き頭脳の関心を引いたようで、今日では国内にも優れた研究者が育っている。どうやら、日本におけるイタリア史研究の中においてジェノヴァ史研究も、一つの研究分野として認知されてきたように思われる。

この間、総計すれば2年近くをイタリアで過ごし、美しい自然、長い歴史が生み出した多くの文化遺産、美味しい料理とワインを味わいつつ、快適な研究生活を堪能させて貰えた。

滞在中には研究者だけでなく、様々な職業の人々と付き合う中で、一般に知られているイタリアないしイタリア人のイメージが、いかに現実からかけ離れた虚像であることも痛感させられることとなつた。イタリア人というと、多くの日本人は、享乐的で働かず、おしゃべりで食いついて、男はいつも女を追っかけていると受け取っているかもしれない。しかるに、どちらかというと無口で内向的、極めて真面目で勤勉な人々にも多く出会つた。人それぞれで、日本社会とそれほど違いがない。国民性などという枠組みで、画一的に捉えることが如何に危険であるかということを認識させられた。

私にとっては第二の祖国とも

なつたイタリアと行き来しながら、今後も研究を継続していくことが望みである。

関西大学人との三つの出会いで人生航路

商学部教授 大倉雄次郎



第一は、関西大学文学部3年（廣田君美教授ゼミ）の時に経済講演会で平林忠雄氏（当時田辺製薬社長）の「常に研究し前進する者のみを評価する」という高邁な経営理念に感動し、その縁で大学卒業後田辺製薬に入社出来た。平林氏は同族経営で倒産寸前の同社を甦らせた名経営者で、一時期関西大学で非常勤講師も務められていました。

私が田辺製薬に勤務する傍ら公認会計士・税理士・中小企業診断士等の国家試験に合格出来たのは、この「勉強しないものは取り残される」という杜風のおかげです。田辺製薬では、連結決算業務、合併業務、関係会社社外監査役、税務業務、関係会社事業企画・支援業務に携わりました。

第二は、国立大分大学が教官

公募の時に、関西大学出身の小西一正奈良県立大学教授の紹介で大分大学大野公義教授からお誘いを受け、大分大学経済学部教授として学界入りが出来ました。私が大分大学時代に植野郁太名誉教授から日米英独・国際会計基準を包含した理論・制度・実務の三位一体となつた「連結会計ディスクロージャーの研究」で博士論文に取りかかるようにご指導を受け、関西大学から商学博士を授与されました。大分県では県市の行政、財界・大分大学出身の経営者と共に地域振興の仕事をし、平松守彦国際一村一品協議会理事長（元大分県知事）等多くの方々

の知己を得て、今でも国際一村一品運動、大分県豊の国カボス特命大使としての活動をしています。

第三は、学界入り後、植野郁太名誉教授とその弟子の松尾幸正教授の薫陶を受けましたが、その縁で関西大学の教授に就任しました。他大学のみならず総合大学の利点で商学部・他学部の教員との学問的交流や理事・職員・校友会・学生との交流で著作・論文執筆等で多くの成果を得ました。また名誉教授の称号を授与されました。関西大学は懐の深い大学で、感謝で一杯です。

退職後は「大倉雄次郎会計・税務事務所」を開設して生涯現役を貫きます。ホームページ・

<http://www.2ocn.ne.jp/~okura@cosmos.ocn.ne.jp> また興味をもたれた方は、メール cpaynu okura@cosmos.ocn.ne.jp までご連絡してください。皆様ありがとうございます。

未来を切り開く行動力

環境都市工学部教授

中井 暉久



て周囲を魅了するのだろうかと思う。話し合ってみると、多くの学生が友人関係を大切にしている、互いに支え合い、励まし合っている、そこから明るく前向きな姿勢をとるエネルギーを与え合っている様子がよく分かってきた。

その後、関西大学教育後援会や校友会の関係者とも接する機会が増えたが、その中で、全国の社長と呼ばれる方の出身大学の割合ランキングで、関大が極めて上位を占めているという話を聞いた。関大出身者には、未来を切り開く行動力があり、それが多くの卒業生に自立への道を歩ませているのだろう。

二十数年前、関大に赴任してきた時、まず学生諸君が非常に生き生きしているのに驚いた。これが関大生の特徴と言われる「バンカラ」というものかな、と思ったりしたが、どうもそうでもない。身近で会う学生は、別に粗野でも古風でもなく、至って礼儀正しく、きちんとしている。そのうち、明るく前向きで、行動力の旺盛な学生が多いことに気付いた。各人には、苦勞もあり悩みもあるのだろうが、それをよい方向に昇華する術を心得ているようである。くよくよせず、まず行動し、その中から解決策を見いだし、未来を切り開いていく。そのような前向きの姿勢が、生き生きした姿とし

て周囲を魅了するのだろうかと思う。話し合ってみると、多くの学生が友人関係を大切にしている、互いに支え合い、励まし合っている、そこから明るく前向きな姿勢をとるエネルギーを与え合っている様子がよく分かってきた。

50年間の思い出

化学生命工学部教授

赤松 勝也



人では十全の力を発揮することはできない。人と人との繋がりが大切である。関西大学が創立123年を超えて、ますます発展していくであろうことを強く感じている。

私は昭和33年、関西大学に工学部が創設されたときに入学させていただきました。工学部の創設に関わられた先生方は全員熱血漢であられて、その熱意は我われ学生にもおのずから伝わってくるほどでした。入学試験の科目は当時の国立大学と同じ7科目必須でした。

また、授業の途中で退出する学生があれば、廊下に出てその前の板書が残っていると、あえてその上から自分の講義の板書をされる先生など、いずれも講義を受け、勉学をするのであればその気がかかって来いという暗黙のご指導でした。我われ

学生もそれに応えようとして、講義中に私語をする者がいると学生間で互いに注意をし合ったものでした。このような話は、おそらく最近の学生諸君には考えも及ばないことでしょう。

学生時代の話はさておき、私は教職員としては昭和42年からお世話になりました。当時は、本学の工学部卒業生は社会のなかではその数は少なく、また社会は発展期にあつて、入社するとすぐに技術者として役立つことを求められた時代でもありました。卒業した学生諸君からは、よく初歩的な問い合わせの電話がかかってきたものでした。あるいは、卒業後も大学の研究室と関係を持っていたかったのかもしれない。

私はそのとき、卒業生のアフターケアのような機関が必要ではないかと考え、恩師のお力添えをいただき、卒業生を中心とした勉強会を作りました。これが「関西大学工業技術研究所熱処理技術研究会」です。産学共同研究会のはしりであるとともに、熱処理の学業界では今でも全国的に名前が知られた研究会です。作業服のまま参加できる研究会として40年間続きました。組織の改編とともに姿を消しました。大学ですからレベルの高い研究会が必要ですが、一方、卒業生が気軽に相談に来れるような敷居の低い窓口も必要ではないかと思っています。

ANSAI KUグッズ UNIVERSITY

For Memory & Campus Life

記念品やお土産に是非ご利用下さい

● 詳しいお問い合わせは

関西大学生協同組合 TEL: 06-6368-7536 E-mail: ku-shop@kandai.ne.jp



インターネットからお申込みいただけます ⇒ <http://www.kandai.ne.jp/>

お世話になった40年間、恙無く今日を迎えることができましたことは、諸先生方、事務職員の方々、卒業研究生諸君のお陰と感謝しています。

ありがとう関西大学

化学生命工学部教授
小幡 斉



いよいよ節目の年を迎え、関西大学を去ることが他人事のようになっているその日が我が身にもやって来ました。

工学部化学工学科に入学したのが昭和34年(1959年)のことで、それから半世紀にわたって関西大学にお世話になることとなり、随分長いようで、実はあつという間の歳月であつたように思います。その間に「地球は青かった」の言葉を残した人類初のソ連宇宙飛行士ガガーリンの大気圏からの帰還、東京オリンピック開催、中国文化大革命、アポロ月面着陸、学園紛争、石油ショック、日本人科学者のノーベル賞受賞、ロス五輪、ハレー彗星の大接近等々、そして、身近なこととしては高

槻駅前の高槻ミューズキャンパスの建設・開校と印象深い出来事の連続でした。

就任当時は、学舎は点々と散らばっていましたが、時が流れ、景観は一変しました。思えば半世紀前、天六学舎で始まった工学部の授業も講義室は少なく、化学実験室や物理実験室もなく、地下の倉庫を改造して間に合わせていましたので、硫化水素ガスが発生して他の部屋から苦情がでるということもありました。その後、千里山学舎に実験場が設置されましたので、天六学舎から千里山学舎までバスで通ってきたこと、また、先生方は個室や研究室もなく、実験準備室の片隅に机と椅子が置かれていた等、大変劣悪な環境であつたことを思い出します。

しかし、着任してすぐに、関西大学の自由で闊達な学風に触れることにより、ここが私にとって最高の職場に思えるようになり、定年までお世話になってしまいました。私に自由な研究や教育の場を与えてくださった関西大学の包容力の大きさに、そして、私が何とか無事に定年退職を迎えることができますのも、先生方、共に研究した仲間、事務の方々、学生、その他有縁の方々の支えがあつたからこそ、その有難さをしみじみ噛み締め、深く感謝しているところです。

関西大学に勤務して46年、定

年退職を目前にして、いろいろな思い出が浮かんできます。何よりも嬉しいことは、毎年多くの学生諸君と接することができたこと、特に大学院生とは授業以外でも親しくでき、その彼らが社会で活躍してくれていることは、まさに「教師冥利」に尽きます。

最後になりましたが、大学を去るにあたり、関西大学と校友会の益々の発展を祈念すると共に、皆様方に心より感謝を申し上げます。

●20人の先生が退職●

3月31日付で次の20人の先生が定年等で関大を去られることになった。

▽文学部(1人) 白藤一郎
教授▽経済学部(3人) 安喜博彦教授、敦賀貴之准教授、山本千映准教授▽商学部(3人) 大倉雄次郎教授、永沼博道教授、鍛冶邦雄准教授▽総合情報学部(1人) 菅 知之教授▽外国学部(2人) 高橋寿夫教授、静 哲人教授▽システム理工学部(4人) 田村坦之教授、堀井 健教授、桜井 篤専任講師、山野隆章専任講師▽化学生命工学部(4人) 赤松勝也教授、小幡 斉教授、小林 武教授、辰巳正和教授▽環境都市工学部(1人) 中井暉久教授▽法科大学院(1人) 栗原宏武教授。

新卒業生の皆さんへ

新卒業生の皆さんへ
お願い

このたび新しく社会に羽ばたかれた新校友のみなさん! あなたの肩には39万余人の先輩校友の温かい目が注がれています。一日も早く私たちのスクラムに加わり、ともに新しい道を切り拓き、母校の発展に寄与していただくではありませんか!

基本カードの提出を 4月10日までに

皆さんにお送りしておりますご案内に同封のがき(平成22年3月卒業・校友基本カード)に必要事項をご記入の上、ご提出下さい。校友会が大学当局から委託された校友の名簿管理の基礎資料となります。今後、現住所、勤務先など変更された場合には、早急にご連絡下さい。

新卒業生名簿を 7月初旬に発行

校友会では、校友相互の親睦を深めるために今年度卒業生のみを収載した名簿を7月

上旬に発行します。この名簿は、校友相互の親睦のためにのみ利用し、第三者に提供しないことを誓約し、住所等を掲載される方のみ予約できます。A4版・約120頁・予約定価2000円(千共)。

また、この名簿に住所や勤務先の掲載を希望されない方は、はがきの該当欄にチェックをお願いします。その場合は、名簿へ掲載せず、校友会の地域支部等への連絡も行わない「公開不可」扱いとします(後述の「個人情報取扱いについて」参照)。なお、ご返事が無い場合は、原則として名簿への掲載を了承された「公開可」扱いとします。

名簿の内容は、卒業生を学部別・学科別に配列し、氏名・勤務先・住所・自宅電話番号を掲載しています。

「関西大学校友カード」 の申し込みを

校友会では、「関西大学校友カード」を発行し、既に1万5000人に及ぶ校友が持っています。校友カードはJCB・UCビザ・UCマスタ

1・VISA（三井住友）の4ブランドと提携し、本来のクレジットカード等の機能を持つほか、校友のみが所持できる会員証の機能を併有、さらに校友カード独自の特典として、提携優待店の協賛を得て特別割引等の特典を設けています。

社会人として第一歩を踏み出す皆さん！校友としての友好の絆と、母校との親しみをより一層深めるための絶好の機会です。校友のステータスシンボルである「関西大学校友カード」をお申し込み下さい。折り返しカード会社より申込書をお送りします。

個人情報の取扱いについて

校友会では、本会の目的達成のために大学と共同利用している校友の個人情報を厳重に管理し運営しています。登録している情報は、氏名・フリガナ・性別・生年月日・卒業年・学部学科と、皆さんから基本カードでご連絡いただいた住所・電話・勤務先です。

なお、個人情報を利用するのは次のような場合です

- (1) 機関紙「関大」の送付、
- (2) 大学からの案内や就職に関するアンケート等の送付、
- (3) お住まいの校友会地域支部や関係の同窓会より総会等の案内状の送付、
- (4) 在学生の就職活動の支援（キャリアセンタ―では先輩校友への失礼が無いよう指導し、所定の手続きを行った上で校友名簿及び在社名簿の閲覧を許可しています）などです。校友名簿への掲載、地域支部等からの案内や在学生の就職活動での利用を希望されない方は、文書で校友会事務局までお届け下さい。いつでも開示しない「公開不可」扱いにします。なお、お届けが無い場合は、原則として「公開可」扱いとします。

個人情報は第三者に開示・提供しません

校友会では、会員の承諾が無い限り登録された個人情報を、法律に基づき開示しなければならぬ場合を除き、第三者に開示・提供しません。

個人情報はいつでも開示・変更または削除できます

校友会では、会員本人より申し出があった場合に限り、その本人の登録情報を開示し

ます。また個人情報の追加・訂正または削除は、本人の届け出により行います。引越越し、住居表示の変更などの場合は、ご連絡下さい。

最近、関西大学卒業生に対して、関西大学や校友会と紛らわしい名前を騙り、電話やハガキで個人情報を集めているケースがありますのでご注意ください。個人情報の問い合わせには、必ず発信元の電話番号や住所を確かめた上でご返事下さい。不審な場合は、校友会事務局（電話06-6368-0045、FAX 06-6380-8476）までお問い合わせ下さい。

個人情報は厳重に管理しています

校友会では、個人情報の紛失・誤用・改竄や外部からの侵入がないよう厳重に管理し、一般の利用者がアクセスできない安全管理下に保管しています。

関西大学出身で高校・予備校へお勤めの皆様へ

★「進路情報提供制度」について、ご存知ですか？

本学出身で高校や予備校・塾にお勤めの皆様に、関西大学の取組み、入試等に関する情報を定期的にお届けします。本学の最新トピックスをお伝えするとともに、進路指導の一助としていただくため、本制度を実施しています。

ご登録いただくと…

○関西大学の最新情報を、定期的に「無料」でお送りします。

- 「大学案内」…これ1冊で学部学科内容等、関西大学のすべてがわかる冊子。
- 「進学ガイド」…関西大学の多様な入試制度についてまとめた冊子。
- 「関西大学で何が学べるか」…各学部の学びの特色がわかるオリジナル冊子。
- 「関西大学通信」…関西大学のさまざまなニュースを掲載している新聞。年9回発行。
- 「関西大学ニュースレター『Reed』」…関西大学の活動の成果と実際を掲載した冊子。
- 「関西大学スポーツ」…関西大学体育会各種スポーツの活動状況を掲載している新聞。年6回発行。
- 「入試要項」…一般入試・センター利用入試要項

etc.



ご登録方法

「Eメール」または「FAX」でご登録願います。

E-mail : nyusi-adm@jm.kansai-u.ac.jp

F A X : 06-6368-0903

ご連絡内容について

件名:OB登録係（メールには必ず左記のとおり、「件名」を入力してください）

- 1 個人データ
氏名（フリガナを含む）・性別・卒業年・出身学部学科
自宅住所・メールアドレス（自宅または勤務先・勤務先のメールアドレスは、個人宛のものをお知らせください）・電話番号・FAX番号
- 2 勤務先データ
学校名（フリガナを含む）・勤務先住所・所属（教員or職員）・担当教科・電話番号・FAX番号
- 3 資料送付先 自宅 or 勤務先（どちらかをご指示ください）
- 4 メール送付先 自宅 or 勤務先（どちらかをご指示ください）

＜個人情報の取り扱いについて＞

※ご登録いただいた個人情報は、本制度における大学情報提供時においてのみ使用します。

お問い合わせ先

関西大学入試広報課

電話：06-6368-1121（代） FAX：06-6368-0903

E-mail:nyusi-adm@jm.kansai-u.ac.jp

山陽放送株式会社 代表取締役社長

藤原 隆昭氏

(昭43学法)

Fujiwara
Takaaki

中国地方きつての風光明媚・温暖の地、また歴史と文化の息づく街、岡山市。ここに本社を置き、テレビでは岡山県・香川県を、ラジオでは岡山県を放送エリアにする山陽放送(RSK)。
昭和28年の会社設立以来、多くの人に支えられながら地域の動きを映し、地域とともに歩んできた。デジタル放送という新時代を迎え、これからも「地域のまなざしで地域を熱く語る放送局」であり続けたいと奮闘している。
3年前に同社のトップに就任された藤原隆昭社長(昭43学法)を本社に訪ね、地方放送局の現況や今後の抱負、また思い出などをお伺いした。

地デジ放送への完全移行 託されて3年前社長に就任

——平成19年に代表取締役社長に就任されましたが、翌年はラジオ開局55周年、テレビ開局50周年という節目の時でもありました。就任を機に取り組まれたこと、心に思ったことなどをお聞かせください。

私の社長就任は、社として地上デジタル放送へのスムーズな移行を、という背景があったと思います。

放送業界として大きな経営問題である平成23年の完全デジタル化については、平成13年国の政策決定以来、各社とも早くからその対応を進めておりました。地デジ放送への移行に当り、山陽放送は岡山・香川両県の70局以上をデジタル中継局にします。エリアカバー率はアナログ放送と同じ95・7%です。金甲山にある親局や放送用のカメラ、放送局の心臓・マスター設備、中継車などテレビ放送にかかわる全てをデジタルに変えます。新しい放送局を作る

のと同じことです。総投資額は最終的に70億円を超えることになると思います。バブル経済の崩壊以降、決して景気は回復していません。特に地方においては厳しい経済環境が続いています。その中でこの地区は平成18年にデジタル放送を開始しましたが、広告収入が減る中で完全デジタル化への投資が拡大する現状です。

私は、平成14年4月に東京支社から本社に総務局長として呼び戻されました。私は入社以来、営業、業務、編成を経験してきましたが、管理部門での仕事は初めてでした。暗中模索の中、まず取りかかったのは、会社の中長期計画の作成と活用でした。収支バランスをとるために人員配置や福利厚生などあらゆる面で、経費削減に向けての施策や改革を進めることだと認識しました。役員になってからも総務局を担当しておりましたので、前社長から「トップとして改めてこの役割を担いなさい」と下命されたとみています。



▲山陽放送会館

社長就任後、「常に収支バランスをとろう。収入が減る中でも利益を出せる会社にしていこう」と言っています。そのため、遊休資産・不動産の売却や活



ふじ たら 藤原 隆昭 社長プロフィール

昭和19年6月 岡山市生まれ
 昭和43年3月 関西大学法学部卒業
 昭和43年4月 山陽放送株式会社入社
 平成 4年4月 業務局営業部次長
 9年4月 業務局編成部長
 13年1月 東京支社次長
 14年4月 総務局長兼人事部長
 15年6月 取締役総務局長
 17年6月 常務取締役 総務局長、関連会社担当
 19年3月 常務取締役 総務局・技術局・関連会社担当
 19年6月 代表取締役社長（現任）

その谷口社長が常々言っていたのは、①少数資本家の独占を排除し、公共事業として地域をリード、②番組の向上に犠牲を惜しまず、県民に親しまれる

設立の経緯を言いますと、初代谷口久吉社長、当時の岡山県を代表する文化人でしたが、その谷口社長が大変苦勞して出資者を集めたと聞いています。県内をくまなく回って、県・市町村や企業、各種団体や個人の小口の出資者を募って創設しました。いわば県民が創った会社です。今でも株主数は788人と地方民放の中では圧倒的に多いんです。

県民が創った会社「山陽放送」
 一番のお返しは「地域の活性化」

山陽放送は、テレビは岡山県と香川県、ラジオは岡山県を放送エリアにされていますが、「地域に根ざしたローカル局」との評判をお聞きします。山陽放送の特徴とはなんですか。また、問題点や今後の展望などもお聞かせください。

わが社は、昭和28年にラジオ放送を開始した、この地域では一番古い放送局で、5年後の33年にはテレビ放送を開始しています。

新たな問題になっているのは、古い都市型マンションや集合住宅の共聴設備です。また、山間部の共聴設備もあります。1本の共同アンテナからケーブルをひいてテレビを見ていただいています。これら設備のデジタル化は利用者の負担になります。詳しいことは各地にあるデジタルサポートセンター（デジサポ）にお問合せください。

では2台3台のテレビが普通ですが、1台はデジタル対応型のテレビをご購入いただいて、ハイビジョン放送を楽しんでいただき、2台目3台目はデジタル放送が見られるチューナーを付けて対応するなど、出費額と相談しながら対応されるということですね。

用など、数々の施策を実行しました。会社もピークと比べると随分小ぶりになりましたが、社員には減価償却費計上が高止まりする3年間の「忍」のひと言で協力を求めました。今年は辛抱の極限というところで、社員の協力あつてのことと感謝しています。おかげさまで財務内容は良く、無借金経営を続けております。何とか借財なしに地デジ体制に移行できると思っております。ただ、私の力は微々たるもので、これは先輩や社員の努力の賜であると感謝しています。

美しい画面と新機能活用を！
 地デジと楽しく付き合おう！

地デジ化は、放送各社に大きな負担を強いっていることが分かりました。一方、視聴者にも負担や戸惑いが表立ってきています。こうして受け入れる折角の地デジです。視聴者もしっかり享受したいと思

ますが、実際、どう楽しんだらいいのでしょうか。また、何か注意点がありませんか。

地デジ放送はハイビジョンですから、まず美しい画面を楽しんでほしいですね。それとデータ放送や双方向テレビなど、デジタルサービス機能が備わっているのですが、まだまだほとんどお使いいただいていないですね。

例えばデータ放送では、マラソンとか駅伝とかのスポーツ中継で、データ放送というところをポンと押してもらうと、画面の横や下に選手の略歴やチーム構成、今の成績順位とか詳しい情報がでてきますし、ニュースや天気予報などの情報もいつでも取り出せます。また、携帯電話にワンセグ機能が付いていれば、ワンセグは地デジ放送ですから、外でも放送を楽しむことができます。折角の地デジ放送を堪能してほしいですね。

視聴される方々へのご提案としては、今、ご家庭

会社、③聴取者の生活を豊かにする健全な広告を取り扱う、④経営基盤は常に健全に保ち、少数精鋭主義を堅持、⑤目標達成に全力を尽くす、ということです。これが創業の精神です。

県民の創った会社であり、地域にお世話になったことに応える意味も込めて、「地域を活性化、発展させる」ことが第一だと考えています。これまでもそうですが、これからもそこに主眼をおいてやっていきたいと思っています。

岡山・香川両県合わせて300万人。この市場が豊かになることが、私どもの会社の経営に大きく影響し、発展につながるようになります。

われわれが恵まれているのは、岡山は「災害の少ない晴れの国」という自然環境に加え、交通の要衝であることです。新幹線で岡山に着く前に乗り換え案内を聞かれたと思いますが、JRの在来線が7路線あり、中国・四国・山陰への起点となっています。高速道路は東西に山陽道、中国道があり、南北には米子道・岡山道・瀬戸大橋と日本海から太平洋まで繋がっている。カタカナのキの字の真ん中が岡山です。飛行場もジャンボ機が離着陸できる空港があり、中国・韓国を中心に海外4路線を運行しています。瀬戸内海という海上輸送のルートもあります。人が便利に往来できるということは発展のための大きな要素の一つです。

また、県内には4年制大学が16校あり、医学・福祉に特徴があります。県や市は東アジアの医療・福祉の拠点にしようと言っていますが、我々も連携しながら地域活性化の一つにしたいですね。

これからは放送も「地方の時代」 岡山から全国に発信していきたい

RSKは、昭和46年に全国初のテレビローカ

ルワイドニュース「山陽TVイフニングニュース」を始めて、地域の話題を茶の間に届け、また、さぬきうどんフームの火付け役となるなど、地域の話題を全国にも積極的に発信しておられますね。

先程お話した創業の精神にもあるとおり、放送開始当初から地域性を生かした番組作りをしています。48年には地方民放初の生活情報番組「奥さん10時です」を始め、平成元年にスタートした「VOICE 21」は、今年正月に900回を数えました。

調査報道やドキュメンタリー制作でも高い評価を受けています。平成9年には産廃の島・豊島の一連の報道で菊池寛賞を受賞し、11年には民放連盟賞のテレビ報道番組部門「ゴミの島から民主主義」が最優秀賞を、テレビ娯楽番組部門「讃岐うどん王・奮戦記」が優秀賞を受賞しました。13年にも民放連盟賞でテレビ3部門、ラジオ2部門で優秀賞や入選を獲得しています。

番組の自社制作比率12・1%というのは地方民放として自慢できる数字だと思います。

私は、今後日本は地方の時代になると思います。交通、通信等社会インフラの整備、移動時間、経費の圧縮で人々の行き交いは便利になり、地方文化の再評価、地域産業発展が見込まれます。地域を見続けてきた地方民放は、デジタル化を機に、地域情報の発進機能を磨き、全国へ世界への伝達に努めることができます求められると思いますね。

また、RSKはJNNの基幹5局に次ぐ有力局とされており、その関係で昭和48年にはベイルート支局を開設しました。治安の問題もあり3年後にはカイロに移り、JNNカイロ支局として中東地域で国際的な報道活動を行っております。これも特筆できることだと思います。

事業でも各種コンサートやよしもとの公演、展示



▲山陽放送voice21



▲民放連最優秀・ネットワーク大賞



▲RSKバラ園

会なども随時開催しています。7月10日（土）から8月18日（水）まで岡山市デジタルミュージアムで、特別展「ようこそ恐竜ラボへ！〜化石の謎をとくあかす〜」を林原自然科学博物館と共催します。夏休みにはご家族連れで見に来ていただきたいですね。

昭和49年、ラジオ送信塔の下にオープンした「RSKバラ園」も市民に親しまれています。このバラ園は円形に400種1万5千株のバラが植栽されています。規模の大きさと珍しい造りが人気で、関西や四国から来られる方も多いですね。

楽しかった下宿生活とバイト 孝行考え故郷にUターン就職

様々な部署に目を配って活躍ですが、少し個人的なこともお聞かせください。関大の法学部に



▲旧第一グラウンドで下宿の仲間たちと（右端）

入学されて最初は法書を目指されたとお聞きしましたか……。

法曹ですか、それは……。法学部ですから最初はそのような思いもありましたが、生半可な勉強じゃとても無理だとすぐに諦めました。1年間は枚方の叔父の家に居候し、2回生になって工学部の裏で下宿生活を始めました。住所が山の谷水無。そこに2階建てのアパートがあり、家主さんご家族と下宿生9人でした。みんな仲がよく、ここでの生活はほんとに楽しかったですね。

クラブはユースホステルクラブに2年間ほど入っていました。その時の山登りの経験が残っているのか、今でも山は好きです。あとはひたすらアルバイトに精を出しました。天六の商家で家庭教師を2年しましたし、守口の家電工場、梅田のビアガーデン、建材会社……、ほんとにあちこちいきました。親は小さ

な会社を経営していて、大学入学前頃から厳しい状況だったんですが、学費と多少の生活費は仕送りをしてくれました。本当に感謝しています。

——法学部出身の社長が、山陽放送に入社された動機は何だったんですか。

地元に戻りたかったからです。私は男4人兄弟の末っ子で、少しは親孝行もしたいと岡山で職を探しました。面接の時には「番組を作りたい」とか「報道をやりたい」とか答えましたが、自分の進路については今の学生ほど明確に考えていませんでした。当時は組合運動が激しく、ゼミは岸井貞男先生の「労働法」だったので少し心配しましたが、入社できました。営業部に配属され、最初は広告を取るため飛び込みで地元の企業を訪ねました。ちょうどカラ

ー放送が始まった頃で、放送広告の需要は多く、比較的成約率が高く、やっているうちに段々面白くなってきました。以後、3回にわたる東京支社勤務も含め、57歳の時に総務局長で本社に戻るまで、編成、業務部門をはさんで、長い間営業に携わってきました。貴重な経験をさせてもらったと思っていますし、私の好きな「誠心誠意」という言葉の意味も身をもって教えていただきました。

要！新しい切り口提案できる人

——最後に、マスコミを目指す学生たちにアドバイスがありましたら。

マスコミへの就職について、今の学生は非常にしっかりした意識を持っているとの印象が強いですね。ただ一つ言いたいのは、放送を含めマスコミ業界は仕組として完成された業界です。いま業界がどんな環境にあるか現実を理解しておいてほしいですね。

新聞・放送界の厳しい現状は、人々の生活スタイルや消費行動変化、広告主の戦略変化など構造変化

の只中にあるということです。マスコミ4媒体の収入は平成16年から下降曲線で、これが以前の好況時の水準に回復することは考えられません。インターネット広告費は平成8年から連続プラスを続け、ラジオ・雑誌を抜いてテレビに次ぐメディアとなり、既存マス4媒体からの広告費分散傾向は今も続いています。伸びるネット広告も、パソコンからモバイルに、バーナーなどディスプレイ広告から検索連動広告に変わるなど質的变化が激しくなっています。その中の放送であり、デジタル化なんです。こうした背景を理解して、「じゃあ放送はどうするか」という視点を持ってもらいたいですね。放送業界は、次の時代に如何に脱皮するかが問われていると思います。

そうした中、放送は暗いことばかりではありません。昨年の大手広告代理店などの調査によりまして、1日当たりのテレビの視聴時間はむしろ増えている。また年代別のテレビ、携帯電話、パソコン接触率調査では、10代から60代に至るまで中心メディアとしてのテレビの存在が指摘されています。

テレビを見ながら携帯・新聞を利用する、ながら視聴者が増えている。携帯やパソコンと親和性のよいメディア・テレビの将来性は高いにあると思っております。無料、課金を問わず、良質な運動型ソフトの開発が緊急の課題ですね。当社も新しい感性を注入することは必要と考えて、若干名ながら採用を継続しています。

——お忙しい中、長時間にわたり、様々なお話しをお聞かせいただきありがとうございます。地デジ放送への完全移行まで、これからも大変でしょうが、ますますのご活躍をお祈りいたします。

（1月28日本社にて。聞き手・広報副部長 西野京子）

「人間健康学部」が誕生

—— 本年4月開設の堺キャンパスについて ——

学長室（新学部設置担当） 次長 小上 廣之

はじめに

今春から堺キャンパスがいよいよスタートします。設置される人間健康学部とキャンパスの状況につきまして、校友の皆様にご報告申し上げます。

まず人間健康学部（以下「本学部」）の設置の経緯ですが、平成19年12月に堺市が実施した「大学等高等教育機関誘致事業コンペティション」に、学校法人関西大学が提案した企画が平成20年2月に採択されたことにはじまります。

本学部の設置構想は、堺市に提案された企画をもとにしており、文部科学省に設置認可申請書を提出し、昨年12月24日付で認可を受けました。

本学部の概要は次のとおりです。

- ① 学部・学科の名称：人間健康学部・人間健康学科

英訳名：Department of Health and

Well-being Faculty of

Health and Well-being

Kansai University

- ② 学位：学士（健康学）

英訳名：Bachelor of Health and

Well-being

- ③ 入学定員：300名（収容定員1200名）

- ④ 所在地：堺市堺区香ヶ丘町1丁目11番1号（最寄駅 南海電車高野線「浅香山駅」）

- ⑤ キャンパス敷地面積：約3万平方メートル

本学部が設置される堺キャンパスは、

堺市から無償貸与される堺市立商業高等学校・第二商業高等学校校地に設置されます。来年の2月には校舎棟を新築します。新校舎棟は、建築面積1543平方メートル、延床面積4559平方メートルで、鉄筋コンクリート造地上3階建てを予定しており、大教室（3階・350人収容教室2室）、図書館（2階）、食堂（1階）を配置いたします。

教育研究上の理念

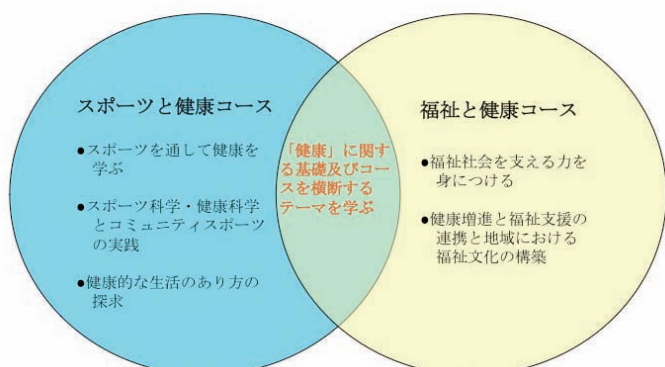
現代社会における健康は、WHO等も示唆していますように、単に無病や虚弱でないことを意味するだけではなく、身体的、精神的及び社会的に満た

された状態を指す総合的な概念です。健康問題の解明のためには、医学のみならず、社会学、文化人類学、宗教学、心理学、教育学、社会福祉学、体育学などによる総合的なアプローチが必要です。本学部では「人間にとって真に必要な健康のあり方」という新たな観点から、「こころ」と「からだ」と「くらし」を総合的にとらえ、人間の幸福を実現するための健康に関わる諸問題の解決手法を探究いたします。

本学部の特色

本学部では、人間健康学科のもとに「スポーツと健康コース」「福祉と健康コース」の「1学部1学科2コース」を設定し、それぞれのコースの有機的な連携による教育研究を推進します。

コース構成



1、スポーツと健康コース

スポーツと健康コースでは、生涯スポーツ活動を通しての人間形成やコミュニティの再生、あるいはスポーツ教育をととした新たな人間の健康のあり方を探り、地域コミュニティにおいて活動できるスポーツ指導者の養成を行っているいきます。このコースでは、単に競技スポーツのみを対象とするのではなく、レクリエーション、ウォーキングやジョギングなどのスポーツに着目し、市民の健康増進と生活設計に寄与する教育研究を行っています。

2、福祉と健康コース

福祉と健康コースでは、少子高齢社会の進展に伴って予測される生活上の健康福祉問題、例えば高齢者の健康増進、ニュータウンにおけるひとり暮らし

教育課程の体系

1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通科目			
外国語科目			
導入科目			
基礎科目			
応用科目	各コース共通科目	＜こころと健康を考える＞ ＜からだと健康を考える＞ ＜くらしと健康を考える＞	
	スポーツと健康コース 科目 福祉と健康コース 科目 連携科目（コースを横断するテーマを学ぶ）		
選択科目			
	演習科目（基礎演習・専門演習・卒業演習・卒業論文・卒業研究）		
	自由科目（教職科目・資格科目）		

堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター（完成予定図）



（堺市ホームページから転載）

の高齢者・認知症患者の生活援助、子育て支援ネットワークの構築、住民力の育成とコミュニティ支援、障害者の自立支援などの諸問題に関する教育研究を行い、地域コミュニティにおいて活動できる社会福祉専門職者を養成することを目的とします。

さらに、在籍する学生に対する専門的教育を行う一方で、堺市民に対して健康で豊かな生活を享受できるよう、各種の支援・連携事業を展開することで堺市に対して積極的な地域貢献を行うことが特色としてあげられます。

これまでの大学からの一方的なプログラム提供にとどまらず、堺市、堺市民の参画のなかで、協働で事業の企画、推進を考えていきます。堺市からも、寄附講座等の講師派遣、市民及び関連産業と連携活動を行う上でのコーディネート、堺市立サッカー・ナショナル

ル・トレーニングセンター等の施設提供など本学に対して幅広い分野での協力支援が期待されます。

終わりに

本学部の設置は、「2010プロジ

人間健康学部で新たな文化の構築を目指す



現在は少子高齢化や所得格差の拡大など、我々の生活を取り巻く社会状況が大

きく変化しています。そのなかで健康で文化的な生活を実現する社会をつくっていくためのブランド・デザインを開発し、学んでいくことをミッションとしています。「健やかでおいらかに生きる」ための知恵や技法も含まれています。

人間らしい健康で豊かな生活の実現には、人間生活の一面だけに視点を置いた対処療法的なアプローチではなく、人間生活にかかわる「こころ」「からだ」「くらし」の問題が連続したものであるとの認識に立つ必要があります。これまでの健康に対する考え方、人々が抱える生活上の諸問題へのアプローチを大きく変えることが求められています。人間健康学部では、人間の「こころ」「からだ」「くらし」を、さまざまな学問から総

エクト」の一つとして進められ、ようやく開校の運びとなりました。本学部は意欲的に新たな取り組みを進めてまいりますので、校友の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

人間健康学部長予定者 竹内 洋

合的、学際的に読み解いていきます。

私は、いくつかの自著のなかで「教養」をテーマに取り上げてきました。従来の「教養」には、難解な本を読んだ幅広い知識をたくわえる、といったイメージがありました。21世紀における教養は、それだけでは不十分です。これからの社会には、頭で理解した知識だけでなく、身体全体で学び感じ取り、他者とも響き合うような知識、そしてユーモアが大切です。「理」と「情」の両方を満たすような「教養」が必要とされます。人間健康学部は、この21世紀の「教養」を学べる場所になることも目指しています。

若い教員が集まってくれたこともあり、人間健康学部は活気に満ちた学部になるでしょう。教職員と学生が一緒になって新しい学部の文化を創り出します。堺市をはじめ、学外との連携に力を入れていくことも考えておりますので、校友の皆様の暖かいご支援、ご協力をお願いいたします。

高槻ミューズキャンパスが竣工

4月には関大初の初等部も開校

社会貢献型都市キャンパスとして、JR高槻駅北東地区に建設をすすめていた「高槻ミューズキャンパス」が完成、2月24日に上原理事長、楠見学長、寺内校友会長ら大学関係者、地元高槻市や工事の関係者など330人が出席して竣工式が行われた。

小学校から大学院まで一貫教育を行う1万7454㎡のキャンパスには、建物としてJR京都線に面した地上13階建ての校舎棟（東館、西館）と地上4階建ての体育・厚生棟

（北館）が逆L字形に配置されており、北東部には約5000㎡の全面人工芝のグラウンドがある。

東館は、主に1～5階を初等部、6～13階を中・高等部が使用し、教室にはプラズマ電子黒板など最新設備が設置されている。図書館は初等部の「わくわく館・はてな館」と「初等部・高等部ライブラリ」があり、5階には日本の伝統文化を体験できる本格的な茶室「高妙軒」が、屋上には癒しの空間として庭園が設置されている。

大学（社会安全学部）・

大学院（社会安全研究科）が使用する西館には、4・5階に500人収容のミューズホールを配置。大・中・小の教室、ゼミ研究室のほか1～3階には市民向けの児童図書館、市民にも開放する大学図書館、生涯学習センター、ホールなどが配置されている。

北館は、1階が最大700席のレストラン、2階が武道場と更衣室、シャワー室、3階は25m室



内温水プール、災害用備蓄倉庫、4階は体育館（講堂）となっている。

地域の防災拠点ともなるミューズキャンパスは、13階建ての東館・西館が制震構造で上層部を渡り廊下でつなぎ、4階建ての北館は耐震構造。プールの水を飲料水にできる浄化装置を設置。災害用備蓄倉庫には非常食や毛布、テントなどを保存し、災害時にはテントを利用してグラウンドが避難所となる。

関大北陽中学校

校舎が竣工

1学年3クラスで

男女共学

中高一貫教育を目指し今年4月に開校する関西大学北陽中学校の校舎が北陽キャンパ

ス内に完成、12月16日に上原理事長、楠見学長、鈴木北陽中学校校長就任予定者ら大学関係者、工事関係者など約120人が出席して竣工式が行われた。

校舎は、地上4階建てで、「自然を感じ、出会いと刺激あふれる学びの空間づくり」をコンセプトに建設された。内部には普通教室12室、情報教室、技術室はじめ、高・中共有の事務室や中学校職員室などがある。また、教室と廊下の間はガラス窓を設けて視認性を確保、安全面にも考慮している。

この校舎の竣工により、北陽中学校は1学年3クラス、男女共学の中学校としてスタート、中高一貫、さらには大学・大学院へと続く環境を有する中等教育機関となる。



ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」「環境」「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5 Tel 06(6941)3306 E-Mail info@obsf.co.jp



ISO- 9001



ISO- 14001



OHSAS-18001



2010年度一般入学試験終わる 志願者は微減の8万8399人

2010年度学部一般入学試験およびセンター利用入学試験は、学部個別日程・全学部日程・センター利用中期試験が2月1日から8日まで、後期日程・センター利用後期試験が3月3日と4日に、千里山キャンパスをはじめ全国各地で実施された。

全国の試験会場は、ことし高松と沖縄が増え28都市で行われた。また、新型インフルエンザについては、受験料の返還や後日の別の試験に振り替えるなどの対応を行った。

今年度の志願者数は、昨年度より1667人少ない8万8399人(98・1%)。18歳人口はほぼ横ばいの状況だが、引き続き深刻な経済不況が受



験生の志望校選択にも影を落としており、出願する学部の数や絞込み傾向と、家から通学できる大学を選んで家計の負担を減らそうという地元指向も強まっている。本学でも、近畿地区の志願者減に比べると、遠隔地からの志願者減は3倍以上の比率になった。

ことし4月に高槻ミューズキャンパスに開設される「社会安全学部」と、堺キャンパスに開設される「人間健康学部」は、受験生のかなり高い関心を集め、志願者は社会安全学部が2745人、人間健康学部が2778人だった。既設学部の志願者数は次のとおり。%は昨年度比。



6%)▽文学部1万1773人(85・2%)▽経済学部9574人(81・9%)▽商学部9878人(88・0%)▽社会学部1万1501人(85・2%)▽政策創造学部4058人(97・0%)▽外国学部3932人(109・5%)▽総合情報学部7427人(116・2%)▽システム理工学部7968人(92・1%)▽環境都市工学部4606人(109・3%)▽化学生命工学部5326人(103・3%)。

なお、AO入試やSF入試など多彩な入試を加えた志願者総数は9万2280人となった。

河田悌一前学長が 日本私立学校振興・共済事業団理事長に就任

河田悌一文学部教授(前学長)が、1月1日付で日本私立学校振興・共済事業団の理事長に就任した。

河田教授は、学長を2期(6年)務めて21年9月末に任期満了で退任。この間、文部科学省中央教育審議会臨時委員、同省大学設置・学校法人審議会委員、日本私立大学連盟常務理事、大学基準協会副会長などの要職を歴任。関大のみならず、日本の高等教育



の充実にも力を注いできた。

理事長に就任した同事業団は、幼稚園から大学まで全国の私立学校を、資金貸し付けや教職員の福利厚生を通じて振興する特殊法人として平成10年に発足。西日本の私大関係者からの理事長就任は初めてのこと。私立学校は少子化等で経営環境が厳しさを増しており、その手腕が期待されている。任期は2年。

北嶋教授が日本工学会 フェローに選任される

システム理工学部の北嶋弘一教授が、11月13日に学士会館で開かれた(社)日本工学会創立130周年記念式典で、総会員65万人の中から36人のフェローの1人に選任された。同学会は、1879年(明治



12年)に工部大学校(東京大学工学部の前身)一期生によって設立され、現在では101の学協会を団体会員としており、日本学術会議等と協力して科学技術基本法や科学技術基本計画制定に向けた活動を行っている。

創立130周年を機に初めて認定されたフェローは、科学技術人材育成コンソーシアムの一員として、わが国の学協会の連携のもとに将来の工学教育の在り方や工学技術者の地位向上などを目指して提言を行うことを主仕事としている。

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型薯蕷(上用)謹製

厚生大臣賞 受賞
日本食品衛生協会会長賞

和洋菓子

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)
FAX(06)6647-6478 (06)7662-6550

取締役会長 山本 俊雄(千寿会会員)
代表取締役 山本 雅己(S53学1法卒)



アメリカンフットボール部

ライスボウルで準優勝

甲子園ボウルで62季ぶりに優勝し学生日本一となった体育会アメリカンフットボール部(KAISERS)が、1月3日、東京ドームで行われた日本選手権ライスボウルに出場し、社会人日本一の鹿島と対戦した。羽間平安元理事長(同部OB)がいわゆる「礼儀正しく勇気あれ」の言葉とお



り、大館賢二郎(工4)主将を中心にチームが結束し、正々堂々と戦い社会人王者を追い詰めた。終了間際に16-19と逆転されたが、実力を出し切った中身の濃いベストゲームであった。試合後、大館主将に文部科学大臣表彰状が授与された。

町田が四大陸選手権で2位

1月28日から韓国の全州で行われた四大陸選手権大会で体育会アイススケート部の町田樹(文2)が男子フィギュアスケートに出場した。12月25日、28日に行われた第78回全日本フィギュアスケート選手権大会で4位になり、出場権を得たもの。



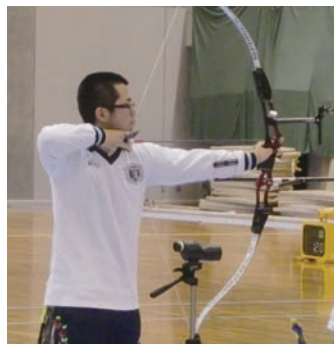
町田はショートプログラムで6位につけ、最終日にフリー12位と巻き返し、総合217・48点で銀メダルを獲得した。シニアの主要国際大会初出場で初めての表彰台に上がった新星に今後の活躍が期待される。

全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会で石井が優勝

2月4、5日に大阪府岸和田市総合体育館で行われた第



▲石井 是



▲市川雅裕

10回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会で、体育会アーチェリー部の石井是(社3)が2年ぶり2度目の優勝を果たした。また、同部の市川雅裕(社2)も2位となり、ワンツーフイニッシュという創部初の快挙を達成した。

三村が東アジア競技大会女子走り高跳びで2位

12月5日から13日にかけて香港で行われた第5回東アジア競技大会陸上競技大会女子走り高跳びで、体育会陸上競技部の三村有希(社3)が1m79の記録で2位となった。

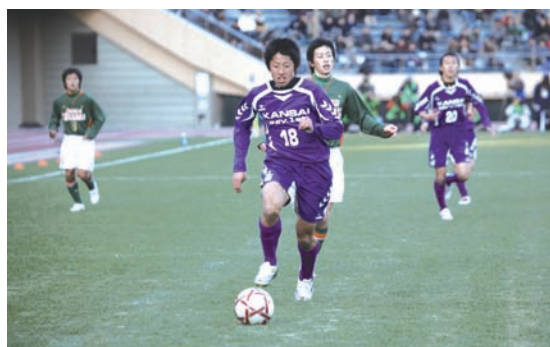
フランス語暗唱大会で関大生が1位、4位を独占

12月12日、大阪日仏センターで第8回フランス語暗唱大会が開催され、近畿2府4県の大学・専門学校に在籍する27人が参加した。審査員はフランス人3人、日本人2人の計5人。17人が予選に勝ち残り、課題文を一つ選択し、フランス語を暗唱するというルールのもとで決勝戦が行われ、結果、1位から4位まで関大生が独占する快挙を成し遂げた。1位・松本友希(文2)、2位・林慧美(文3)、3位・叶本理沙(文2)、4位・石川裕子(文4)。



速記部が全日本学生速記競技大会で43連覇を達成

12月6日、東京・国立オリンピック記念青少年総合セン



ターで開催された第97回全日本学生速記競技大会の団体戦で優勝し、43連覇を達成した。

関大一高サッカー部が 全国大会でベスト4

1月9日、東京国立競技場で行われた第88回全国高校サッカー選手権大会で、強豪校を撃破し「夢の国立」に進んだ関大一高イレブンが、決勝進出をかけて青森山田高校と対戦した。相手は、高校日本代表選手をそろえるタレント軍団。しかし、「月まで走れ！」をスローガンに豊富な運動量を誇り、大阪府大会をノーシードから勝ち上がり3度目の全国大会出場で3勝をあげたチームの実力は本物だった。2-0とリードされた後半44

分、ドラマが待っていた。怒涛の攻めで2点をもぎとり、勝負はPK戦に持ちこまれた。結果は3PK2で涙をのんだが、大会の歴史に燦然と輝く名勝負であった。

なお、1月11日に同大会の優秀選手36人が発表され、関大一高からはDF小谷祐喜、MF久保開立、FM久保綾祐の3人が選ばれた。

大阪新人大会では 逆転の初V

大阪高校新人サッカー大会の決勝戦が、2月21日に長居第2陸上競技場で行われ、全国選手権3位の関大一高サッカー部が近大付属に2-1で逆転勝ちして初優勝を飾った。

関大北陽高陸上部が 大阪高校駅伝で2連覇

第51回大阪高等学校駅伝競走大会が1月11日、大泉緑地公園周回コースで開かれ、男子(5区27km)では、昨年の全国高校駅伝に初出場した関大北陽高が10年ぶりの1時間24分台となる1時間24分26秒の好記録で2連覇を飾った。

一高サッカー部の健闘を祝う会

190人が出席し感動を再体験

第88回全国高校サッカー選手権大会で快進撃を続け、大きな感動を与えた一高サッカー部の健闘をお祝いする会が、上原洋允理事長、廣瀬幹好副学長ら大学関係者をはじめ、全部員71人とコーチングスタッフを招いて2月20日に一高の親和館で開催された。

主催者を代表して廣内良明一高教育後援会長が開会の挨拶。豊島光男校長に続いて、上原理事長からは「関大は一丸となれば怖いものはない」とのお言葉をいただいた。

釜江寛サッカー部OB会長の乾杯で交歓がはじまり、特に本大会のベンチレポーターとしてお世話になった読売テレビ・小澤昭博アナウンサーの司会で行われた選手、監督らへのインタビューは、会場に和やかな雰囲気をもたらし、試合当時と同じような一体感を味わうことができた。

田中義昭一高同窓会長から小谷祐喜主将へ花束が贈呈され、日本選抜チームベスト18人に選ばれた小谷君はドイツ・スイス遠征への参加が叶うかもしれないとの話に会場は沸き立った。佐野友章監督の挨拶では「なんで勝ったのか分からない。一戦一戦試合を経験して強くなり、予想を上回る善戦だった。雑草のように粘り強く走り回り、良い試合ができた。オール関大の学校力を感じ感謝している」との言葉が印象的だった。

最後に、横川一敏サッカー部保護者会会長の「梅鉢貴秀次期キャプテンを中心に、国立競技場へ“忘れ物を取りに行こう”をスローガンに頑張ろう」との閉会挨拶で、感動と喜びの会を終えた。

なお、大学からは児玉憲夫評議員会議長、池内啓三専務理事、増地英一常務理事、小坂道一体育OB会長、また神山興三北陽高同窓会長らにも出席いただき、花を添えていただいた。

(一高48年卒 谷 康司)



制御盤配電盤製作・計装、電気工事



ISO 9001:2000 本社のみ取得 cert No:ci/1275

共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信義

本社 〒660-0815
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172
〒177-0033
東京都練馬区高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430
ホームページ <http://www.kyouei-d.co.jp>

東京営業所
及工場

良縁お世話致します

婚活(結婚活動)は、早ければ早いほど有利です!
関大生割引あり 一度お電話ください。

ブライダル ナカノ TEL 06-6702-8624
Eメール bridal-nakano@leto.eonet.ne.jp

●関西大学卒業生(商87) 中野友美子



経済産業大臣認定個人情報保護団体
結婚相談業サポート協会会員



アメリカンフットボールは、大学主体のスポーツであり、如何なる能力も発揮できる智、勇、秩序の競技といわれ、国公立大学を問わず大きく力点を入れていただいております、西日本会長としては詢に有難く存じております。

とりわけ、2009年度は母校関西大学が甲子園ボウルで念



願の優勝を成し遂げたことは詢にご同慶の至りであります。まさに大学日本一選手権試合で全日本8地区213大学の頂点に立ち、関西大学の名を全国に轟かせてくれました。

この偉業達成にはたいへんな精進と云い尽くせない努力があったと推察しております。もちろん、皆様方のご声援が大きな力になったことはいうまでもありません。

今にして思えば、私たちの学生時代のすべてに恵まれた環境、優遇されたときとは違い、今まで各時代の監督、コーチ、選手の皆さんが盤根錯節、悪戦苦闘のなか、アメフト部の伝統を守っていただき、私はいつも同情と感謝の気持ちを持って見守っていました。

昨年は創部75年、世紀の第4クォーターに入る記念の年を迎えて、創部者・松葉徳三郎先輩の殿堂入りに花を添え、報恩の実化をしていただいたカイザースの活躍は感動と共に感謝の極みです。

昨春、関西アメフト学連が発行した公式機関誌で関西大学の評価は、「関西三國志」の仲間入りができるかといった程度の予測で、これは前年関西5位の実績から止むを得ぬ評価であったと唇を噛んだ次第です。

しかし、関大カイザースのイ

一礼儀正しく勇気あれ

羽間 平安



▲マスコミからも多くの取材を受けた

ヤーズブックを読み返して熟読し、感心しました。それには「環境もさる事ながら今までの練習では絶対駄目だ。雨の日も勉強しよう」と。そして「スキル、スピードも大事だが、いまの小さい選手のサイズ、重量では立命、関学には歯が立たない」とコーチの素直な反省が書かれていました。全く同感です。そして選手諸君は「覚悟を決め勝利しよう!」のスローガンのもと、

泥臭くてもいい、甲子園ボウルを目指し感動して貰えるチームにするとの決意表明でした。私も毎年練習をそとと見ていますが、今年度は指導者を中心に様変わりした格段の上昇と気迫を痛感しました。

シーズン開幕の第1戦は8月29日京大戦、真夏日で私もVIPの指定席を辞退してスタンドの片隅で応援していましたが、握ったこぶしは汗びっしょりで、選手諸君はたいへんだったと思いました。

第2戦は昨年苦杯をなめた神大戦で、集中豪雨のなか前半劣勢を耐え抜き、後半は下着までずぶ濡れの応援団の大声援に呼応して、練習の成果を発揮、重量互角の活躍で12対0の辛勝でした。苦戦のなかでも尊敬する指導者のもと、選手諸君はイヤーズブックとの言行一致を貫いた。この粘り強さは今シーズン

関大カイザース躍進の引き金になったと、識者もたいへん高い評価をしておられました。

第3戦は人気拔群、トップ級を守り続けている関学大戦でした。カイザース全軍一丸となつて力強いタックル、忠実なプロッキングで第1ダウン更新こそ15対17でしたが、逆転また逆転あり、17対13と執念の勝利に結実してくれ喜びに沸いた一日でした。

新聞各紙も、入部時にはルールも知らなかった野球選手を3年次生になる今年2月からランナーに起用した指導者の眼力が素晴らしいと評価。それに応えた選手、共に走ったエースランナーとそれを支えたカイザース選手のフォア・ザ・チームの迫力は適材適所のベンチの起用に応えたと紙面を賑わせておりました。

10月12日、実力第1位と予想された立命大戦では、ルールを活用したショートキックなど奇手奇策を駆使、忠実で執拗な守備は名手揃いの立命に「屈辱の1TD」と云わせて、14対7の勝利でした。「関大29年ぶりの金星」「関大ホンマに強い4連勝」「関大歴史の突進」「61年ぶりのリーグVへ関大旋風」など、新聞全紙に大学名がトップで大きく報道されました。

NHKテレビにも毎回熱心に

応援しておられる教授の感激の涙が大写しになり、これが評判となって母校愛の真髓と各大学の話題と好感を呼びました。

後半戦、10月24日近大、11月8日同志社大、11月21日甲南大と7戦全勝で61年ぶりの見事な関西リーグの優勝でした。

優勝決定の11月8日には、シーズン中であり「同大に圧勝も胴上げなし」「ガッツポーズ禁止」の報道に、勝って驕らず、爽やかな真の大学チームと財界の方も激賞しておられました。関西リーグ最終の甲南大戦は、前年13対23の敗戦、今春2軍戦とはいえ、16対13の辛勝でしたが、今までの戦績にとらわれず当日選手全員が引き締まった態度でグラウンドに現れたときは、さすがと感銘を受け、ホッとしました。44対7の有終の美に、新聞社は「気迫で圧倒、苦手攻略」と7戦全勝を讃えてくれ、最終戦に錦上花を添えた次第です。

そして、大学選手権進出を懸けての西日本選手権は、11月29日、東海代表・名城大との対戦と決まり、運動能力抜群のエース酒井君を擁して北陸中四国をシャットアウトしてきた大学で、俊足同士の対戦と喧伝されました。

関大は開始直後、自陣5ヤードまで攻め込まれるピンチを全

員ガッツの鋭いタックルで防ぎ、直後、藤森選手が「風呼ぶ95ヤードTD」に活路を開いて、大館主将率いる守備陣は俊足チームを走らせず、後半はQB原口のパスが冴え、42対6の快勝で堂々の甲子園出場を決めました。

甲子園ボウルは、NHK・BSの3時間実況放送で皆さんご承知のとおりです。解説者は、今春関大に0対36の実績があり、甲子園ボウル16回目出場の強い法政大に対し、62年ぶり出場の関大は「守備のチームでロースコアゲームなら関大にも勝機あり」と放送。早稲田に38点の得点能力を持つ法政大に対し、前年関西3位の神大に12得点、2位の関学大に17得点、1位の立命大に14得点と、守り勝って進んだ関大に多少の劣勢予想は当然と思われました。私は神社祈願と試合観戦だけですが、12月1日、甲子園ボウルの記者会見では思わず関大への激励をしました。

磯和監督を筆頭に主将、選手代表と山口マネジャーの諸君、実に立派で爽やかでした。勝利のなかにも反省点を留意して前進する真のスポーツマン精神と、勝って驕らず、強者に臆せず、兜の緒を締める。始祖ボール先生の言葉「Do Your Best」にふさわしい最善を尽

甲子園へのみちのり



▲原口選手に最優秀選手賞を授与

くそうとする関大魂に大きな期待と感動を覚えました。

12月13日は、新装なった甲子園で40大学20000人の学生が協力して、西宮から球場に至る周辺の清掃をボランティアで行い、美しい甲子園ボウルが開催されました。

カイザースは、大学挙げての大声援にこたえて「覚悟！」の堂々とした登場でした。密かに培った勝利の方程式「情報収集、研究、立案、作戦、実行、反省、改善、強化」と万全を期しての登場だったと思います。

特に適材適所の選手起用と知的なフォーメーションを駆使した頭腦的なプレーには専門家も驚嘆し、スタンドがどよめき、実力以上の試合を展開してくれました。大舞台での試合経過も第1節7対3、第2節17対16、第3節33対31、最後は50対38。両軍合わせて88得点はロースコアどころか甲子園ボウル史上3番目のハイスコアで、前半は1点差という緊迫した激戦を制しました。

新聞各紙の見出しにも関西大学が大きく取り上げられ、「魂のタックル」「脅威のラン」「関大魂一気に頂点」と62年ぶりの優勝を特筆大書しました。

正月3日のライスボウルは、粒選りの最高軍団、鹿島ディアーズに最後の4秒まで全く互角

に戦いました。勝敗のデータになる第1ダウン更新は関大9に對し鹿島19、ランの取得は76ヤード對219ヤードでした。しかし得点は最終のワンプレーで16対16で、エースらの負傷には、回復を願って手を合わせておられる父母の方々の姿もありました。

ドームでも、3万5742人の大観衆が誰一人最後まで席を立たなかったのは稀有のことで、ライスボウル最高のゲームだったと云われております。

マスコミ各社もカイザースの健闘を讃え、「関大悔いなき戦い」「関大、涙の4秒」と勝者よりも関西大学の見出しが大きく報道されました。「礼儀正しく勇気あれ」、言葉どおりのカイザースの戦いぶりは、貴賓室のVIPの皆さま、他大学の方々からも賞賛いただき、ドームを揺るがす万雷の拍手には、いまだに感動を覚えております。

1月14日には関西大学アメリカンフットボール部が関西スポーツ賞を受賞し、名実共に広く公式な荣誉に輝きました。カイザースの選手諸君も遠近からの多くの応援の皆さまに深甚なる感謝を申し上げております。ありがとうございました。

(昭25学商・27学法、学校法人関西大学顧問、西日本アメリカンフットボール協会会長)

まよと

校友録

Kandai Kiratto

Part 23

高 校卒業後、大阪国税局総務部に入職する清水さん。仕事とは全く無縁の国文科に入ったのは、源氏物語を原文で読みたかったから。新社会人と新生活を同じ年にスタートさせ、その後、国税局のさまざまな部署で経験を積み、結婚・出産・育児を経てキャリアアップしていきます。現在は税務署の調査や処分に対し、不服がある場合の異議申立てや訴訟などに関する部署で活躍。勤続約四十年、国税局で培ってきた多彩な経験について伺いました。

仕事と勉強の両立 そこにはいつも仲間の存在

清 水さんが関大に入学した頃は、女性の大学進学がまだまだ一般的ではない時代でした。しかも兵庫県の山深いところに住んでいたため、下宿してまで通学することに両親は反対。就職して働きながら大学に通うという条件で関大を受験しました。そこまでして清水さんが大学に行きたかったのは、源氏物語をどうしても原文で読みたいという強い思いがあったからでした。「大学の四年間は、空白の四年間。その間に好きなことをすべき」という高校の先輩のひと言を今でもよく覚えています。「その時は何となく、ふうんと思っています。今ならその意味が分かる気がします」。

う仲間ですから」。現在、大阪国税局の関大秀麗会には六百人が登録されているそうです。一方、国税局は、最初から希望していたわけではなく、公務員試験の中で国税局の一般職試験が他より早くあり、たまたま先に受験したら合格したのだとか。両親にも「何でまた、そんなところに」と言われたそうです。清水さんが入った頃は業務の機械化が進む直前で、担当したのはコンピュータに入力作業をするキーパンチャーの仕事。当時は新しい専門職の一つとして注目されていたそうです。そこには三年間在籍しました。

今でも大学時代の仲間に出会うことはありますし、長い間社会に出ていて強く感じたのは、関大出身者のつながりの強さ。初めて会う人でも関大というだけで、も



▲大阪国税局内でインタビューに応える清水さん

職場の花から広報、相談員、署長 人生を深めた仕事の幅の広さ

朝から夕方までは国税局の職員として働き、夜は天六にあった学舎で勉強する日々。「私と同じように昼間は働いている人が多く、年齢もバラバラ。授業は三時間ほどありますから、終わるのは夜の十時くらいになるんです。一年生のときは、それがほぼ毎日。しんどかったですけど、まだ若かったですし、仕事のストレスはみんなに会って解消されるので、頑張っていました。また、忘れられないのが、着物姿で授業をされていた清水好子先生。凛として、サバサバしていて、とても素敵な先生でした」と学生時代を懐かしく振り返ります。

次

に配属されたのは資料調査の部署。相続や贈与、土地売買時にかかる税金など、資産税に関わる部署で、後に清水さんの専門となっていくきます。「職場の人には恵まれましたね。特に関大の先輩にはとても可愛がっていただきました。女性は一つの部署に一人いるくらいな

いかくらいでしたから、いわゆる職場の花。今では、職場の花という表現がいいかどうかは分かりませんが、コピーをとったり、お茶を入れたり補助的な業務もやりました」。

その後、清水さんは結婚し、出産します。産休は産前・産後それぞれ六週間。「まだ首の据わらない子どもを保育所に預けて復帰するわけです。女性が少ないとはいえ、みんながそうでしたから、特に大変だとは思いませんでした。ただ、子どもが病気をした際、休みを取るのが大変でしたね。それでも無理言って休ませていただきました。そのうち倍仕事をして恩返ししますとか言って」と大らかに笑います。

子育てが落ち着いた頃からメキメキとキャリアアップしていった清水さん。一九九五年には

堺税務署統括官として部下もできました。統括官というのは課長級の役職だそうです。部下を連れて調査に行った際のこと。「調査先の人が、不服があるので昼から税務署に行くから、課長に伝えておくように言うんです。心の中では、課長は私なんだけど、なんて思いながら、慌てて帰りますと先ほどの人が来られるわけです。課長を出せと言われ、実は私ですと出て行く、なんてこともありました」。

その後、租税教育や新聞に情報提供をする広報の業務も経験。清水さんにとって印象深かったのは、カウンセラーとしての業務でした。「私はカウンセラーの資格も持っていないし、心理学も専門的には学んでいません。最初はお断りしたんですが、ある程度の年齢で業務経験があつて、既婚者で子どもがいて、プラス志向と



▲六甲山縦走の練習会に参加(2008年)

というのが私を選んだ理由だろうと考えることにして、お受けしたんです」。ここでは来談者の部署は聞かず、悩みに焦点を当てて一緒に考えていきました。多くの声にならない声に触れ、清水さん自身も考えるこ



▲灘税務署の頃。女子職員と一緒に

と、学ぶことが多かったと言います。その頃に知り合った女性と約十年にわたり親交を深め、昨年、結婚式に招待されたときは、とても嬉しかったそうです。

「社会に何か還元したい」 定年を数年後に控え、考えが変化

一〇〇〇年以降、各税務署で総務課長や副署長、署長などを歴任し、昨年の七月から現在の課税部主任訟務官に就任。税務署の処分に不服がある場合の訴訟に関する仕事だそうです。「裁判所では被告人として、被告人席に座るんですよ。税務署長のときは、広く一般的な税の知識が必要でしたが、今は法律の知識が



▲一般配布している税情報の冊子

必要なので実務をこなしながらの勉強です。神様は公平なもので、ここへ来て、私の弱いところを経験させてくれているのかもしれない」とあくまでもプラス志向です。

あと数年で定年という清水さん。昨年あたりからボランティア的な活動を通じて、社会へ還元したいと思うようになり、手はじめに自治会の役員を引き受けました。会計を担当した際、電卓を打つ早さに、国税局勤務だとは知らない近所の人が「スーパーのレジでも打てるの?」。清水さんは思わず「まあ、そんなところかな」と答えながら苦笑いしたとか。

勤続四十年。「恵まれた」と語る国税局への思いを伺いました。「体を壊したりすると、健康であることの大切さが身にしみるように、人生はいろんな経験が大切だと思います。私は男女平等な職場でしたので、本当に多彩な仕事をさせてもらいました。カウンセリングの経験は自分を振り返る勉強になりましたし、税務大学校での経験は、『悪い脱税者を捕まえよう』と使命感にあふれる新人たちに刺激されました。また、国民のみなさんの日々の暮らしから税金をとっている『招かれざる客』ということは常に実感してはいましたが、仕事として嫌な思い出は、何一つありません。今では、仕事のことはもちろん日常の問題など、同僚や部下の相談にのることも多いそうです。

国税の道四十年。お茶汲み、子育て、カウンセラーも経験

清水 喜久子さん

プロフィール

清水 喜久子(しみず きくこ)さん
一九七四年 関西大学 文学部国文学科卒業。大阪国税局 課税部 主任訟務官。

一九七〇年 大阪国税局総務部に採用され、その後、税務署や大阪国税局内のさまざまな部署で経歴を積み、小・中・高校などに出向き、税について教える租税教育、国税局職員対象のカウンセリング、税務大学校という初任者研修の教育機関では、教頭に該当する幹事経験もある。
趣味は読書・散歩・映画や美術鑑賞。

2010スプリングフェスティバルは4月4日(日) 千里山キャンパスで開く校友デー

校友と家族、教職員とOB・OGに現役学生も含めたオール関大人の春のイベント『スプリングフェスティバル』の母校によつて「デー」は、今年も大学の全面的な協力を得て、4月4日の日曜日、千里山キャンパスで開催する。

年々賑やかになる総合図書館前のテントブースでは、各組織の協力により恒例の物産展やガレージセール・餅つき大会をはじめ、62季ぶりの学生日本一に輝いたアメリカンフットボール部のグッズ販売など様ざまなイベントが行われ、「俳句コーナー」では、「自慢の俳句を投句して景品をゲットしよう」と春の俳句大賞を募集。さらに新企画として、凧風館1階に特設ステージを設営、11時から1時間、落語大学の学生による「さくら寄席」が開催されることになった。

さあ、4月4日は校の母校で「確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！」なお、校友会受付テントでは、当日の催し内容とキャンパスマップを掲載した「プログラム」を配付しています。まず受付テントにお越しください。

◆開催日時 平成22年4月4日(日) 午前10時～午後3時
(時間内に自由に来学ください)

◆開催場所 関西大学千里山キャンパス

(阪急千里線「関大前」駅下車) (駐車場はありませんので、電車をご利用ください)

凧風館1階ロビーで「さくら寄席」を開催

「春の俳句大賞」に応募し景品をゲットしよう！

行事

* 歓迎セレモニー (千里山中
央グラウンド 13時～14時)

……6500人を収容するスタンドと全面人工芝の緑しいフィールドの中央グラウンド。周りには桜の大きな木がズラリと並んでいる絶好の花見場所。午後1時から歓迎セレモニーが行われる。校友会長、

理事長、学長の校友を歓迎する挨拶に続いて、応援団など現役学生による演舞・演奏が華やかに繰り広げられます。

* 落語公演「さくら寄席」(凧風館1階ロビー 11時～12時)……特設ステージを設け、落語大学の学生による「さくら寄席」を特別公演。落大生たちの明るく楽しい寄席をお楽しみください。



* 野点・俳句 (悠久の庭 10時～12時半、14時～15時) ……青空と緑を創出するため芝生広場やベンチを整備した学生たちの憩いの場所。野点会場(無料)を設営し、茶道部現役学生がお点前で参加者を歓迎。また、短冊も準備しており、桜を賞でながら句作ができ、作品はその場で掲示する。

作品の中から「春の俳句大賞」を選び、入選された方には後日景品を贈呈します。

* 校友親子の「進学相談」(新関西大学会館北棟・1階ロビー 10時～15時) ……「進学相談コーナー」を設営し、教

総合図書館では『資料に描かれた象』展 『関大に辿り着いた海外資料』展 博物館

見学施設

* 総合図書館……蔵書数約200万冊。全学の学術情報の中核として、数ある大学図書館の中でもトップクラスの機能を有している。1階展示室では、春季特別展「資料に描かれた象―渡来象を中心に―」を開催します。

將軍徳川吉宗の時代に渡来し、長崎から江戸まで連れて行かれて、当時大きな話題となった象について描かれた絵巻物、かわら版、摺物、冊子

員及び専門の職員が大学をはじめ併設校への進学を希望する校友親子の相談に応じる。親子揃ってお気軽に相談ください。



などを中心に、所蔵資料約30点を出品して、想像上のものも含め、主として江戸時代に描かれた象を展示します。

* 博物館(簡文館内)……春季企画展は、「館蔵品展」海外資料のなかから「を」を開催する。前身の考古学等資料室から数えて約50年の歴史をもつ博物館には、後世のためにという高い志をもって託された海外資料が多数収蔵されている。本山コレクションの一部である南洋民族資料や古代ローマの装飾品、エジプトの

スカラベ、ペルーの土器群、篤志家から寄贈を受けたパプアニューギニアの面、トルコの青銅刀など、蒐集された意図も経緯も様々である。

めまぐるしく推移する歴史の流れのなかで、関西大学に辿り着いた世界各地の資料を展示し、一般公開します。

*** 年史資料展示室（簡文館内）**……22年度企画展「関大ルネッサンス」岩崎卯一歿後50年記念展」を開催する。

本学初の海外派遣留学生、本学第1号の専任教授、初代法文学部長、初代図書館長、そして本学出身者として初の学長と、関西大学史上、すべての点において第1号の記録を残す岩崎卯一教授が、昭和35年（1960）6月8日に亡くなつて、平成22年（2010）はちょうど50年を数える。戦争で荒廃した本学の復興にあたり「関大ルネッサンス」のスローガンを掲げて陣頭指揮をとった岩崎卯一教授の事跡と人間像を思い出の品々と写真で描きます。

*** 高松塚古墳壁画再現展示室（簡文館横）**……昭和47年3月、本学の網干善教文学部助教授（当時）が考古学等研究室の学生らとともに高松塚古墳の壁画を発見してから35年を経過したことを記念して、平



成20年3月に美術陶板を使って発見当時の写真から高松塚古墳の極彩色の壁画を再現する展示施設「高松塚古墳壁画再現展示室」が設置された。「世紀の発見」と謳われた高松塚古墳の極彩色の壁画や発見当時の石室内部の状態をじっくりとご覧ください。

*** 豊臣期大坂図屏風復元陶板（第1学舎1号館内）**……堺の宿院から住吉、天王寺、大坂を経て宇治平等院までを描いており、壁画の大半が大坂城の本丸・二の丸・三の丸が占め、望楼型の天守閣と桜門の付いた極楽橋は、豊臣最盛期の大阪城を髣髴させる、類例の少ない豊臣時代の大坂を描いた貴重な作品。

現物は、8枚のパネルに分けられオーストリア共和国グラーツ市にあるエッゲンベルク

城の「日本の間」の壁面を飾っている。陶板は現物を1・5倍に拡大して復元し、本来の姿に戻しています。
なお、第2学舎2号館には、天神祭・奉拝船「関大丸」をモチーフにした「関西大学・天神祭」の鍔絵の陶板が飾られています。

食事・弁当・飲物

*** 生協本部食堂**……凜風館2階のダイニングホールディノア（生協食堂）では、和定食・洋定食・麺類・丼物をはじめ子ども向けメニューも用意しています。

また、教室等で総会・懇親会を開催の場合は、弁当（お茶付・1000円）やパーティ用特別料理・飲物の予約もできます。関大生協飲食事業部（電話06-6368-7531）まで直接申し込みを。

*** レストラン紫紺**……100周年記念会館のレストラン紫紺では、喫茶・軽食の営業を行い、記念会館見学のあと、ゆっくり寛げます。



*** 生協テント**……総合図書館前の生協テントでは、弁当・缶ビール・缶ジュースのほか、関大関係書籍や記念品にもなる「校章入り瓦せんべい」やシャツなど関大オリジナルグッズを販売しています。

お問い合わせ

2010スプリングフェスティバルに関する問い合わせは、関西大学校友会事務局まで。（電話06-6368-0041・46、FAX 06-6380-8476）

関西大学生協グループ

あなたも自動車保険を節約できるチャンスです。

まずは、お見積から。

そんぽ24 自動車保険

インターネットから <http://www.union-sv.com/car>

または 0120-24-3724（代理店コード2470213）。

総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner
株式会社 ユニオンサービス

info@union-sv.com <http://www.union-sv.com>

本社 豊中市新千里北町2-20-8 関西大学支店 吹田市千里山東3-10-1 関西大学生協本部内 TEL 0120-505-421

スプリング・総会等開催団体一覧

各団体とも初参加や 家族連れ参加を歓迎

2月末日現在、スプリングフェスティバルに合わせ総会・懇親会等を開催の団体は次のとおり。

各団体とも本紙を見ての初参加や家族連れ参加を歓迎している。関係の方は集合時間・会場を確認の上、多数ご参加ください。会費など詳しいことは連絡先まで。なお、当日はまず校友会受付テントで資料等を受け取りください。

掲載は、団体催名・集合時間・集合場所・連絡先の順（連絡先の電話番号は校友会事務局06-6368-0004までお問い合わせください）。

▼橋本支部物産展 10時・総合図書館前テント、連＝橋本市役所職員課・坂本安弘

▼和歌山支部母校訪問ツアー 10時半頃着、連＝長谷川冷機・赤井雅哉

▼関大神戸平成倶楽部春の懇親会 12時・総合図書館前、連＝谷口欣久

▼尼崎支部家族懇親会 10時・総合図書館前テント、連＝佐藤泰秀

▼川西支部拡大役員会 11時・第2学舎新ゼミ棟B30

6教室、連＝あさの文具・浅野洋一

▼吹田支部婦人部・青年部ガレッジセール 10時・総合図書館前テント、連＝小西節子・渡辺善孝（同テント横で吹田市行政相談開催）

▼堺支部「関親会」 11時半・第2学舎2号館C303教室、連＝鍋島均

▼豊中支部懇親会 11時・第2学舎新ゼミ棟B206教室、連＝横山正秀

▼藤井寺支部「校の母校で語り合う会」 11時・第2学舎2号館C404教室、連＝技建設設計・本間敏司

▼箕面支部懇親会 11時・第2学舎2号館C502教室、連＝日産チェリー箕面販売・藤元尚宏

▼城東・旭・鶴見3支部合同懇親会 10時・第1学舎1号館A502教室、連＝迫匡

▼大阪中央支部家族懇親会 12時・第2学舎新ゼミ棟B203教室（12時より総合図書館前ステージで「曲芸&マジックショー」開催）、連＝ベル・伊藤晃充

▼西淀川支部テント催事 10時・総合図書館前テント、連＝河野賢治

▼平野支部観桜会 11時・第2学舎新ゼミ棟B302教室、連＝田中義信法律事務所・田中義信

▼JR関大会総会 11時・第1学舎1号館A503教室、連＝三宅順

▼関西大学臨床心理士会総会・研修会 10時・第2学舎2号館C304教室、連＝社会学部寺嶋研究室・寺嶋繁典

▼司法書士関大会懇親会 11時・第2学舎2号館C505教室、連＝難波中央司法書士事務所・辻井宏之

▼社会保険労務士関大会懇談会 10時・第2学舎1号館A502教室、連＝永盛労務事務所・永盛啓司

▼予科擦爛会総会 11時・第2学舎2号館C201教室、連＝東浦栄一

▼予科有終会懇親会 11時・第2学舎2号館C204教室、連＝河合光熙

▼第一新生会懇親会 11時・第2学舎2号館C206教室、連＝篠原昭三

▼学部27年会家族懇親会 11時・第2学舎2号館C205教室、連＝畑下公認会計士事務所・畑下辰典

▼一同窓会餅つき大会 9時半・第2学舎新ゼミ棟横特設テント、同役員会 9時半・第2学舎新ゼミ棟B205教室、連＝長しづお

▼機友会総会・懇親会 11時・第4学舎（工）1号館1階講師控室、連＝システム理工学部・中原住雄（naka-hara@ipc.kansai-u.ac.jp）

▼管理工学科大同窓会 11時半・第2学舎2号館C401教室、連＝安土幸平

▼関西大学金曜会 11時・第2学舎2号館C207教室、連＝今井康雄

▼社会学部同窓会「社会学よつといで」 10時半・第2学舎1号館A304教室、連＝中村仁

▼応援団OB千成会幹事会 11時・第2学舎1号館A501教室、連＝田中正喜

▼応援団OB長柄会懇親会 11時・第1学舎1号館実験学習・語学系教室(2)、連＝中村司法書士事務所・中村博

▼スポーツマンクラブ懇親会 11時・第1学舎1号館実験学習・語学系教室(2)、連＝小路晋一

▼天六同友会懇親会 11時・第2学舎新ゼミ棟B301教室、連＝石井公認会計士事務所・石井國男

▼葦文会親睦会 11時・第2学舎1号館A308教室、連＝三坂友章

▼女子秀麗会幹事会 12時・第2学舎新ゼミ棟B20

2教室（10時から総合図書館前テントで喫茶とバザー開催）、連＝仁井ひろみ

▼秀麗寮士会春の集い 11時・第2学舎1号館A305教室、連＝森茂実

▼長砂ゼミ長友会総会 10時半・100周年記念会館・レストラン紫紺、連＝鍋島均

▼鉄川謝交会総会 11時・第2学舎ゼミ棟B303教室、連＝浅田育孝

▼永沼ゼミOB会 11時・第2学舎2号館C301教室、連＝永沼博道教授

▼国文67同窓会 10時・凜風館1階ロビー、連＝井上哲夫

▼雄弁会同窓会 11時・第1学舎1号館実験学習・語学系教室(4)、連＝宮先一勝

▼カイザークラブ、アメフトグッズ販売 10時・総合図書館前テント、連＝長谷部憲司

▼サッカー部OB会総会 11時・第2学舎1号館A301教室、連＝佐藤弘一

▼バスケットボール部OB会総会 11時・第2学舎2号館C202教室、連＝財前英司

▼ハンドボール部OB会総会 11時・第2学舎1号館A301教室、連＝植中健登

▼ヨット部OB会懇親会 11時半・第2学舎2号館C501教室、連＝山本真也

▼ラグビー部OB会総会 11

時・第1学舎1号館A401
教室、連Ⅱ北村潤

▼レスリング部OB会懇親会
11時・第2学舎1号館A30
9教室、連Ⅱ横山博行

▼古武道部OB会22年度総
会 14時・第2学舎2号館C
302教室、連Ⅱ八木諄信

▼千里山法律学会OB現役
懇談会 11時・第2学舎2号
館C506教室、連Ⅱ千里山
法律学会部室

▼明法会OB会 11時・第
1学舎1号館実験学習・語学
系教室(3)、連Ⅱ伊藤康夫

▼書道部OB会総会 12
時・第2学舎1号館A503
教室、連Ⅱ副将・小久保佳

▼速記部OB会総会・現役
交流会 10時・第2学舎1号
館A307教室、連Ⅱ森純也

▼ユネスコ研究部OB会懇親
会 11時・第2学舎2号館C
203教室、連Ⅱ藤本商事・
藤本正知

▼奇術研究部OB会 11
時・第2学舎1号館A302
教室、連Ⅱ温井康之

▼経済研究部OB会懇親会
10時・第2学舎新ゼミ棟B3
05教室、連Ⅱ矢崎賢司

▼証志会懇親会 11時・第
2学舎新ゼミ棟B304教
室、連Ⅱ重田守康

▼六史会懇親会 10時・第
2学舎2号館C503教室、
連Ⅱ小川惇

▼交響楽団OB・OG会総

会・親睦会 11時・第2学舎
1号館A303教室、連Ⅱ谷
口真人

▼美術部白鷺会OB会 11
時・第2学舎2号館C403
教室、連Ⅱ道前博

▼混声合唱団ひびきOB総会
10時半・第1学舎1号館A6
01教室、連Ⅱ向井孝之
(hibiki_ob@yahoo.co.jp)

▼コールテクニカOB会総会
12時・第2学舎2号館C40
2教室(10時から総合図書館
前テントで催事)、連Ⅱ内原裕
一

▼民謡研究会(フオークソ
ング同好会)OB会 12時・第
2学舎新ゼミ棟B401教
室、連Ⅱ大村裕美

▼ユースホステルクラブO
B・OG会 11時・第1学舎
1号館実験学習・語学系教室
(1)、連Ⅱ市山二郎
(jiro3may@theia.ocn.ne.jp)

▼風土研究会OB会総会
13時・第2学舎新ゼミ棟B2
04教室、連Ⅱ阪上敏郎(
sakaue@toyos.co.jp)

▼観光事業研究部OB会
11時・第1学舎1号館A50
1教室、連Ⅱ浜田和幸

▼関大OB会 10時半・第
1学舎1号館A504教室、
連Ⅱ横白正紘

▼関西大学プレイボーイクラ
ブ 11時・第2学舎新ゼミ棟
B201教室、連Ⅱ東新産
業・川島経正

母校の充実・発展に力を結集 校友会新年互礼会ひらく

1月15日午後6時から大阪
新阪急ホテルにおいて、平成
22年校友会新年互礼会を開催
した。理事長、学長をはじめ
大学関係者、校友の首長、議
員、地域支部や職域会の代表
等、245人が出席し、母校
愛を高め、元氣な校友会活動
を認識しあう懇談会となった。
司会進行は大東恭治、仁井
ひろみの両総務副部長が務め、
開会の言葉を田中義昭副会長
が述べた。学歌を斉唱したの
ち、校友会長の挨拶があった。
寺内俊太郎会長は「関西大学

は従来の充実した教育環境に
加え、高槻と堺に新たなキャン
パスを設置して21世紀総合
学園として大きく羽ばたこう
としている。校友会の会費で
ある「総力結集」「創意工夫」
「熟慮実行」を基に母校のため
に何ができるかを考え、校友
の皆さまと共に母校に誇りを
もって躍進する大学を支援し
ていきたい」と校友会の役割
を強調した。

来賓紹介に続いて、上原洋
允理事長は「4月には教職員
が一体となって進めてきた本
学の2010年プロジェクトが

花を咲かす。今後は教
育研究の内実を高め、豊
かな実りになりたい。今般の
経済不況で軒並み私立中
学の受験生が減少している
なか、関大の併設校の人気
が高いのは明るい話題であ
る。高校・大学でも優秀
な生徒・学生に入学しても
らいたいと思っている。全
国570大学の約半数が
定員割れを起こし、学生の
質の低下が言われている現
状で、教学の充実を図り、
社会に役立つ有為な人材
を育てたい。

また昨年は、アメフト、
フィギュアスケートをはじめ、
大学スポーツのめざましい活
躍、関大一高サッカー部の快
進撃があった。校友会、教育
後援会、教職員、学生が心を
ひとつにして行った大応援は、
キャンパスに大きな活力と感
動を与えた。今後とも、学
術・文化・スポーツの充実の
ために物心両面に亘るご支援
をお願いしたい」と述べた。

楠見晴重学長は「課外活動
の充実で大学がたいへん盛り
上がってきた。活躍した選手
たちにお礼を言いたい。昭和
22年、岩崎卯一学長は「関大
ルネッサンス」を提唱された。
18歳人口が減少し、大学進学
率が50%を超える今とは時代
状況が違うが、教育研究内
容、教員の教育力・研究力の
向上に努め、さらに充実させ
ていかなければならない。関西



第26回支部対抗親睦ゴルフ大会 5月11日(火)に小野グランドCCで開催



大学をハブ大学として機能させ、国内外を結び、発展させていきたい。また、大学が地域連携を進めるなかで、参加する学生は体験的教育力を高めている。校友の皆さまには、母校にアイデンティティを

もって発展の資源となる恒常的な寄付システムの構築をぜひ検討していただきたい」と協力をお願いした。
池内啓三専務理事が乾杯の挨拶と発声を行い、懇親会に移った。応援団吹奏楽部の演

舞・演奏が会場を盛り上げ、「関大愛」があふれた。逍遙歌を合唱したあと、丹羽一郎大学教育後援会会長が大阪締めを行い、石井國男副会長の閉会の言葉で新春を飾る互礼会は盛会裏に終わった。

支部相互

の交流と校

友の親睦を

図る催しの

一つとして

第26回支部

対抗親睦ゴ

ルフ大会を、

5月11日

(火)に小野

グランドカ

ントリーク

ラブ(36ホ

ール)で開催

します。新緑

さわやかな

好季節に、

日ごろ鍛え

た腕前を存

分に発揮し

いただき、

校友会長杯

(団体戦)、

理事長杯(

個人戦)をめ

ざして、楽し

くプレーし

てください。

なお、お知

り合いの方も

お誘いのうえ

、多くの校友

の皆さまは

、ご参加をお

待ちしています。

◆日時 5月11日(火)

◆場所 小野グランドカントリークラブ(兵庫県小野市中谷町、10794-67-150)

◆競技方法 18ホールストロークプレー(70歳)

以上はゴルフド、女性は赤、以外は白ティからプレー。6インチリブレス可、ローカルルール適用)、ダブルベリア方式を採用(競技委員長・ゴルフ場支配人一任)

◆表彰 団体戦Ⅱ上位5位まで入賞(各支部上位4人のネット合計により決定)。個人戦Ⅱ上位10位まで入賞。10位単位飛賞あり。

◆表彰式 競技終了後、クラブハウスのレストランで成績発表、表彰式、懇親会を行います。(36ホールを使つての競技ですので、プレー終了後の待ち時間は短縮されます。ぜひ表彰式までご出席ください)

◆参加費 6000円(ゴルフ場での支払いは各自負担。プレーフィは税込1万3500円Ⅱ1ドリンク・昼食付。但し懇親会での酒類は各自負担)。全員に参加賞あり。

◆申込方法 1支部4人以上(4人に満たない場合は個人戦のみ)、先着220人Ⅱ定員になり次第締切。最終は4月19日(月)。参加申し込みをされた方には、4月末に実施要項、組み合わせ表等をお送りします。

※個人での参加も歓迎します。

問い合わせ等は、校友会事務局(06-6368-0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

0041-4)まで。

結婚相談

エムロードは関西大学
ご卒業の皆様のご結婚を応援致します。

大阪

神戸

京都

(JR大阪駅徒歩5分)
毎日新聞ビル5F

(神戸三宮そごう南隣)
神戸国際会館19F

(京都産業会館西)
オフィスワン四條烏丸6F



お問い合わせセンター 大阪・神戸・京都
よいふうぶ よろしく

0120-4122-46

本社：大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル5F
神戸市中央区御幸通り8-1-6 神戸国際会館19F
京都市下京区室町通綾小路の鶏鈴町480番地 オフィスワン四條烏丸6F

●営業時間/10:00~18:30 ●定休水曜

エムロード

検索

www.m-road.co.jp

m-road.info



株式会社 エムロード® Marriage Road

結婚相談の(株)エムロード
大阪・神戸・京都、豊富な会員数
と「成婚率の高さがキメテ!!」
が大評判!!

「成婚率の高さがキメテ!!」が評判の
(株)エムロード大阪・神戸・京都が大好評!!
お見合いパーティーはレギュラー開催をし、ご
好評を得ています。[ザ・リッツ・カールトン大
阪/食事・飲物付き]
「会社と家の往復で、出会いがない」。
「知人に頼むのもなんとなく気兼ねする…」。
そんな方に素敵な出逢いをサポート!!
一般・ドクター・再婚中高年など各コース充実。
関西中心に自社会員のみで構成、専任アドバイザー
による親身なお世話が評判です。

★エムロードはここが違う!! ①質の高い会員
制②専任アドバイザーによるマンツーマン制
③コンピューターは一切使わず、お一人お一人
丁寧にお世話させていただいております。
④一流ホテルでのパーティーでの出逢い
⑤期限なくまとまるまで
お世話。⑥お見合い
料・月会費無のリーズ
ナブルな定額コース有。



ドクターズコース、一般コース、再婚・熟年コース

オース!ごきげんさん。

連載 31



～司法試験～

思いの強さは様々ではあったろうが、当時の関西大学法学部の学生の多くは司法試験を念頭に置いていたと思う。

勉強会に参加していた。そこにいる学生たちは凄かった。とにかく勉強に対する熱意とその勉強量に圧倒された。有斐閣の専門書は元の厚さの3倍ほどに膨れ上がっていた。各ページには、極小の文字で埋まった紙が挟み込まれていたり、貼られたりしていた。小さな文字は判例や諸学説であった。その中でもとりわけ分厚くなった専門書を持つ学生がいた。不真面目な学生であった。彼は、ぼくら「法81……」の学生証を持つ者の中では最も早く司法試験に



▲立体作品「詩的物体～15年～」

受かった。卒業してから参加した勉強会では、彼はぼくらに法理を教えてくれる先生となっていた。その時にはじめて名前を聞くことができた。前川清成君（現参議院議員）とまともに話をしたのは卒業から2年ほどが過ぎてからのことであった。彼の明快な授業は良くわかった。ただ、それ以上に明白なことがあった。それは前川君とぼくの間に横たわる比較にならないほどの法的能力の落差であった。「決して彼に並ぶことはできない」……ぼくは司法試験を諦めた。

～現代美術～

19歳のころの目標を再び追いかけた。ぼくは学業成績も悪く、試験も諦めたが、法律や政治という社会を動かす原理を理性ではなく感覚でつかむことができたと思う。現代美術はその原理を敢えて無視することで成立する。現代美術は安定した世間に対して、常識ではない世界観や問題を提起し、それに対する答えを示さない。常識を観念の中で崩して奇麗ではない。だが、精神を揺さぶる何かがある。それを創り続けられるのが美術家である。そういう意味では、現代美術の作品には現実的な用途はない。というよりあってはいけない。用途

現代美術の表現者として

〈下〉

矢原 繁長



▲(株) SCB Caminee shampoo (パッケージデザイン)

～芸術は社会に貢献できるのか～

端的に言えば芸術は何の役にも立たない。社会生活や経済効率という点では芸術は不要である。不況になれば、芸術やエンターテインメントは真っ先に抹殺される存在であることも理解できる。しかし表現者である以上、表現の舞台が与えられ

のある平面はデザインであり、用途のある立体はクラフトである。だから、ファインアートは貨幣に換わり難い。日本の美術館の学芸員は嘆いている「現代美術では客が入らない。だから、100年以上前の作品を展示して採算をとる必要がある」と。ぼくもデザインもやればクラフト作品も作る。ただ、その中には少しでもファインアートの要素を残そうと思っ

矢原 繁長（やはら・しげなが）

1960年愛媛県生まれ。85年法学部卒業。吉原治良賞展、青木繁記念大賞展、池田満寿夫記念芸術賞など入選・入賞多数。1990年代よりドイツ・オランダ・フランス・スペインなどで作品発表。2001年の同時多発テロ以降、世界100人の芸術家の1人に推薦され、「ピースアートポスター展」(NY)に出品。近年は「平和絵画展」(広島市現代美術館)や「詩と彫刻のコラボレーション」(兵庫県立美術館・神戸新聞)などメッセージ性の強い作品を発表している。

<http://www.yahara-art.com>

れば、大義名分は何であれ、積極的に作品を発表すべきだと思う。時間の経過は、無駄と看做されたカウンターカルチャーを時代の必需品に押し上げることがある。今、ジョン・レノン音楽のみならず、高校の倫理の教科書に掲載されている。



▲右:「歴史との対話」青山学院大学名誉教授 神宮輝夫・津田塾大学教授 早川敦子 監修 左:「私の境界」高崎経済大学教授 津久井良充・広島修道大学教授 市川薫 編著(装丁 挿絵)

北から 南から 《各地支部だより》

若手トリビーターの集う総会に

支部創立30周年へ向け発進!!

千葉支部（杉原賦彦支部長）の新春総会が、2月6日に寺内会長ほか首都圏各支部代表の参加を得て、市川市のサンシティで開催された。

第1部総会で杉原支部長は、「知って頂く支部活動」をモットーに「關大」紙への投稿、「千葉支部便り」のビジュアル化などの地道な広報活動が徐々に実現し、参加者も年々増加を続け今回は44人になった。また、茨城



県水戸市からの校友や昨年卒の若手の参加者が増加した。来年は首都圏初の支部創立（昭和56年）から30周年を迎える。「若手トリビーターの集う総会」としてと呼びかけた。

寺内会長のアメフト、スケートの活躍など母校の近況報告に参加者は胸を熱くし、東郷事務局長のリクルートのアンケートで入学したい大学人気ナンバー1の獲得や本年度の受験者数の順調な推移の報告に意を強くした。

会計報告の承認後、ゴルフ同好会は前川幹事から春・秋2回の様子、特に女性も参加の秋の大会の盛況が報告され、4月3日（土）の大会への申し込み受け付けが行われた。写真同好会は江口幹事から春・夏の小旅行を兼ねた撮影会の様子や4月10日（土）、11日（日）の忍野八海への撮影1泊旅行の予定が紹介され、会場ではミニ写真展も開催された。

第2部懇親会は、各支部来賓

の挨拶に続き、初参加者の自己紹介などで交流を深める中、恒例のビンゴゲームに移った。魚沼産コシヒカリ5キロ、料理道具など家庭向き賞品、「舞堵」ラベルの焼酎も登場し、会場には喝采と爆笑がこだました。さらにカラオケタイムでは校友の熱唱と寺内会長の千葉県ゆかりの「月の砂漠」の熱唱で最高潮を迎え、千成会OB松岡校友の演舞により逍遙歌を高唱し、来年の創立30周年記念総会でのより多くの校友との再会を祈念しつつお開きとなった。

校友の熱さめやらず、今年も家庭料理店「舞堵」（店主坂本校友）を貸切り、20人近い校友が参集し、さらに親睦を深めた。

（広報担当 池田光夫）
（事務局・青山誠 03-3662-7710）

上原理事長、

寺内会長ら迎える

愛知支部（森田敏二三支部長）総会が、10月31日、上原理事長、寺内校友会長のほか近隣支部から来賓を迎え、総数71人が出席して名古屋観光ホテルで開催された。

土井俊彦第54代応援団長のリードで学歌斉唱、物故者校友に對し黙祷を捧げた。上原理事長、寺内校友会長からの祝辞の



後、議案審議では事業・会計報告が行われ、全会一致で承認された。

第2部懇親会は、東郷事務局長の乾杯で開宴。懇親では、アトラクション「ピンクレディーメドレー」に始まり、山田亮治事業委員（平10社）の司会でテーブルクイズ、初参加者の紹介、富田建嗣事業委員の司会でお楽しみオークションで会場は一気に盛り上がった。また、市橋正之組織委員（昭36商）がプロ並みのスナップ写真の腕を発揮、親睦を深め合った。

逍遙歌を声高らかに合唱の後、野原龍治相談役（昭32法）の万歳三唱でお開きとなった。

（幹事長 原 勝也）
（知多工業・森田敏二三 0562-33-5822）

FACADE DESIGN & ENGINEERING

YKK AP株式会社 事業本部 関西ビル建材統括支店 大阪第一支店
〒540-8534 大阪市中央区谷町4-8-7
TEL : 06-6947-4141 <http://www.ykkap.co.jp/>

YKK AP

「くらしと水」の接点を支えています

暮らしになくてはならない水——
タブチは、安全で快適な給水用具の創造で
人々の暮らしを支えています

給水用具の設計・開発・製造

株式会社 タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210 <http://www.tabuchi.co.jp/>

TBC TABUCHI

初参加者が自己紹介し 親睦深まる

愛知支部忘年会が、12月15

日、24人が参集してロイヤルパークイン名古屋で開催された。

森田支部長の挨拶の後、会沢邦夫副支部長（昭29法）の乾杯の音頭で宴に入り、校友でホテルの総支配人（昭51社）の特別なほからいで豪華な料理に舌鼓を打つ中で、若手校友たちは積極的に諸先輩に名刺交換・自己PRをしながらお互いの親睦を深めあつた。次に初参加者6人が前列に並び、一人ずつ自己紹介。また、岐阜信用金庫から名古屋が職場の長坂和昌（平13経）、堀昭仁（平13商）、木野瀬淳（平15法）の3氏、宇田幸生（平7法）高柳宇田法律事務所に参加いただき、会場は大いに盛り上がった。



歌自慢の校友によるカラオケ大会で楽しんだ後、和田伊功相談役（昭30法）の三本締めで閉会した。（幹事長 原 勝也）

クリスマスソングを堪能 南部会長がプレゼント

前年に続き、首都圏支部連合会（南部靖之会長）女子部のクリスマス・パーティを、12月5日に新宿中村屋で開催、首都圏の皆さんの交通の便を考慮し、新宿を設定した。昭和29年卒の田中さんから平成3年卒の宇野、平岡さんを含め23人の皆さんが参加してくださった。

西川さん（昭47卒）率いるバンドでクリスマスソングを堪能、全員で“聖しこの夜”を合唱した。その後、番号合わせのクイズ、今年は南部会長から賞品のプレゼントがあり、大いに盛り上がった。（昭37卒 小林寿子）



年代超えて千里に想いを 愛媛FC川北君がエール



愛媛支部（小泉勇治郎支部長）の総会・新年会が、1月30日に松山市のいよつ会館に本部・四国4支部の代表を来賓に迎え、56人が出席して開催された。

総会は木下健司君（平13経）のフレッシュな司会で進行。小泉支部長挨拶の後、本部、一軸顧問からの大学の近況報告を興味深く拝聴した。また、稲荷幹事長は活動報告とともに会員の一層の参加協力を要請した。初参加6人の自己紹介があり、代表して愛媛FCで活躍中の川北裕介君（平12社）が母校への想いを熱く語った。

成岡事務局次長の乾杯の発声で和やかに新年宴会が始まり、昭和29年から平成21年卒までの

校友が、年代を超え千里が丘に想いを馳せ昔話に花が咲いた。織田君（平11法）の進行で恒例のビンゴゲームを楽しみ、全員で追遙歌を合唱、福本副支部長の閉会挨拶で散会した。

年々、平成年度卒業生の参加も増えており、幅広い年齢層による交流会となった。今後も継続して呼びかけを行い、愛媛での「関大ファミリー」の輪を広げていきたい。（幹事長 稲荷和重）
（稲荷和重 089-956-1869）

琵琶湖周航の歌で感無量 来賓を含め60人が出席

滋賀支部（今井清支部長）の総会・賀詞交換会が、1月17日に守山市ライズヴィル都賀山で開催された。小寺校友会副会長はじめ来賓を含め約60人が参加



された。

学歌斉唱、議事とすすみ、アトラクションとしてプロのマリンバ・サックス演奏。プログラムの最後にみんなで「琵琶湖周航の歌」を歌い感無量。つづいて、賀詞交換会では、いつもの大抽選会を楽しんだ。

最後はみんなで肩を組んでの追遙歌合唱でお開きとなった。

（事務局 笹井清充）
（笹井清充 077-552-3229）

名勝嵐山「渡月亭」で 懇親会開催

12月の第1土曜日の5日に、嵐山「渡月亭」で京都支部（牧村史朗支部長）洛西ブロック恒例の懇親会が開催された。

ブロックの懇親会開催は、既に十数年の時を経てきた。80歳



を目前の大先輩から20歳半ばの新進気鋭の校友が、気負いや気取りもなく支部総会では味わえない雰囲気です。親睦を深めている。今回は支部創立70周年記念に作成されたDVDを鑑賞し、発展する母校の現在の様子や懐かしい学舎を見て想い出など今昔を話し合い、お開きまで楽しいひと時をいつもながら過ごさせていただいた。

次回もまた、12月の第1土曜日に新しいメンバーの集いを期待して、さらに校友の輪を広げていきたいものです。

(昭43経 萬谷俊昭)
(いぐち・井口俊博) 075-351-2112

福引で特産三田米など 阪神北5支部から来賓

1月19日、神戸三田新阪急ホテルで三田支部(今垣享支部長)総会を開催した。この日の参加は36人で、毎回、伊丹・川西・宝塚など近隣5支部からも参加いただいている。

法人の池内専務理事も三田のニュータウン住人で、大学の近況を親しく聞くことができた。昨年はスポーツ部門の活躍が顕著で、受験などイメージアップに貢献したとのこと。

23年前発足した当時、三田市の人口は4万人。今は12万の中堅都市である。三田支部の課題



は、人口が増えた割には会員が増えないことや、平成卒の会員が4人と高齢化が進んでいることだ。各支部共通の悩みと思う。

特産の三田米等が当たる福引を楽しみ散会した。(樋口東光)
(岡田秀雄) 079-564-2246

平21卒校友2人が参加 「忘年会」的総会

猪名川支部(大西経二支部長)総会は、12月13日正午から町内の料理旅館・まんかで開催され、近隣支部役員など来賓10人と校友20人が参加し盛会裡に終了した。

当支部の総会は、近年12月上旬の実施が恒例化し、近隣支部支部長らの参加を仰ぎながら、1年の締めくくりの「忘年会」といった様相を呈してきている。

従って、懇親会は、恒例となっている「牡丹鍋」で、和気あいあいの雰囲気の中、参会者の自己紹介に始まり、ビンゴゲームでの商品獲得競争など極めて楽しいひと時となった。ビンゴゲームの景品は、花や野菜など、猪名川町の特性を活かしたものとさせてもらった。

本年は、女性会員の出席もあり、懇親会の雰囲気が一層和らいだものになった。また、21年4月に卒業した校友2人の参加があり、参会者の関心を集めたことは特筆に値する。今後女性会員や新卒校友の参加を切に望む。

猪名川支部は、規模的には大きくはないものの、今後、団塊世代のリタイアといった社会状況のもと、こうした校友の一つの受け皿的役割を担うことがで



きればと思っている。
(幹事長 南 隆志)
(南 隆志) 072-768-0853

わっしょい!

冬の元氣まつりに参加

2月14日、NPO法人いたみタウンセンター主催による「第8回わっしょい!冬の元氣まつり」あの日を忘れない!震災15周年、酒造会社主催の「第14回白雪蔵まつり」、そして伊丹市文化財保存協会が主催する日本で現存する最古の酒蔵「旧岡田家住宅・酒蔵」での「第7回ひなかざり@伊丹郷町(ごうちょう)館」等々、各種団体が連携して伊丹中心市街地での真冬における一大イベントが盛大に開催された。好天気にも恵まれ、多くの市民参加のもと、大変な賑わいだった。

伊丹支部(加藤拓支部長)も昨年同様、通称「三軒寺広場」にブースを確保、フリーマーケットを開設した。ブース前には「関西大学校友会伊丹支部」の紫紺の幟旗を林立し、バンクーバーオリンピック初日の日でもあり、フィギュアスケート出場「織田、高橋両選手頑張れ!」のポスターを貼り、市内在住の多くの支部会員の皆さまより提供のあった酒類、タオル、陶器類等々を商品として販売した。



午前10時の開店前から多くの人だかり。今人気沸騰中の伊丹市マスコット「たみまる」も登場するなか、提供をいただいた品物が大変良かったのか(?!)、昼前には品薄という盛況振りだった。

とりわけ、アメリカンフットボール部の甲子園ボウルでの優勝、一高サッカー部の全国大会出場、フィギュアスケート織田・高橋両選手の活躍等々で、マスメディアでお馴染みになった紫紺の校章入りの幟旗を目にし「関大のバザーや!」と声かけをしてくれる市民が多かった。なお、PR用にブース前に積み上げた伊丹支部機関紙「関大」も瞬く間に無くなる程、大学への関心度は高かった。

売上金は福祉事業への指定寄付として伊丹市に、そして校友会本部へ寄付させていただいた。快く商品を提供いただいた皆さま



まに厚くお礼申し上げます。
 (広報部長 古屋敷達夫)
 (ヒラク気付) 072-785
 5507)

古川支部長の 栄誉讃え祝賀会

21年度校友総会で古川智池田支部長が個人功労表彰を受賞された。その栄誉を祝し、支部顧問の倉田薫池田市長が発起人となり有志一同で祝賀会を開催した。

祝賀会には、夫人同席で、府・市議会議員を含め池田支部校友23人が集まり、古川支部長の功績を讃えた。池田支部は長い間支部活動を休眠していたが、平成7年に新たに活動を開始することになった。その際、多大な尽力を尽くし、再開の原動力となり、新生池田支部を立上げ、以来支部長として貢献された功績は多大である。

また、支部活動のみならず、母校への植樹や、校祖児島惟謙先生について研究し、児島家からの胸像寄贈にも尽力された。今後ますますの活躍を祈念します。
 (幹事 角田明義)

(古川 智) 072-751-2662

厳寒の中36人が参加 親睦を深めた21年納会

川西支部(浅野洋一支部長)は、12月19日、市内の料亭「胡兆」(野口修代表・昭34法)にて、来賓を含め36人参加のもと納会を行った。厳しい寒さをものともせず、関大オールドボーイは背中を丸めながらも、息を弾ませ宴会場に集った。

まず、ゴルフ愛好会の田中侃会長(昭31法)から、アメリカンフットボール部大学日本一の嬉しい報告があり、会場は大きな拍手に包まれた。

水口博喜名誉支部長氏(昭31経)からは、川西支部の沿革についての話があり、近年の発展ぶりに言及。校友の親睦を図るために立ち上げた同好会が4部会にもなった、とその喜びを語られた。

待望の宴会に入り、乾杯の音頭を山本雅男顧問(昭29法)にとっていただいた。料理に舌づつみを打ち、酔いにまかせしばし談笑。来賓祝辞では、加茂忍



兵庫県会議員(昭50文)が今夏の政権交代に触れ、兵庫県下の諸問題を語られた。

続いてゴルフ・釣り・歩こう・史跡探訪の4部会による今年の行事実績と来年の行事計画が報告された。宴も終わりに近づいた頃、校友の木挽司前衆議院議員が、夫人と共に到着、捲土重来を期す旨の挨拶があった。

歩こう会の湯川捷彦会長(昭37工)が閉会挨拶、逍遙歌を応援団、相澤佑勲氏(昭40法)の指揮のもと高らかに歌い上げた。宴会後は二次会を希望者で繰り出し、寒空に散って行った。

(白井 宏・昭45英)
 (あさの文具) 072-759-3785

固く結んだ

「和」の「輪」誇り

川西支部では、1月30日に川西能勢口駅前の「さとすし半」で拡大役員会を兼ねた22年新年初会を開催した。

浅野支部長が、川西支部の固く結ばれた「和」の「輪」に誇りを持ち、さらなる発展を願うとの力強く挨拶。続いて、水口名誉支部長の発声で支部の飛躍を誓って乾杯、しばし歓談の後、ゴルフ愛好会、釣り同好会、歩こう会、そして今年からスタートする史跡探訪の会、ヤングの会の各会長より今年の事業計画や抱負が述べられた。

(副支部長 仲西 忠)



歴史を訪ねる会」を実施してきた。この事業はわがまち「たからづか」の歴史を知りたい・学びたいとの会員の要望があり、ウオーキングも兼ねて始めたものである。

案内役を、高松塚古墳の発掘調査に主要メンバーとして参加した、直宮憲一支部幹事にお願したことから、毎回、中身の濃い歴史探訪となった。

昨年秋に市内を一巡したことから、毎回配付された資料をまとめた「宝塚の歴史を訪ねて」の冊子を手作りで作成したところ、好評だったので、このたびきつちりとした印刷物(全60頁)とした。

残部数が少しあるので、希望者に実費にてお譲りいたします。一部480円(送料含む)です。問い合わせ・申し込み先は、宝塚市売布東の町11-16 塚本寿一税理士事務所内 宝塚支部事務局 0797-85-1491

なお、支払いは冊子送付に同封する郵便振替用紙で、問い合わせは平日の午前9時~12時でお願いします。

『宝塚の歴史を訪ねて』作成 希望者に頒布、申し込みを

宝塚支部(小倉実支部長)では、6年間に9回の「宝塚の



活動の充実で 大学の隆盛に寄与

芦屋支部（直林法廣支部長）
総会は1月31日、市内のホテルに84人の校友、現役生、来賓を集めて開かれた。政権交代ならぬ、大幅な役員交代で執行部を刷新し、直林新支部長のもとでの最初の総会として盛り上がった。

ウエルカムドリンクで迎えられた総会には、昭和10年卒の大先輩から1年次生まで幅広い層が出席。昨年11月に就任した直林支部長は、「S F入試制度の導入後、昨年のアメリカカンフットボール部の大学日本一をはじめ、関大は今日の隆盛を果した。日本全国の校友に夢と感動を与えてくれたが、まだやっと春を迎えた段階。『関大から世界へ、世界から関大へ』の言葉を胸に、優秀な学生がくることを期待している。芦屋支部も活動の充実を図り、大学の隆盛に寄与したい」と力強く挨拶した。



来賓祝辞の後、上野義治前支部長に直林支部長から花束と記念品が贈られた。上野前支部長は自らの取り組みを振り返りながら、「地域支部の校友が、どう地域に社会貢献すべきかを考えてやってきた」と強調。校友有志が企画した芦屋市立美術博物館の運営をめぐるいきさつを語る一方、子どもたちに残すため、芦屋ユネスコ協会として取り組み「市民が選ぶ芦屋の未来遺産」への応募、協力を提言。「自分たちの住む地域で校友各々がその能力を使い、社会貢献に努めよう」とアピールした。

第2部はお楽しみみの「懇親会」。体育会少林寺拳法部の、安富康介主将らによる迫真の演武、応援団リーダー部の森山佳広第88代団長による演舞が繰り広げられ、会場は喝采。羽毛布団や健康器具などが用意された「大福引き大会」では、当たり外れに一喜一憂。司会者の「しよもない商品があったかもしれないが…」の「失言」がそんな会場を和ませていた。最後は逍遙歌で締めくくり、校友たちは支部新体制のスタートにあたたかい拍手を送った。

（昭59法 河合洋成）
（依藤健史）0797-23-7004

「活躍する関大、 元気な神戸」

神戸支部（西村太一支部長）
は1月21日、新年互礼会を神戸東急インで開催した。神戸在住の現役3年次生の畠山愛弓応援団バトン・チアリーダー部長、齋藤真理子副部長、小早川睦管理、初参加校友14人、平成卒20人を迎え、校友120人近くが出席し、懇親を深め合った。

神戸平成倶楽部の世話人である山本智子副幹事長、黒田克人常任幹事が司会をつとめ、森山佳広応援団第88代団長の指揮で学歌斉唱。支部代表挨拶に立った前副知事の齋藤富雄副支部長は「母校の学業・スポーツ活躍、矢田立郎神戸市長を始めとする神戸校友の活躍」の話の後、「奥様からの小言」に会場がどっと沸いた。乾杯の発声は矢田神戸市長がつとめ、「元気な神戸」を祈念して祝杯をあげた。

和やかな懇談のあとは、寺坂光夫監事の挨拶をいただき、逍遙歌を斉唱、野村典子副支部長が「母校愛と神戸愛」のアピール



と一本締めで新春の宴を終えた。震災15年を乗り越えた平成22年の神戸支部のスタートを飾った。

今年の総会は6月4日（金）午後6時半からホテルオークラ神戸で企画している。

（幹事長 谷口欣久）
（東光商会気付）078-453-2211

URL→<http://www2.kandai-koyukai.com/al/kobe/>
メール→ku1886@nifty.com

出席全メンバーが自己紹介 発足から5年目に

神戸平成倶楽部（山本智子世話人代表）冬の懇親会（第12回）は12月2日、リトル上海で開かれ24人が集った。西村支部長の挨拶でオープニング。続いて3選された校友である矢田立郎市長より祝辞をいただいた。

司会は体育会ラグビー部OBの黒田克人（平3商・ブルデンシャル生命保険）が愉快に進行。初参加者は、久保朋子（平6法）、神戸市の清水利明（平9経）と川元雄介（平14商）、塩屋保育園の大浜伸人（平21会計院）、応援団バトン・チアリーダー部で活動した川上純代（平7経）と北井麻紀子（平10文）、大和ハウスの木村英明（平17商）。恵森美佳（平18法）は初参加の希望叶わず次回へ期待。

お母さまへ

**主婦がコツコツと手造りで
ご良家のご縁結びをしています。**

高槻の隣り町 島本町 TEL.075-961-7405

吉川 味与子
(関西大学卒業生の妻)

空腹時血糖値 267が **3ヶ月で114に!**

燕子掌
えん しょう

燕子掌/特許第2535674号
薬末/特許第3437542号

【日本製】1瓶(180粒入) 18,900円(税込・送料無料)

資料・データのご請求は ☎0120(090)358 糖尿110番 検査

ヘモグロビン A1C値は **10.2が6.0に!**

糖尿病!!

現在のお薬、食事、運動療法でヘモグロビンA1C値が下がらない方は、食後の血糖値が、通常より高くなり過ぎています。可能性があります。

この特許自然成分(燕子掌)エキスを薬末のダブルパワーで**食後血糖の上昇を抑えるチカラを取り戻しましょう!**



バスツアーは吉備路 備前一宮、総社備中国分寺へ

山口支部（平井治支部長）が平成15年から実施している歴史散策バスツアーは18回目を迎え、12月5日に吉備路を訪ねた。

参加者は35人で午前8時に守口市を出発、一路、岡山インターチェンジを目指した。出発時には本降りの雨だったが、杉本副支部長の道中安全と天候回復祈願の般若心経が功を奏してか見事に回復、穏やかな初冬の陽光がさす天候になった。

事故による渋滞などで、最初の目的地・吉備津彦神社に着いたのは正午を過ぎていたが、まずは備前の国の一宮で記念写真を撮影。続いて本殿・拝殿が国宝に指定されている吉備津神社を参拝した。ここでは珍しい釜の鳴る音で吉凶を占う鳴釜の神事を見学することができた。



総社市へ移動して、国民宿舎サンロード吉備路で遅い昼食をとった。隣接して産直広場があり、新鮮野菜などを買い込み、備中国分寺へ。聖武天皇によって建立された国分寺の一つで、のどかな丘陵地の中に立つ五重塔などを見学した。

最後は臨済宗東福寺派の中本山である井山宝福寺を訪問。画聖・雪舟の修行寺として有名なお寺で、参道は落ち葉で敷き詰められ、紅葉の盛りは過ぎていたが、格式ある禅宗の巨利は十分に必見の価値があった。

（篠原 勝＝06―69998―5115）
（昭41法・山本 護）

懐かしの『すっぱん』に集う

吹田支部（奥谷英夫支部長）青年部親睦会を2月19日に開催した。平日の19時からだったが、懐かしの千里山『すっぱん』に13人が集まり、楽しいひと時をすごした。

半分ほどが初参加だったが、この日はわが関大の高橋大輔君がバンクーバー五輪で銅メダルを獲得した日。新聞各社の号外を手話に話弾んだ。

今後毎年2回以上、宴会だけでなく楽しい催しも予定している、吹田在住の方は是非ご参加ください。初めての方



も大歓迎。吹田支部のホームページからメール連絡をしています。だくと登録させていただきます。

（渡邊善孝）

Mail ku-suita@sutvzqnc.jp
http://www2.kandai-koyukaicom/al/suita/
（日隆産業・谷 康司＝06―6329―4424）

郷土史跡探訪

・ゴルフ会発足

富田林支部（杉多弘至支部長）では、昨年の役員改選後はじめての役員会兼新年互礼会を1月17日、市内の一心太助で開催。会員相互の親睦・交流を図るとともに今後の活動計画について意見交換を行った。予想を上回る30人が出席、会場が満席となった。

杉多支部長は、高槻ミューズキャンパスの開設をはじめ、最近の大学の発展と現役学生の活

躍ぶりにふれ、「校友として本当に嬉しく、光栄に思う」と挨拶。そして「支部も50周年を終え、これから老・壮・青が力を合わせて積極的に活動に取り組みたい」と決意を述べ、一層の協力を要請した。

自己紹介、意見など全員一言のおしゃべりで、会場は大いに盛り上がった。最終的に今回は①郷土の史跡探訪②ゴルフコンペの二つの部会を立ち上げることで集約。春に向けて具体的に取り組むこととなった。

（幹事長 秦 純一）
（野島 努＝0721―23―3190）



90歳校友2人に花束贈呈 野村市長など59人出席

1月20日、割烹「片桐」で茨



木支部（北川均支部長）の新春懇親会が開催された。

出席者は59人で、北川支部長、野村宣一市長、支部にゆかりの近江已記夫校友も参加。

小西盛人司会のもと懇親会は開幕、年齢90歳になる久保義明、坂本寿栄子校友2人に花束が贈呈された。

逍遙歌を全員で歌い、再会を楽しみに解散した。

（中井雅雄）
（北川 均）072-623-3733

『漢舞』が場を盛り上げる

6月20日、ホテルアウイナ大阪で東大阪支部（岩崎英夫支部長）総会が、93人の参加を得て開催された。寺内校友会長をはじめ近隣支部から多数の来賓に出席していただき、多忙な中、西野あきら衆議院議員、北川一



成参議院議員にも駆けつけていただいた。

物故会員への黙祷のあと、第1部の総会は松葉健一副支部長の開会の辞ではじまり、学歌斉唱、来賓祝辞、支部長挨拶を経て議事へと進んだ。議長には祝前俊宏副支部長が選出され、審議事項の1号議案から4号議案は滞りなく了承され、戸谷淳一副支部長の閉会の辞で終了した。

第2部の懇親会は、國下和男藤井寺支部長の乾杯の発声ではじまった。現役関大生のチームによる『漢舞』の賑やかなダンスは、その場を盛り上げてくれた。在間寛副支部長の閉宴の辞の後、応援団現役リーダー部の指揮による逍遙歌の熱唱は、いつもながら感動を覚えるものだった。

（監事 安丸富夫）
（岩崎事務所）072-966-0111



教育No.1を目指す貝塚市 取組状況を教育長に聴く

貝塚支部（岡本俊彦支部長）は、11月29日に市内レストランで本部から田中副会長、市から西教育長らを来賓に迎え、24人が出席して開催した。

1部総会の議事では、活動報告、会計報告のほか、支部財政安定化のため総会案内葉書に協賛広告を企画し、先輩の企業に協賛いただいた旨を報告したところ好評を得た。

役員改選では支部長以下現役員の留任が承認され、再建後2期目をスタートさせるとともに、校友が積極的に参加いただける魅力的な活動に取り組むことを約した。

2部では、田中副会長から大

学と校友会の近況について報告を受けたあと、「教育力の強化と地域力の向上で教育No.1を目指す貝塚市」の教育現場で、先頭に立つ西教育長の自信あふれる講話を傾聴した。そのなかで、橋下知事が提唱する教育改革に呼応しながら、貝塚市が進める実践的教育を、「知育・徳育・体育」という言葉で説明いただき、児童を持つ若手校友も強い期待感をにじませていた。また、10月に新聞紙上に大々的に報じられ、教育関係者をして「大阪の奇跡」と言わしめた市立中学における地域の人たちと教員、そして生徒達の10年に亘る再生への取り組みにも言及され、貝

塚市の教育にかけるパワーの力強さを感じた。

初の3支部合同家族ハイキング 組織代表者会議に発奮し企画

全国組織代表者会議で、いくつかの支部活動の成功例などが報告されたのを受けて、旭・城東・鶴見3支部合同の「奈良南生駒・むかいやま公園へのファミリーハイイク」を初めての試みとして企画、12月6日に実施した。準備会3回を経て、支部活動に若手の息吹をと3支部の平成年度の全卒業生1500余人に葉書で案内。事務の軽減を考えたネットに参加受付をした。

当日は快晴。近鉄南生駒から

塚市の教育にかけるパワーの力強さを感じた。

懇親会が始まり、最年長の岸本先輩の音頭で乾杯、恒例のピアノコンサート調べに浸り懇親、交歓が進む中、田中副会長から発せられた「甲子園ボウル」出場確実の中間報告に歓声、拍手が湧きあがり、パーティーは最高潮となった。

グリークラブOBの塔筋校友の本格的歌唱力の一端に触れ、有名なミニSL製作の第一人者、西松校友のファイルやボランティア活動の資料を拝見することもでき、愉快な時間を過ごした。

（支部長 岡本俊彦）
（岡本俊彦）072-431-3547

歴史に名高い暗峠を約1.5km、校友9人と小学生など家族7人がゆるやかな峠道をのんびり、ゆーっくりハイキング。抜けるような青空と生駒の山並みの紅葉は予想以上の満足感を与えてくれた。

むかいやま公園で、隊長の後藤憲之城東支部幹事長が挨拶の後、自己紹介も和やかに、早めのお弁当を食べ、メインイベントの紙飛行機飛ばし大会に移った。わいわい言いながらB5の



広告チラシを折って曲げて自慢の紙飛行機が完成。飛ばしてみるとストンと落ちたり、Uターンして戻ってきたり、風で思わぬ方向へ飛んで行ったりで爆笑の連続となった。また景品のガムや「きのこ山」を貰って大喜びしたのは大人たちだった。豪華なクリスマス・グッズを揃えたビンゴゲームでは、最後に若い校友とお母さんがワンツーフイニッシュを決め、終了となった。

スプリングフェスティバルでの再会を約して散会した初の試みは、参加の皆さんから「おもろかった!」との評価をいただいた。なお、この行事には各支部から援助金を支出いただいた。

(鶴見支部幹事長 迫 匡)

GOOGLEで

アルバム公開

1月12日、大阪中央支部(伊藤晃充支部長)は若手会をスパワールド世界の大温泉で開催した。平成卒業者を中心に17人が



集い、宴会場の酒樽が積み上げられた広間で、おいしい鍋料理に舌鼓を打ちながら、大学時代の話や仕事の話も肴にして大いに談笑した。

大阪中央支部では年数回若手会を開催しており、今回は平成21年卒業の八田敏裕君が新たに参加してくれ歓待を受けた。宴会後は、充実した施設内で温泉を満喫する者、繁華街へ2次会に繰り出す者など、さらに交流を深めた。

なお、大阪中央支部の活動は、GOOGLEで「関西大学校友会大阪中央支部」で検索していただくとアルバムを公開しているのぜひご覧ください。また、若手会へのご連絡は左記まで。

(広報 岡田恭典)
(中央ユーコム・新庄 猛) 06-6944-0731

地元を見渡す会場で総会

西淀川支部(沢勲支部長)の



21年度総会・懇親会が、校友総会を翌日に控えた10月17日、梅田のホテルグランヴィア大阪・パブレストラン「アブ」で開催された。田中校友会副会長はじめ近隣の支部役員を招き、40余人が参集した。

総会では、全ての議事は肅々と進行。役員改選では支部復活から尽力いただいた長谷部憲司幹事長を副支部長に、西山正明氏を幹事長に選任した。西山幹事長からは「さらに支部発展のために邁進する」と決意が述べられた。

懇親会に移り、夕闇せまる梅田の空から遠く淀川を越して見える支部の本拠地に想いを馳せながら学歌斉唱、黙祷。沢支部長は「母校関大の素晴らしさと力強さは一般の方々からも注目を浴びる昨今、いっそう支部を活性化させていく」と述べ、田中副会長から母校隆盛の詳細が

紹介された。なお、支部復活に際しては、氏の強力なバックアップがあったことを追記しておきます。

アトラクションでは、河田梯一前学長から寄贈された直筆色紙「道」「知心」「誠」の深く味わいある3枚を特別賞に、豪華な賞品を用意したビンゴが行われた。途中、注目を浴びる大阪の現状を岩見星光府会議員と荒木幹夫市会議員に、それぞれの立場から分かり易くお話しいただき、躍進著しいアメリカンフットボール部の軌跡を前監督である長谷部副支部長から紹介いただいた。締めは六埜博治副支部長の指揮による逍遙歌でお開きとなった。

濃密で、かつ楽しく、興味深い話も聴くことができる会食は支部ならではの。ぜひとも若い校友の方々の参加をお待ちしています。

(河野賢治)

甲子園ボールに

44人が結集

12月13日、甲子園球場で行われたアメリカンフットボール全日本大学選手権決勝に西淀川支部から総勢44人が駆けつけた。

沢支部長を中心に、六埜副支部長、アメフト部前監督の長谷部副支部長、西山幹事長らと

共に、壮絶な試合に相応しい熱気溢れる応援を繰り広げ、見事日本一の栄冠を勝ち取る瞬間に立ち会うことができた。

(河野賢治)

組織強化の努力誓う

東住吉支部(中村潤一郎支部長)は、11月14日に天王寺東映ホテルで18人が出席し総会を開催、本部の田中副会長はじめ市内支部連合会から辻佐一郎、松田充弘、前田正の各氏の出席をいただいた。

総会では、事業報告、会計報告及び事業計画案を審議し、満場一致で可決承認し、会員の増大を目指して今後の組織強化に努力するよう誓いあった。

田中副会長からは、校友会・大学の現況等について報告があ



り、母校が益々盛んであることを改めて認識させられた。最後に赤坂智千副支部長の挨拶で1部を閉会した。

2部の懇親会は、辻氏の乾杯の発声でスタート。支部活動の方針としていろいろな意見・要望があり、今後の目標とすることにした。また、自己紹介では、各世代の話や体験談など楽しく語り合った。

最後は、高一弘会員のリード逍遙歌を合唱、次回の出席者は今回の倍増を目指して頑張ろうと約束して閉会した。

(幹事長 福田尚武)
(飛翔法律事務所気付) 06-691-7185

住吉大社で初詣と総会 新卒2人の出席に沸く

住吉支部(野村建治支部長)第16回総会と恒例の新年互礼会が、1月11日に行われた。

太鼓橋も新しく架け替えられた住吉っさんは成人の日とあって、境内ではお宮参りや、茶髪若者、振袖の娘さんなどで華やか。おめでとの挨拶を交わしあつて、なぜか皆ここでは優しくいい人になった気がする。

今年、本部からなんと素敵な和服姿の寺内会長をお迎えし、静まりかえった住吉の大神のまに顔を垂れ、厳かな祝詞に耳を澄ました。静かな喜びが

こみ上げるときである。

参拜の後、吉祥殿に移動し総会。校友26人が参加、特に新卒校友2人の出席には嬉しさに沸いた。会長からアメリカカンファッボールなどの活躍や関西大学の現状を聞き、今更ながら驚くことである。議事も形どおりに進み、スプリングフェステバル・歩こう会・カラオケ会の行事を約し、最後に逍遙歌で締めくくり散会となった。

若い新入校友もきつと増えますように、そしてみんな来てくださいますように！(小林明子)

(野村建治) 06-6697-9655

地元の祭り今昔を講演 谷口靖弘教授が総会で

11月20日、ダイワロイネットホテル四ツ橋で、西支部(中野英満支部長)21年度総会が開催された。参加者は来賓を含め28人。来賓を代表して田中校友会副会長から大学及び校友会の近況報告があり、大学の躍進ぶりに一同感激した。

本年度は役員改選期に当たり中野英満支部長(昭27法)、今井一男副支部長(昭33文)、橋口義正副支部長(昭53法)及び山本守昭会計監査(昭28商)が留任、西村輝和幹事長(昭49商)が新任された。

所定の議事後、会員の谷口



大阪藝大短期大学教授から「大阪祭りの今昔など」と題して、九条界隈の懐かしい戦後復興期における活気溢れた祭り風景をスクリーンで再現しながらの講演を聴き、また、中央支部斉城顧問の鮮やかなマジックショーがあり、楽しい雰囲気の中に懇親会は幕を閉じた。

ただ、当支部は本学発祥の地であり、在住校友784人のところ、出席会員は3%にも満たないのが残念であり、来年度の出席率の向上が望まれる。

(中野英満)
(中野地所鑑定内) 06-6262-5801

合格者祝賀会兼ね総会

弁理士関大会(上代哲司会長)の総会は、試験合格者祝賀会を



兼ねて1月22日に肥後橋の徐園で開催され、来賓として古川校友会副会長らをお迎えし、会員弁理士30余人が出席した。

議案審議では、各幹事から本年度の事業報告の後、22年度の会長の選出が行われた。選考委員による慎重な審議の結果、東尾正博会員が選考され、満場一致の賛同が得られた。

弁理士試験合格者は、井藤浩司、大津元、大村和史、岡村太一、武田英樹、土江健司の6人が本学卒業者であることが判明しており、上代会長から祝辞が述べられるとともに記念品の贈呈が行われた。校友会からも記念品が贈呈された。

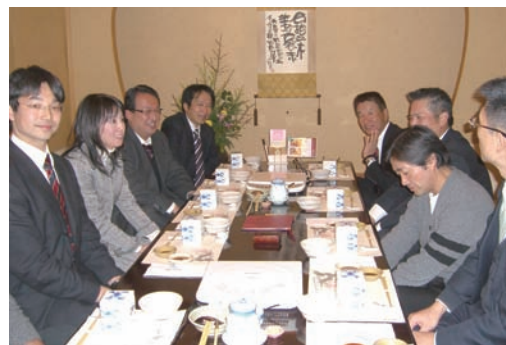
なお、大津、土江の両氏は、当日夜間が弁理士登録のための実務修習研修で、これを1回でも欠席すると弁理士登録が受けられないという厳しいものである。

講師は会員の中村弁護士 有意義な研修に

経済人クラブ(西村太一会長)若手会の第2回勉強会が12月17日、開西大学心斎橋オフィスで、20代、40代の若手メンバー9人、オブザーバー1人を含む計10人で開催された。

今回は『コンプライアンス? 特に企業活動と刑事リスクについて』『企業対象暴力・悪質クレマーへの対処方法』というテーマで、会員の中から弁護士中村和洋先生(平6卒)梅ヶ枝中央法律事務所)に講師を務めていただいた。

刑事リスクや企業対象暴力・悪質クレマーに対して、発生時から完了までにとるべき行動について、事例を交えながらお



話いただき、参加者から積極的な質問もあり有意義な研修になった。

その後の懇親会にも全員が参加し、異業種メンバーによる情報交換やその場でビジネスに繋がる話もあり大変盛り上がった。

今後このような勉強会・懇親会を実施予定ですので、若手校友の方はぜひお気軽にご参加ください。オブザーバーでの参加も結構です。なお、勉強会の様子は経済人クラブのホームページ(<http://ku-keizaijclub.jp/index.php>)でも紹介されています。

(若手会幹事 村上康司 〓平6卒)
(関西大学校友会気付 〓06—6368—0041)

**新年会に最多の45人参加
3分の1以上が平成卒**

1月23日、大阪市中央区の道

頓堀ホテルで社会保険労務士関大会(大門博会長)の新年会を開催した。

今年は女性会員7人を含む総勢45人が参加し親交を深めた。さらに3分の1以上が平成の卒業ということで若い会員の参加が特に目立ち、会に対する期待が年々大きくなっていくことを感じさせられた。

懇親の宴に先立って、大学の理事で社労士でもある五藤さんからは、母校の最新情報や、高橋、織田両選手のオリンピック出場、ライスボウルへの出場を果たしたアメリカンフットボール部の活躍等の報告があった。

小野会員からは、母校大学院で社会保険労務士が学べる制度が整い、この4月からスタートすることになったことと、その企画運営に会のメンバーが少なからず貢献できたこと等の報告



があった。

懇親の宴では、初参加した全員に自己紹介や抱負などを語っていただき、大いに盛り上がった。

(広報委員 佐野正照)
(永盛労務事務所 〓06—6170—4864)

タイガースと吉本の 経済効果について講演

桜田誉教授が亡くなられてから十数年になるが、会員の皆さんの想いがチエリクラブ(竹内知行会長)の原動力となり、まだまだ盛り上がり続けている。今年は11月20日にシティブラザ大阪に50人が集い開催された。

竹内会長の挨拶に始まり、来賓の寺内校友会会長には関大の現状につきお話いただき、会員の中野寛成衆議院議員、旭日重光章受章の坪井一宇氏の参加も



あり厳かに進んだ。

講演では、会計専門職大学院・宮本教授から阪神タイガースと吉本興業の経済効果について楽しいお話をいただき、さらに、会員のミスター虎・唐渡吉則氏から阪神タイガースの興味津々の裏話を聴かせていただき、会場が大いに盛り上がった。

歓談後、ジャンケン大会で賞品を競い合い、和やかに逍遙歌で閉会した。チエリクラブはクラブやゼミにとられず、卒業生の皆さんやご家族の方々のご参加もお待ちしております。

(昭45卒 西岡山)
(数内正明 〓06—6211—1050)

東京の空に『関大旋風』 一高サッカー部と 関大アメフト

一高同窓会(田中義昭会長)一行は、1月1日23時バスで大阪出発。翌2日千葉県フクダ電子アリーナに朝7時到着。

大阪代表の一高サッカー部は、2回戦から登場、鹿島高校(茨城県代表)と対戦し、1—1(PK5—4)で初戦突破した。

3日、第3試合は激戦地千葉を勝ち抜いた八千代高校(千葉県代表)に対し、2—1で無欲の進撃となる。前半終了後、東京ドームで開催されているアメリカンフットボール日本選手権



(ライスボール)に向かう。ドームは、関大と鹿島(社会人)の応援団で満席。関大は先取点を取ったが、残り4秒、無情の決勝FGで19—16で力尽きた。しかし、アメリカンフットボールの愉悦を感じさせてもらった。

5日は、千葉県市原臨海競技場に向かい、準々決勝は、藤枝明誠(静岡代表)を4—1で降した。大阪勢では、32年ぶりの4強となった。

準決勝は、9日国立競技場で青森山田高校(青森代表、13年連続15回目の強豪)との対戦となった。一高は、当日臨時休校となり生徒、父兄会、OBなど2000人の大応援団が駆けつけた。

試合は、激しい攻防となったが、ロスタイムに追いつき、2—2(PK3—2)で決勝進出

ならず。しかしながら、佐野監督以下サッカー部の部員一人一人の気持ちや行動力の集積が大きなパワーとなり、活力は『人間力』を育むことになったのでしょう。そして応援団に大満足を与えてくれた。そして優秀選手には一高から3人が選ばれた。健闘をたたえたい。(顧問 古川智)(長 しづお 06-6877-0480)

「イーグルスの星になれ」 西田哲郎君壮行会盛大に

昨年10月、NPBのドラフト会議で東北楽天ゴールデンイーグルスから2巡目で指名された西田哲郎君(一高硬式野球部主将)の榮譽と前途を祝し、1月7日に日航ホテル茨木で、地元茨木市の諸機関の代表者、国会・茨木市の議員、楽天とプロ・少年野球の関係者、関西大学並びに関大一高の関係者やOBなど有志300人近くが相集い、盛大な壮行会が催された。

大学からは、池内啓三専務理事の出席があり、豊島光男一高校長や田中義昭一高同窓会長(校友会副会長)の挨拶があり、それぞれ西田君への激励と期待、また一高野球部にまつわる数々のエピソードなど、そして野球部の保護者会の支援活動への感謝などが述べられた。

賛助出演の関大応援団リーダー



ーからのエールを受けた後、祝宴も最高潮に盛り上がったところで、父西田栄氏(尼崎支部幹事)からお礼と、「息子を末永く見守っていただきたい」とお願いの挨拶があり、最後に、祝宴に感激する本人から「プロとしての自覚を持ち努力する」との力強い決意と、壮行会を催してくれた皆さまの温かいご厚情にお礼の言葉があり、めでたくお開きとなった。

将来の利器と期待の高い西田君は、一高出身のプロ野球選手の仲間入りをし、それぞれ大きな結果を出した先輩たちを超える活躍をしてくれると信じている。そのためにも今後いっそうの熱い応援をいただきますようお願いいたします。

(壮行会広報担当
佐藤泰秀 一高25期)

4人の参加で広がる輪 「社会学部同窓会」

社会学部同窓会(中村仁会長)



の新年懇親会が、1月23日に新大阪ホテルで開催され、71年卒の1期生から87年卒の17期生まで21人が集まった。今年も、4人の初参加を迎え、少しずつ会員の輪が広がりを見せていることを喜んでいる。

会食をしながらの近況報告。リーマンショック後に定年退職期を迎えた1、2期生からは再就職の厳しさ、女性参加者からは両親の介護や孫との楽しい出合いが語られ、アットホームな温かい雰囲気の中で旧交を暖めた。

そして、同窓生提供の景品や関大グッズが当たる空クジなしのビンゴゲーム、遅れて駆けつけた中村会長のスピーチ、逍遙歌・学歌で最後を盛り上げてお開きになった。

間もなく設立10周年を迎える社会学部同窓会では、1月の新年会、校友会スプリングフェステ

イバルに合わせて千里山キャンパスで開催する「社会学部同窓会」1、8月の六甲山荘納涼会、季節に合わせて開催される研修会と、年4回の行事が定着した。年1回刊行の同窓会報『学・支・楽』もこの1月で9号を数え、内容も充実してきた。

現時点で、登録会員数300人のミニ学部同窓会ですが、関大唯一の学部同窓会として、その存在を確かなものにして行きたいと考えている。

当面の事業として、4月4日(日)の「社会学部同窓会(千里山キャンパス)」、5月15日(土)の「藤樹と生水の郷を訪ねる会(滋賀県高島市)」を予定している。

(幹事 奥村芳和)
(中村 仁 090-3972-2608)

HP <http://blogs.yahoo.co.jp/shagak107>

瀬戸内海の景観を満喫 秀麗寮OBの絆を実感

秀麗寮士会四国支部(山下眺支部長)の21年度総会が、11月14~15日に泊2日でかんぼの宿・坂出に18人が集い、開催された。

総会に先立ち、オブションとして「瀬戸大橋記念館」「香川県立東山魁夷せとうち美術館」および四国八十八カ所霊場の白峯寺、根香寺を訪ねた。東山美術

館では東山画伯と縁戚にあたる東山敏昭館長(昭45経)から館内を案内いただき、有意義な時を過ごすことができた。

総会は、開催県(香川)を代表して高橋毅副支部長(昭35法)の歓迎挨拶、寮士会の重森英樹会長(昭41法)の来賓挨拶に続いて、恒例の古稀を迎えられた会員2人に対し、山下支部長から関大グッズの記念品贈呈が行われた。

続いて、19、20年度事業報告・収支決算、および21、22年度事業計画、予算等が審議され、承認された。特に財政基盤強化策と寮士会他支部との交流促進の件が課題となった。

その後の懇親会は、木村城郎監事(昭35商)の軽妙かつウィットに富んだ進行のもとに盛り上がり、秀麗寮OBの結束と四国支部会員の絆の強さが改めて実感できた。



最後は、次回開催の愛媛県幹事を代表して三宅正隆副支部長（昭42経）が閉会の辞を述べ、追送歌を熱唱して幕を閉じた。

（山下 暁）

（幹事長・広瀬 毅）087—882—5733

応援歌を力に

甲子園ボウルから

ライスボウルへ

12月13日、61年ぶりとなる甲子園ボウル出場。応援団OB千成会（田中義昭会長）では、全会員1100人に応援参加協力を呼びかけたところ、141人の希望者があった。みんなワクワクした表情で、球場内へ入った。

私も、同期と一緒に球場へ入り、グラウンドに広がる光景を見た瞬間、現役だった時の気持ちが一気に甦ってきた。フィールドにはあの頃と変わらない、試合に備えてアップする選手・スタッフと、応援の準備をする応援団の姿があった。違うのは驚くほどたくさんのマスコミがいたことと、今日この場所は阪神甲子園球場、学生日本一を決める甲子園ボウルということだった。

「今年の関大アメフト強いね。もしかしたら甲子園ボウル行くかもよ」という周りの声が聞こえ始めた秋から、1試合1試合の結果を気にして新聞をチェック

し、胸を躍らせていた。11月29日に甲子園ボウル出場を知った時は、驚きと同時に嬉しさがこみ上げてきた。

試合は、決勝戦にふさわしく、どのプレーも見逃せない息を呑む展開が続いた。タッチダウンを取った後に流れる応援歌は、フィールドと応援席をひとつにしていた。

第4Qの後半、QBのダメ押しとなるタッチダウンが決まり、流れが一気に関大にきた。勝利をつかんだ時の熱い気持ちは今でも忘れられない。関大OGとして、歴史的な62年ぶりの勝利の瞬間に立ち会えたことを嬉しく思っている。

明けて正月3日、東京ドームでライスボウルが開催された。千成会は応援バスをチャーター、26人の参加があった。また、飛行機や新幹線での参加、そして関東在住の関係者も見えて57人という思わぬ参加者となり、50



枚の予定チケットが足らなくなる程だった。この日の総入場者数は3万5742人にのぼったが、関大席はアウェイとは思えぬ程に多くの参加者があり、心強く感じた。

ゲームは大接戦の末16—19で惜敗したが、カイザースの健闘に温かい拍手が贈られていた。正月早々、熱い想いをさせてくれたアメリカンフットボール部選手の皆さんに感謝します。

（千成会常任幹事 大城由記子）
（田中正喜）06—6499—1948

1500人が廣田先生囲む ゼミ40周年記念パーティ

8月29日、100周年記念会館で廣田君美ゼミのパーティが盛大に開催された。廣田ゼミは結束が強く、過去5周年記念パーティを始めとして、10周年、20周年、廣田先生の退官送別パーティ、また先生の叙勲祝賀パーティと5回もゼミ全体の会合を重ねてきた。

今回は、社会学部ゼミが開講40周年を迎える年にあたり、ゼミOBから廣田先生を囲んで楽しく集まりたいとの声があがり、1期の山野（大阪国際大学教授）、2期の多田（多田石油社長）、3期の坂口（大阪総合保育大教授）、4期の堀（アッシュ研究所長）、21期の西迫（相愛



大助教授」と森上（大阪国際大助教授）らが幹事をつとめ開催した。

今回は約1500人が集まり、先生を囲んでまるで兄弟会のような和気藹々たる楽しい会合であった。また先生の米寿の年に集まろうと誓って、皆が廣田ゼミを選んでよかったと喜びながら、思い出深い学舎にもさよならしながらキャンパスを後にした。

（幹事長 山野）

09アン・ボン・タン同窓会 還暦迎える年開催

「アン・ボン・タン」、文学部仏文科72年卒業の同窓会の名称だ。「時代を掛ける橋」とか「彩りの橋」を意味する。



今年では還暦を迎える年になり、ホテル阪急インターナショナル25階のメインダイニング・マルメゾンで10月31日に開催した。参加者は11人（男6人、女5人）で、和気藹々と学生時代の懐かしい思い出話や、一人ひとりの近況報告があり、感動的な話や苦労話がたくさん出た。

中でも萬谷（旧姓岸本）陽子さんの娘さんはプロのピアニスト（東京芸大院卒）として活躍しており、現在ドイツ留学中で帰国後コンサートを予定されていることや、村本（旧姓森田）すずよさんは、企業カウンセラーとして、悩みを持つ社員に適切な助言をする、昨今注目されている職種で活躍されていることなど。

2次会でも大いに盛り上がり最後に全員で学歌と「青春時代」を合唱、来年で降もぜひ続けて開催していくことを約束して散会した。

（幹事 岡本 仁）



花屋敷で日頃の腕前競う 優勝は野田明氏

尼崎支部(大角教雄支部長)
第7回ゴルフコンペが11月8日に、穏やかな天候のもと日頃の腕前を競い、三木市の花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコースで開催された。

参加12人がダブルペリア方式で競った結果、優勝はネット73・8(グロス75)の見事な成績で野田明氏(昭52社)が獲得。BB賞は支部70周年記念事業で大奮闘だった中西義昭氏(昭48工卒)だった。

懇親会では、毎年春に女子プロトーナメントが開催されるこのコースでプロの飛距離を目の前にし、ドラコンホールで力が入り過ぎたなど、ゴルフの難しさ楽しさの話も賑やかに、各賞の表彰式が進んだ。



最後に、大角支部長代行(当時)が、9月に成功裡に終えた記念事業に対してのお礼と、今後の支部の発展を祈念すると挨拶し散会となった。

(広報 松本勝憲)
(住谷昌昭) 06-6416-1506

僅少差ながら団体優勝 四大学親睦ゴルフ会開催

茨木支部(北川均支部長)では、11月27日に亀岡市の関西カントリークラブで、「第4回関同龍四大学親睦ゴルフ会」を開催した。

当日は、11月と思えないような暖かさで、快晴・微風の文句のつけようのないゴルフ日和に恵まれ、四大学の精鋭32人が、母校の名譽を掛け熱戦を展開した。澄み渡った青空のもと、周囲の山々は赤く色づき、亀岡盆地に漂う雲海とあいまって一幅の名画を鑑賞しているような風情があった。

競技は、ダブルペリア方式によるハンディ算出の上、各チーム上位5人のネット及びグロススコアの合計で競う団体戦と、各人のネットスコアでの個人戦の2本立てで実施。過去3回の大会は同志社、関学両校が優勝を分け合い、わが関大チームはグロスのスコアは優勢だが、ハンディー運に恵まれず苦杯を

舐めていた。今大会からは、運だけでなく実力も加味した方法に変更。それが功を奏したか、僅少さながら見事団体優勝を飾ることができた。

参加者は、中央卸売市場から直送の柿・梨・メロン等々の果物の景品を山のように抱え、来年の再会を期し、悲喜こもごも帰路についた。

(39年卒 齊藤勝幹)
(北川 均) 072-623-3733

ゴルフ日和に 和気あいあいの18ホール

10月12日、オレンジシガカントリークラブで大阪中央支部(伊藤晃充支部長)秋のゴルフコンペが開催された。素晴らしいゴルフ日和のもと16人が好プレー、珍プレーを展開。終始、和気あいあいの雰囲気の中で18ホールを堪能した。



汗を流した後の表彰式、懇親会も笑い声が絶えず、車を運転する者以外は少しアルコールも入り、プレー中以上の盛り上がりであった。

優勝は本間敏司、2位棚橋宏

校友トピックス

NHK「介護百人一首」 に入選

トリのインタビュ 受けた大嶋晴市氏

2月15日、16日の午後8時からNHK教育テレビで放送された「福祉ネット 公開!介護百人一首の世界」で、2日目「夫婦の絆」の最後にインタビューを受けた大嶋晴市氏(おおしま・せいし)昭23専一商・25学商)。画面一杯に映し出された満面の笑みが印象的だった。

約10年前、脳溢血で倒れた奥さんは、3回の手術の結果「快復の見込みなし」といわれ、一時は声も失ったが、奇跡的に助かり、今は介護4の身ながら介護師さんらのお陰で車椅子にも座れるようになり、毎晩8時には入所先の公衆電話から「もう来んでも大丈夫。早よ寝いよ」と家に電話がかかってくる。

行、3位笹岡相弘の各氏。全員に賞品、参加賞が渡され、次回のコンペでの再会を楽しみに散会した。
(広報 矢野 茂)
(ベル気付) 06-6881-1703



懸命の介護を続けた大嶋さんも3年後に脳梗塞で倒れ、今も右半身が不随である。妻のためにもと懸命のリハビリを続け、左手で字を練習、筆字も書けるまでになった。また、頭の練習にとパソコンで漫才や落語の台本などを書き、今も親交が続く恩師・故和田豊二名誉教授のご子息・忍氏に添削を頼み、せっせと懸賞応募を続けている。

「介護百人一首」には平成20年に初めて応募したが落選。送られてきた入選作の本を見て、再挑戦する気になり、21年は次の3句を応募した。『夜八時必ず鳴りぬベルの音』『早よ寝いよ』と十円の重み』『筆談の合間に聞こえた声ひと

つ聴きのがさじと妻を見つめて、『両親の介護で過ぎた婚期どき「娘よ言うな」わしゃ辛い』。21年の応募総数は7651首。その中で第2句が見事入選した。

収録の行われた渋谷のNHKホールには、弁護士のご子息の介助を受けて出席。進行担当者から「トリをお願いします」と言われ、大役だとは思ったが、「喋るのが商売の息子が付いているし」と引き受けた。ところが本番では2人ともあがってしまい、本人としては散々だったとのこと。

4月23日から

刀匠河内國平展

「銀座おとな塾」

開校企画で

奈良県無形文化財保持者の刀匠・河内國平氏（かわち・くにひら）昭41学法）が、4月23日（金）から29日（祝）まで、東京・銀座2丁目のファサード銀座にグランドオープンする「銀座おとな塾—SANKI GAKUEN」の9階イベントスペースで、刀・書・仕事写真などを中心にした展覧会を開催する。

昭和40年に銀座5丁目でおープンした銀座産経学園が、2丁目に移って新しく「銀座オトナ塾」として開校するオ

ブニング企画の一つ。

河内氏は、関大卒業後、人間国宝宮入昭平に入門、相州伝を習い、昭和47年独立して東吉野村に鍛刀場を設立。59年には人間国宝隅谷正峯に入門し備前伝を習い、62年に無鑑査認定を受けてからは文化庁美術刀剣刀匠技術保存研修会講師、短刀小品展審査委員、奈良国立博物館・仏教彫刻工芸品に関する調査委員などを務めている。平成7年には刀剣製作古法「大和伝」を習得し、最近では伊勢神宮第62回式年遷宮太刀などを製作している。

著書に『刀匠が教える・日本刀の魅力』（里文出版）、『復元七支刀—古代東アジアの鉄・象嵌・文字—』（共著、雄山閣）がある。

佐藤信夫氏が

世界殿堂入り

フィギュアの

指導者では初

フィギュアスケートのコーチとして数々の名選手を育てた佐藤信夫氏（さとう・のぶお）昭39学経）がフィギュアスケートの世界殿堂入りを果たし、3月21日（27日）に東京で開催される世界選手権で表彰式が行われることになった。佐藤氏は現役時代、インス



ブルック大会で8位入賞など2度の五輪出場や全日本選手権10連覇などの実績を残した。コーチとしては娘・有香さんを世界選手権女王に育てたほか、トリノ五輪フィギュア女子で金メダルを獲得した荒川静香をはじめ安藤美姫、村主章枝らが師事していた。現在はバンクーバーオリンピックで8位の小塚崇彦を指導している。

日本ファンタジー

ノベル大賞

第21回大賞を

校友2氏が受賞

大人も楽しめる新しいファンタジー文学の開拓と確立、および力量ある新人作家の発掘と育成を目的に創設された日本ファンタジーノベル大賞（読売新聞・清水建設主催、新潮社後援）の第21回（2009年）大賞が発表され、応募総数652編の中から今回は2作品が大賞を受賞したが、い

ずれも関大校友の作品だった。1編は、遠田潤子氏（とおだ・じゅんこ）昭63学文独）の『月桃夜』、もう1編は、小田雅久仁（おだ・まさくに）平9学法政）の『増大派に告ぐ』。

谷真理（評論家）、椎名誠（作家）、鈴木光司（作家）の各氏。同賞で、大賞が2編選ばれるのは珍しく、さらに受賞者が同じ大学の校友というのは初めてのこと。

両作品は、11月20日に新潮社から刊行された。

新刊



紹介

吉田 直央（平12学社）著

「単語でマスター！」

中学英語

文芸社 刊

定価 1100円＋税



郷ひろみ、細木数子、イチロー、黒柳徹子、安藤美姫、レイザーラモンHG、青山テルマ、スノーピー……こんな豪華

な顔ぶれがそろって登場する本なんて……ここにあった！

著者は関大OBで、経験豊富なプロ家庭教師である。高校受験生・英語が苦手な高校生・英検受験者にピッタリの、今だかつてないタイプの教材なのだ！（毎日新聞にも掲載）

どこが革新的なのか？ それは、「単語でマスター」の題名通り、単語を「入り口」として、文法・熟語・構文や、多義語の識別法などを楽しくマスターできる点だ。

中学の英語教育は「単語は単語、文法は文法」という縦割り指導であるため、文法が苦手なせいで英語嫌いになる生徒は多い。だが、意味を構成する最小単位（＝単語）を入り口としている本書は、学ぶ者にとって優しく、自然と英語力がつく工夫が満載である。

単語の「分類法」もまた革新的だ。例えば「文法に関わる単



「再生名住宅」

—時を超えるデザインII—

定価 4500円＋税
鹿島出版会 刊

千代章一郎他著

本書がロングセラーとなり、愛され続けていくことを願っている。
(N)

語」や「変わりものの単語」などは、著者ならではの発想であり、ポイントが鋭く解説されている。

保存・再生のデザイン手法の住宅名作集として鹿島出版会から、過去と現在を繋ぐことを意識した13例の考え方が紹介されている。その一例に、関大出身の建築家新居昭和（昭52学工建、54院修工）とパートナーであるインド人建築家のヴァサンティが主宰する新居建築研究所の3作が出されている。千代章一郎が「時間を大地の風景にする方法」という論で、時間と風景を受け継ぐ手法を11ページにわたって説いている。

他の住宅例と異なり、徳島でよく見かけるような無名の建物の庶民住宅の再生を対象にしている。建築時が1981年、1993年、19924年で、それぞれの時代の特性、地域や社会事情をよく反映した住居であるともいえる。その住環境を、住居に反映した古い封建的な社会構造を批評的に解体しながら、木材や土壁など、地域の自然素材や伝統的構法を生かし、植栽を含めて地域の自然や風景に関係性をつなぎながら、周りの自然環境と一体となった解放的な住空間に再構成する。

同時に地域の林業や職人技術、生活排水の循環などへの取り組みがあり、文化として循環型の住環境の意識を育む

校友短信

提案をしている。大地に住まうことが喜びを得る住空間であることを暗示する。著者が、『再生されるものは、建築物だけではなく、それと呼応する身体である』と評価しているのが印象深い。

建築家の履歴によると、関大大学院を修了後、7年間イ

◇香川県三豊市議会議員に前川勉氏が初当選 三豊市の市議会議員選挙は1月24日に開票され、無所属新人の前川勉氏（まえかわ つとむ）昭49学経が初当選を果たした。

前川氏は合併前の高瀬町議会議員や同市の行政改革推進委員などをとめていた。61歳。

◇大阪弁護士会副会長に上原武彦氏、池内清一郎氏が当選 大阪弁護士会の平成22年度役員選挙は無投票当選となり、副会長に立候補していた上原武彦氏（うえはら たけひこ）昭50学法と池内清一郎氏（いけうち せいいちろう）昭47学法がの当選が決まった。任期は4月1日から1年間。

上原氏は昭和58年大阪弁護士会登録。常議員、司法改革推進大阪本部弁護士制度部会長などを歴任。58歳。池内氏は昭和63年和歌山弁護士会登録、平成6年大阪弁護士会登録。常議員、司法修習・弁護士倫理などの委員会委員を歴任。60歳。

◇コカ・コーラウエスト社長に吉松民雄氏が就任 1月1日付。

ンドの建築家B・V・ドーシのもとに留学している。インドの大地とその建築遺産から空間経験を全身でしていることから、こうした感性が生み出されているように思える。

（千里山建築会副会長 谷口欣久）

吉松民雄氏（よしまつ たみお）昭44学経は、昭和44年近畿コカ・コーラボトリング入社。平成12年取締役、常務、専務を経て18年コカ・コーラウエスト取締役専務執行役員。19年近畿コカ・コーラボトリング社長、21年コカ・コーラウエスト副社長。62歳。

◇ジャパントネルシステムズ社長に前田啓二氏が就任 1月1日付。前田啓二氏（まえだ けいじ）昭52学工機Ⅱは、昭和52年石川島播磨重工業（現IHⅠ）入社。平成21年理事、社会基盤セクター副セクター長。同年ジャパントネルシステムズ統合準備会社社長。55歳。

◇バンダイナムコゲームス社長を石川祝男、バンダイナムコHDD社長が兼務 4月1日付。石川祝男氏（いしかわ しゅくお）昭53学文Ⅱは、昭和53年ナムコム入社。平成21年バンダイナムコHDD社長。54歳。

◇クロップス社長に小川幸久氏が就任 4月1日付。小川幸久氏（おがわ ゆきひさ）昭62学経は、会計系コンサルティング会社を経て平成5年クロップス入社。11年常務、15年専務。46歳。

Fiat 500

ホームページ最新ニュース(What's New)毎日更新

jiron で 検索

FGAI 正規代理店 CITROEN JAPON 正規代理店 LOTUS 正規代理店 三井物産(株) 代理店 三井物産(株) 代理店 三井物産(株) 代理店 住友商事(株) 代理店 モーバークリエイト 代理店

ジロン自動車株式会社

昭和37年 商学部卒 会長 吉田 尚司

TEL.06-6644-0010 (代) FAX.06-6644-0011

〒556-0001 大阪市浪速区下寺3-8-5 □日曜・祝日も営業致しております。 □営業時間 日・祝10:00~19:00 平日9:00~19:00 □年中無休

CITROEN C6

CHEVROLET HHR

LOTUS EUROPA S

会 催 し

掲載は、組織名、開催日時、場所
(会費、連絡先・電話番号)の順。

【本部関係】(平成22年度確定分)

- ▷2010スプリングフェスティバル 4月4日(日)午前10時 千里山キャンパス
- ▷第26回支部対抗親睦ゴルフ大会 5月11日(火) 小野グランドカントリークラブ
- ▷第95回定時代議員会 6月12日(土)午後1時 千里山キャンパス・100周年記念会館
- ▷平成22年度全国組織代表者会議 7月10日(土)午後1時 千里山キャンパス・100周年記念会館
- ▷天神祭・奉拝船「関大丸」就航 7月25日(日)午後5時 奉拝船乗船者集合場所
- ▷ボウリング大会 9月20日(祝)午前11時 千日前ファミリーボウル
- ▷平成22年度校友総会 10月17日(日)午後1時 千里山キャンパス・BIGホール100
- ▷第37回見学会 11月13日(土)
- ▷平成23年校友会新年互礼会 23年1月15日(土)午後6時 新阪急ホテル
- ▷第96回定時代議員会 23年3月26日(土)午後1時 千里山キャンパス・100周年記念会館

【地域支部】

- ▷神戸支部総会 6月4日(金)午後6時半 ホテルオークラ神戸(東光商会=078-453-2211)
- ▷北支部・都島支部合同総会 6月19日(土)午後6時半 ホテルモン

- トレ・ラ・スール大阪(北・前田正=06-6351-1331、都島・乙咩淑子=06-6927-0390)
- ▷東大阪支部総会 6月19日(土)午後6時半 ホテルアウィーナ大阪(岩崎事務所=072-966-0111)
- ▷豊中支部総会 7月3日(土)午後5時半 千里阪急ホテル(横畠正秀=06-6331-2275)
- ▷岡山支部総会 7月3日(土)午後5時半 岡山駅東側・ピュアリティまきび(田淵自動車鈑金塗装所=086-222-7076)当日午後1時よりボウリング大会 岡山両備ボウル(2千円+靴代、女性と平成19年以降卒は千円)
- ▷岡山支部ゴルフ大会 7月4日(日)午前8時 金陵カントリークラブ(田淵自動車鈑金塗装所=086-222-7076)

【職域会ほか団体】

- ▷第一新生会卒業60周年記念総会 5月17日(月)午前11時 新阪急ホテル(篠原昭三=0748-83-1221)
- ▷大阪青年会議所関大会30周年記念総会 5月20日(木)午後7時 リーガロイヤルホテル
- ▷女子秀麗会総会 6月20日(日)午前11時 ホテルシティプラザ大阪(仁井ひろみ=06-6925-1821)
- ▷スポーツマンクラブ七ヶ総会 7月7日(水)午前7時 ミュンヘン北大使館(関西船用=06-6572-1021)
- ▷司法書士関大会合格祝賀会 7月14日(水)午前6時半 大阪キャッスルホテル(塩田司法書士事務所=06-6943-1724)

お悔み申し上げます

(敬称略)

- 田村雅弘(たむら・まさひろ) 昭34学文二法・37学二法 平成21年5月29日死去。74歳。豊中市。
- 吉田 勇(よしだ・いさむ) 昭35学二経、税理士・吉田会計事務所 6月7日死去。73歳。大阪市。
- 村田興平(むらた・おくへい、旧姓友国) 昭11二商、村田産業代表取締役 7月7日死去。90歳。吹田。
- 窪田仁徳(くぼた・じんとく) 昭14専二法・17大法、元高校教諭 8月18日死去。94歳。神戸市。
- 吉川宗雄(よしかわ・むねお) 昭33学経 10月24日死去。73歳。千葉市。
- 藤井法雄(ふじい・のりお) 昭29学二文英 11月6日死去。84歳。宝塚市。
- 寒川好蔵(そうかわ・よしぞう) 昭32学経 11月15日死去。75歳。尼崎市。
- 立石栄次(たていし・えいじ) 昭38一高・42学法、此花支部幹事・前会計監事 11月18日死去。64歳。大阪市。
- 島田 照(しまだ・ひろむ) 昭19専二商 11月24日死去。86歳。奈良市。
- 安田英世(やすだ・ひでよ) 昭35学法政 12月3日死去。72歳。魚津市。
- 福嶋 勇(ふくしま・いさむ) 昭8専二経、ウメトク代表取締役会長、福岡育英会前理事長 12月6日死去。98歳。豊中市。
- 横川親雄(よしかわ・ちかお) 名誉教授・元工学部教授、専門は石炭科学 12月14日死去。87歳。京都市。
- 内藤光貴(ないとう・みつたか) 平8学二法 12月17日死去。37歳。尼崎市。
- 尼崎治雄(あまがさき・はるお) 昭41学法、校友会代議員 12月18日死去。65歳。柏市。
- 本多 猛(ほんた・たけし) 昭28学法、元クローツサン取締役、元校友会代議員、富山県支部相談役 12月22日死去。79歳。富山市。
- 入井政行(いりい・まさゆき) 昭17専二経・23大法、和光社長 12月28日死去。89歳。名張市。
- 藤岡信雄(ふじおか・のぶお) 昭25専一法・27学法、元浪速支部長、元校友会代議員、元浪速支部長 12月26日死去。83歳。大阪市。
- 森井 暉(もりい・あきら) 名誉教授・元法学部教授、専門は刑事訴訟法 12月31日死去。78歳。木津川市。
- 白川 修(しらかわ・おさむ) 昭27学二経、元宝塚造形芸術大学短期大学部講師 平成22年1月5日死去。82歳。奈良市。
- 森 知子(もり・ともこ) 旧姓高橋 昭29学文独、校友会代議員 1月17日死去。78歳。吹田市。
- 今堀 努(いまほり・つとむ) 昭23工専・25学経、経済評論家、元校友会代議員、元交野支部長 1月22日死去。82歳。交野市。
- 今村 稔(いまむら・みのる) 昭13専二商 1月23日死去。93歳。大阪市。
- 武田佳次(たけだ・よしつぐ) 昭9大予・12大商、日本珈琲貿易取締役相談役 1月26日死去。95歳。宮尾一郎(みやお・いちろう) 昭13大予・16大経、アインズ代表取締役会長、元校友会代議員、元滋賀支部長 2月4日死去。92歳。近江八幡市。
- 南 宗二(みなみ・そうじ) 昭27学法 2月14日死去。83歳。和泉市。
- 足立 利雄(あだち・としお) 元社会学部教授、元法人評議員 2月20日死去。89歳。
- 鈴木清子(すずき・きよこ) 昭29学法、弁護士・元京都家裁判事、法人顧問・元理事、校友会代議員、関大大阪倶楽部相談役、元女子秀麗会会長 2月25日死去。83歳。西宮市。



毎日

スタート&ダッシュ

あらゆる印刷に、全速・全力でお応えします。

お客様のご要望にお応えすべく、
確かな技術の中から
最適のご提案をすることで事業のお役に立つ。
お届けするのは、印刷ソリューション。
そのために、情報も対応も、より速く的確に。
いつも全力で、毎日スタート&ダッシュ!
私たちは東洋紙業です。

印刷で人と時代をコミュニケーションする

東洋紙業株式会社

大阪本社：〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18 ☎(06)6567-2111
東京本社：〒140-8670 東京都品川区南品川6-1-5 ☎(03)3450-2111

www.toyo-s.co.jp

関大人の誇りを

1枚

持ちたい！

「関西大学校友カード」にご入会を!!

もう一度青春!!

関大人の第二の学生証、それは「関大校友カード」
総合図書館の入館証作成などに利用。
関西大学校友だけが手にすることのできる、
大学独自のサービスと特典を備えたクレジットカードです。
校友会の会員証的機能も備え、カードの所持によって校友の絆を
深めることを目的に発行するものです。

使うほどに在学を支援！
先輩の愛をカタチに

ご利用代金の還元金(利用額の0.5%)が学生支援等に活用
これまでの還元金すでに1億円以上！
(みなさまに特別な負担はなく、また特典やポイントもこれまでと変わることはありません。)

校友だから共有&実感

広がる校友の輪・和・話
全国の校友が経営または関係する会社・ホテル・旅館・レストラン・
スポーツ施設・専門店などの割引等の優待やサービスがあります。

本来のポイント・特典はそっくりそのまま

もちろん、各カード会社独自のサービスや特典は通常どおり、
校友の皆さまに特別な負担はありません。

■関西大学校友カードで・・・

皆様のカード利用額の0.5%が
カード会社から還元され、
学生支援基金等に活用されます。

■すでにクレジットカードをお持ちの方は・・・

すでにお持ちのカードと合わせて、関大校友カードを持っていただけます。
もしも切り替えをご希望の方は、関大校友カード到着後、旧カードの退会
手続きをしてください。
詳しくはカード裏面に記載の各発行会社にお問い合わせください。

校友カードに関するお問い合わせは

■■関西大学校友会事務局■■

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
関西大学 校友・父母会館内

TEL.06(6368)0041～0045
FAX.06(6380)8476

平成21年度 1級建築士設計製図試験

合格者
占有率

全国

No.1

平成21年も、全国の合格者の
半数以上が、当学院の受講生でした。

平成21年度 1級建築士設計製図試験
全国合格者占有率

設計製図試験合格者 当学院平成21年度
全国5,164名中 受講生 2,767名

他講習
利用者
+
独学者

当学院
受講生

53.6%

V2
達成

全国主要都市でも軒並み6割以上の合格者占有率を達成

※詳しくは当学院ホームページを
ご覧ください

平成21年度
1級建築士設計製図試験
宮城県合格者占有率

宮城県合格者85名中 当学院合格者53名

62.4%

平成21年度
1級建築士設計製図試験
東京都合格者占有率

東京都合格者1,189名中 当学院合格者753名

63.3%

平成21年度
1級建築士設計製図試験
神奈川県合格者占有率

神奈川県合格者541名中 当学院合格者353名

65.2%

平成21年度
1級建築士設計製図試験
埼玉県合格者占有率

埼玉県合格者305名中 当学院合格者191名

62.6%

平成21年度
1級建築士設計製図試験
愛知県合格者占有率

愛知県合格者348名中 当学院合格者240名

69.0%

平成21年度
1級建築士設計製図試験
三重県合格者占有率

三重県合格者51名中 当学院合格者31名

60.8%

平成21年度
1級建築士設計製図試験
岐阜県合格者占有率

岐阜県合格者69名中 当学院合格者46名

66.7%

平成21年度
1級建築士設計製図試験
香川県合格者占有率

香川県合格者32名中 当学院合格者20名

62.5%

関西大学

平成21年度 1級建築士
関西大学卒業合格者 49名中

総合資格学院
講習利用合格者 32名合格

関西大学
合格者
占有率 65.3%

1級建築士 卒業大学別実績

卒業生合格者30名以上の
全大学一覧

下記大学卒業生合格者の
63.2%が当学院の受講生でした。

合格者
2,636名中
当学院受講生
1,667名

順位	学校名	合格者数	当学院合格者	当学院利用率
1	日本大学	273	160	58.6%
2	東京理科大学	187	136	72.7%
3	早稲田大学	131	101	77.1%
4	芝浦工業大学	115	79	68.7%
5	工学院大学	102	65	63.7%
6	大阪工業大学	96	42	43.8%
7	近畿大学	91	47	51.6%
8	法政大学	79	53	67.1%
9	東海大学	74	42	56.8%
9	明治大学	74	53	71.6%
11	京都大学	72	48	66.7%
12	名城大学	68	52	76.5%
13	神戸大学	65	41	63.1%
14	金沢工業大学	57	32	56.1%
15	千葉大学	55	38	69.1%
16	関東学院大学	51	34	66.7%
17	京都工芸繊維大学	50	30	60.0%
17	東北大学	50	32	64.0%
19	関西大学	49	32	65.3%
19	東京都市大学	49	34	69.4%
21	愛知工業大学	48	42	87.5%

順位	学校名	合格者数	当学院合格者	当学院利用率
21	大阪大学	48	36	75.0%
23	東京工業大学	47	34	72.3%
24	千葉工業大学	45	26	57.8%
24	東京電機大学	45	21	46.7%
26	北海道大学	42	24	57.1%
27	熊本大学	41	20	48.8%
27	横浜国立大学	41	26	63.4%
29	大阪市立大学	40	22	55.0%
29	名古屋工業大学	40	23	57.5%
29	広島工業大学	40	14	35.0%
32	名古屋大学	38	34	89.5%
32	広島大学	38	18	47.4%
34	東京大学	36	23	63.9%
35	神奈川大学	35	22	62.9%
36	東洋大学	34	22	64.7%
36	福岡大学	34	20	58.8%
38	福井大学	33	17	51.5%
39	武蔵野美術大学	32	20	62.5%
40	九州大学	31	20	64.5%
41	新潟大学	30	15	50.0%
41	三重大	30	17	56.7%

平成21年度も
多くの関西大学卒業生の方が
当学院講座を利用して合格されました!

開講講座

1級・2級建築士

宅地建物取引主任者 1級・2級建築施工管理技士
インテリアコーディネーター 構造計算コース(実務講座)

総合資格 | 検索 | いますぐ! ウェブ検索

www.shikaku.co.jp

高い合格実績の理由は
ココでチェック!!
合格をめざすあなたの最強パートナー

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受講生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。※卒業大学合格者数、都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表による。平成21年12月18日現在

30th Anniversary

総合資格学院

学院長 岸 隆司 (法 48 卒)

梅田校 TEL.06-6374-1411 神戸校 TEL.078-241-1711
新大阪校 TEL.06-6101-1911 姫路校 TEL.079-224-1411
京橋校 TEL.06-6882-8211 京都校 TEL.075-352-3011
なんば校 TEL.06-6648-5511 草津校 TEL.077-566-6911
堺校 TEL.072-222-9311 奈良校 TEL.0742-30-1511
尼崎校 TEL.06-6430-6811



結婚



(株)ブライダルは
関西大学校友の皆様
「結婚」を応援します。

32年の実績

(株)ブライダルは今まで法人福利厚生、官公庁、各大学会報誌などで、数多くの方々の結婚のお世話をさせて頂いております。少子化問題にも『結婚』という形で社会に貢献できる企業を目指しており、この度賛同を得て「関大コース」を設立致しました。この「関大」を見たとおっしゃってくだされば、校友の皆様、大学教職員の方々はもとより、ご家族の方でも特別に、「結婚」を特典付(会員サポート費50%OFF)にてお世話させて頂きます。

関大コース

会員サポート費 **50%** OFF

ブライダルコース ¥220,500 ¥189,000 etc.

エクセレントコース ¥378,000 ¥330,750 etc

●ミドル・シニアの方々のプランにも特典がございます。

価格は登録料・会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。



株式会社 **ブライダル**

Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F
大阪支社 〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル10F



上のQRコードにて携帯サイトに簡単にアクセスできます。(一部対応しない機種がございます。)

お問い合わせ
(月曜定休)

0120-415-412

ホームページ
携帯サイト

<http://www.bridal-vip.co.jp>
<http://www.bridal-vip.net/m/>